

令和4年度  
都立図書館のニーズに関する実態調査  
報告書

令和5(2023)年3月  
東京都立中央図書館

## \*\*\* 目次 \*\*\*

<b>I. 調査の概要</b> .....	1
1. 調査の目的 .....	2
2. 調査概要 .....	2
3. 本書の分析方針 .....	3
4. 本書の見方 .....	4
<b>II. 全体の調査結果</b> .....	5
1. 回答者のプロフィール.....	6
2. メディアの利用状況.....	8
3. 図書の入手方法と身近な図書館.....	32
4. 都立図書館の認知状況.....	36
<b>III. 潜在ユーザーの調査結果</b> .....	50
1. 回答者のプロフィール.....	51
2. メディアの利用状況.....	53
3. 図書の入手方法と身近な図書館.....	58
4. 都立図書館の認知・利用状況.....	62
5. 図書館への希望・要望.....	69
<b>IV. まとめ ～潜在ユーザーへのアプローチの視点と方法～</b> .....	73
1. 潜在ユーザーの図書に対する受容性.....	74
2. 潜在ユーザーへのアプローチの視点と方法.....	76
<b>IV. 資料篇</b> .....	85
1. その他記述まとめ.....	86
2. 単純集計表 .....	91
3. 調査票(画面イメージ).....	102
4. 調査票(リスト形式).....	115

# I . 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、都立図書館の潜在的利用者層のニーズを調査し、求めるサービスや資料群、今後期待する図書館像等について把握し、その結果を今後の都立図書館の運営等の改善のための基礎資料とすることを目的とする。

## 2. 調査概要

- (1) 調査方法 : Web調査
- (2) 調査対象者 : 都内に在住・通勤・通学する16歳以上
- (3) 有効回収数 : n=3,500

<回収>	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	総計
都内在住 計	287	513	400	400	400	400	400	2,800
男性	87	313	200	200	200	200	200	1,400
女性	200	200	200	200	200	200	200	1,400
都内通勤・通学 計	77	123	100	100	100	121	79	700
男性	27	73	50	50	50	50	50	350
女性	50	50	50	50	50	71	29	350
総計	364	636	500	500	500	521	479	3,500

<割付>	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	総計
都内在住 計	400	400	400	400	400	400	400	2,800
男性	200	200	200	200	200	200	200	1,400
女性	200	200	200	200	200	200	200	1,400
都内通勤・通学 計	100	100	100	100	100	100	100	700
男性	50	50	50	50	50	50	50	350
女性	50	50	50	50	50	50	50	350
総計	500	500	500	500	500	500	500	3,500

<割付>

- ・性別は男女均等
- ・年齢は10代から70代以上の各年代を均等
- ・都内在住者と都内への通勤・通学者の比率を4:1とした。

※ 10代男性、70代女性(通勤・通学)の回答数が少なかったことから、全体で大きな偏りがでないように10代男性は20代男性、70代女性(通勤・通学)は、60代女性(通勤・通学)で、補填した。

- (4) 調査時期 : 令和5年1月11日(水)～1月23日(月)

- (5) 調査項目 :

- ・メディアの利用状況、情報の取得状況
- ・図書の入手方法
- ・身近な図書館の有無と利用状況
- ・都立図書館の認知状況、都立図書館の機能の認知状況
- ・都立図書館の利用状況
- ・都立図書館を1年以内に利用しなかった理由 など

### 3. 本書の分析方針

本調査結果の分析に際しては、サンプル全体(3,500件)の意識やニーズを把握するとともに、都立図書館の認知状況と利用状況に関するパターンから対象者を既存ユーザーと潜在ユーザーに分類し、各ユーザータイプの意識やニーズを分析した。

その結果、潜在ユーザーが94.9%を占め、サンプル全体と潜在ユーザーのみの分析結果に大きな違いがなかったことから、本書は、潜在ユーザーの意識やニーズの分析結果を中心にした内容構成で編集した。

Ⅱ.全体の調査結果：全体(n=3,500)の結果を主に「性別」「年令別」「職業別」で分析

Ⅲ.潜在ユーザーの調査結果：

既存ユーザーと比較し、更に潜在ユーザー(n=3,323)の結果を主に「性別」「年令別」「職業別」で分析

Ⅳ.まとめ～潜在ユーザーへのアプローチの視点と方法～：

ⅡとⅢの結果を基に、利用拡大のため、潜在ユーザーへのアプローチ方法を検討

※ 性別×年令別(2重クロス)や職業別×性別×年令別(3重クロス)ではなく、通常のカロス集計で、各属性(男性なら男性、20代なら20代)の特徴を把握することとした。

※ 回答者のユーザータイプ分けについては、都立図書館の認知状況と利用状況に関する設問の回答パターンからユーザーを分類した。

「既存ユーザー」：中央図書館と多摩図書館のどちらか、または両方とも「過去1年以内に利用した」と回答した層(n=177)(表1の①②③④⑦)

「潜在ユーザー」：上記の既存ユーザーにあたらない層。すなわち、中央図書館を「1年以内の利用なし」か「知らない」のいずれかを回答し、かつ、多摩図書館でも「1年以内の利用なし」か「知らない」のいずれかを回答した層(n=3,323)(表1の⑤⑥⑧⑨)

表1.ユーザータイプ

		都立多摩図書館			
		知っている		知らない	
		1年以内 利用あり	1年以内 利用なし		
中央 図 書 館	知っている	上段:人数 下段:比率	① 57 1.6%	② 20 0.6%	③ 54 1.5%
		1年以内利用あり	④ 6 0.2%	⑤ 150 4.3%	⑥ 305 8.7%
	知らない	⑦ 40 1.1%	⑧ 136 3.9%	⑨ 2,732 78.1%	

※既存ユーザー(表の白い部分) 計177名(5.1%)

※潜在ユーザー(表の網掛け部分) 計3,323名(94.9%)

## 4. 本書の見方

- ① 集計は、小数点第二位を四捨五入しているため、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- ② 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出しているため、複数回答の設問については、全ての比率を合計すると100.0%を超える場合がある。
- ③ nは、基数となるべき実数であり、設問に対する回答者数である。
- ④ 「-」は回答者がいないことを示す。
- ⑤ 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- ⑥ クロス集計のグラフ内割合表記において、紙面の制約上省略しているもの(0.0%)がある。
- ⑦ クロス集計による分析に際して、nが30未満の場合は参考として記載している。

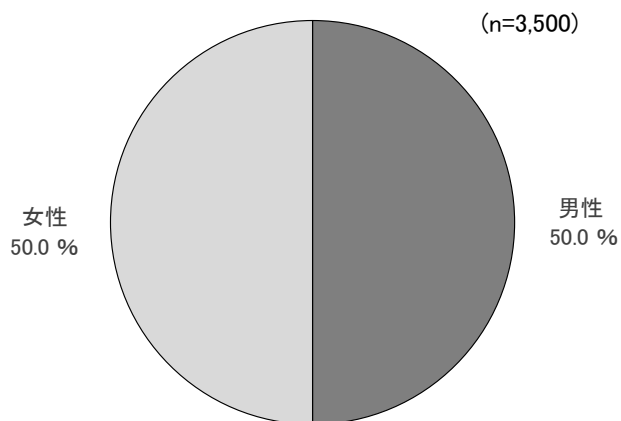
## Ⅱ. 全体の調査結果

# 1. 回答者のプロフィール

## (1) 回答者属性(性別/年齢/居住地など)

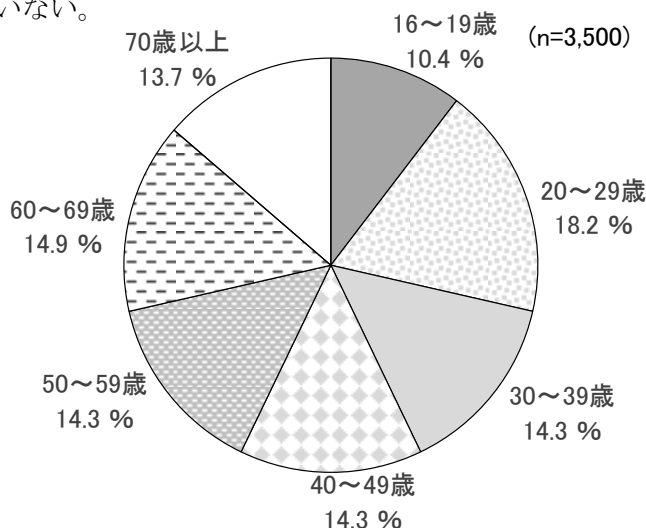
### <性別>

性別は均等割付のため、「男性」「女性」とも50%となった。



### <年齢>

年齢もカテゴリーごとに均等割付であったが、「16～19歳」男性の回収数が不足した分を「20代」男性で補填、「70代」女性(都内に通勤・通学者)の不足を「60代」女性(都内に通勤・通学者)で補填したため、完全に均等とはなっていない。



### <職業>

有職計は65.0%で6割台半ばに達する。その中では「事務職」が23.8%で最も高い。学生12.8%、無職計(「主婦(夫)」と「無職」の合計)は22.2%である。

S3.あなたの職業をお答え下さい。(回答は1つだけ)

(n=3,500)

23.8																						
8.4	8.5	1.3	0.9		8.3	1.2	2.7	4.0	0.4	1.2	0.7	3.7	7.1	5.7	10.4	11.8						
事務職	営業・販売職	サービス職	製造・制作職	建設・土木職	技術職	研究職	経営専門職	福祉職	医療・保健	法務職	教員	著述職・出版・報道	その他	生・大学生・専門学校・大学院	高校生・受験生	主婦(夫)	無職					
有職計(65.0%)													学生(12.8%)		無職計(22.2%)							

※本書では上記の網掛けの区分で分析をしている。



## <居住地>

割付通り、「東京都」在住が80.0%となっている。残り20.0%は、居住地が「東京都以外」で「都内への通勤・通学者」となる。

S4.あなたの住んでいる都道府県をお答えください。(回答は1つだけ)

(n)		■東京都 □埼玉県 □千葉県 □神奈川県 □上記以外の道府県					(%)
全体	(3,500)	80.0					6.6 5.1 7.5 0.8

### 【参考表】居住地一覧

#### 【東京都23区】

	居住地	件数
1	千代田区	28
2	中央区	39
3	港区	52
4	新宿区	75
5	文京区	62
6	台東区	44
7	墨田区	63
8	江東区	108
9	品川区	96
10	目黒区	64
11	大田区	152
12	世田谷区	177
13	渋谷区	55
14	中野区	69
15	杉並区	131
16	豊島区	62
17	北区	67
18	荒川区	45
19	板橋区	105
20	練馬区	133
21	足立区	127
22	葛飾区	85
23	江戸川区	113
	23区計	1,952

#### 【東京都市町村】

	居住地	件数
1	八王子市	114
2	立川市	38
3	武蔵野市	34
4	三鷹市	42
5	青梅市	21
6	府中市	53
7	昭島市	19
8	調布市	63
9	町田市	76
10	小金井市	23
11	小平市	30
12	日野市	50
13	東村山市	22
14	国分寺市	36
15	国立市	12
16	福生市	12
17	狛江市	15
18	東大和市	22
19	清瀬市	11
20	東久留米市	20
21	武蔵村山市	10
22	多摩市	37
23	稲城市	14
14	羽村市	11
15	あきる野市	19
16	西東京市	39
17	瑞穂町	3
18	奥多摩町	1
19	神津島村	1
	市町村計	848

#### 【都外】

	居住地	件数
1	埼玉県	232
2	千葉県	177
3	神奈川県	264
4	上記以外の県	27
	都外計	700

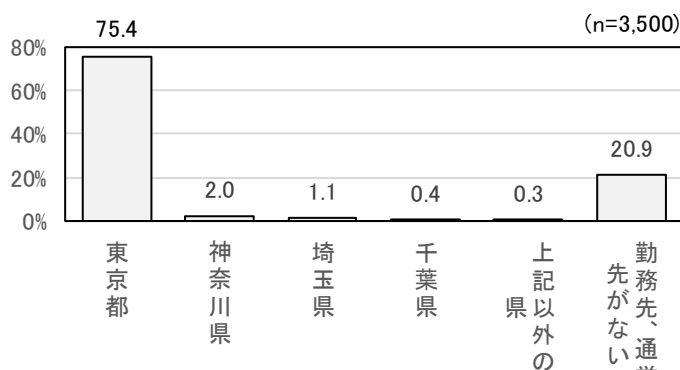
#### 【総計】

	居住地	件数
1	東京都23区	1,952
2	都内市町村	848
3	都外	700
	総計	3,500

## <勤務先・通学先>

「東京都」への通勤・通学者が75.4%と大部分を占める。

S5.あなたの勤務先、または通学先の所在地をお答えください。(回答は1つだけ)



## 2. メディアの利用状況

### (1) メディアに対する信頼度

#### <全体>

『図書』は「非常に信頼できる」9.7%、「ある程度信頼できる」65.2%で、合計した「信頼できる(計)」は74.9%と唯一、7割を超えており、各メディアの中で最も信頼度が高い。

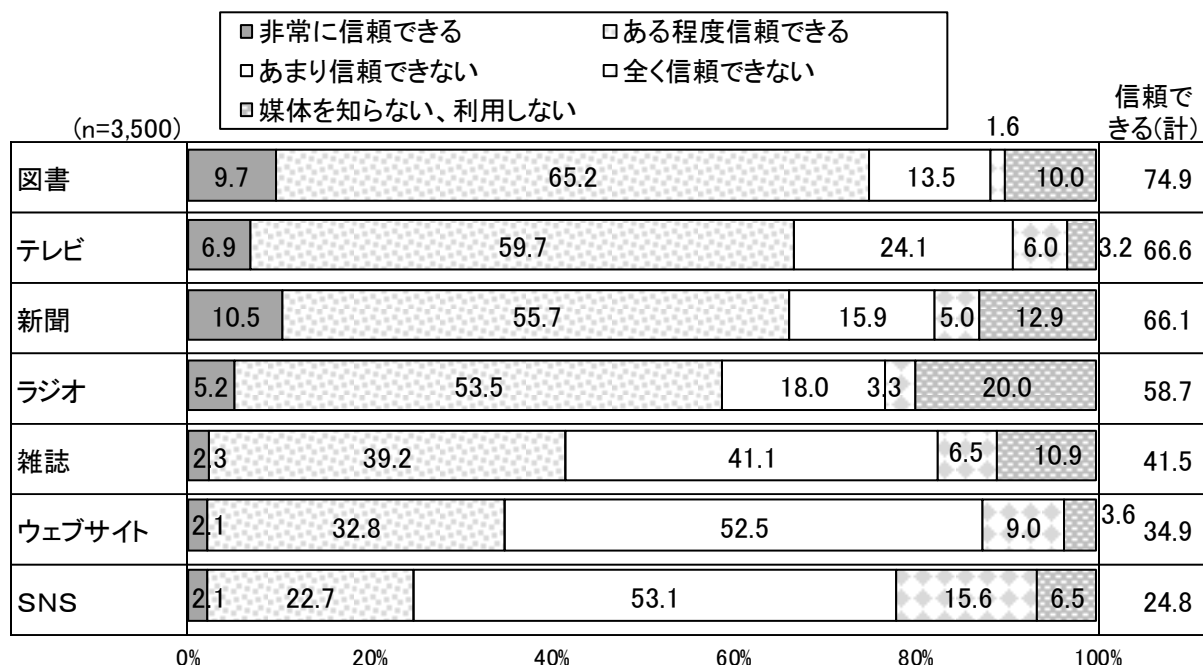
次に信頼度が高いのは『新聞』で「非常に信頼できる」は10.5%で『図書』よりわずかに高く、「信頼できる(計)」は66.1%と6割台半ばに達する。

『テレビ』は「信頼できる(計)」は66.6%で『新聞』よりわずかに高いが、「非常に信頼できる」は6.9%と『新聞』より低く、総合的な信頼度では、新聞の方がやや高いと言える。

最も信頼度が低いのは『SNS』で「非常に信頼できる」2.1%、「信頼できる(計)」は24.8%と2割台半ばにとどまる。

『ウェブサイト』も「非常に信頼できる」2.1%、「信頼できる(計)」34.9%と低く、インターネット系のメディアへの信頼度は低い。既存メディアの『雑誌』も「非常に信頼できる」は2.3%と『SNS』『ウェブサイト』と同レベルで低く、「信頼できる(計)」も41.5%と4割を超える程度である。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)



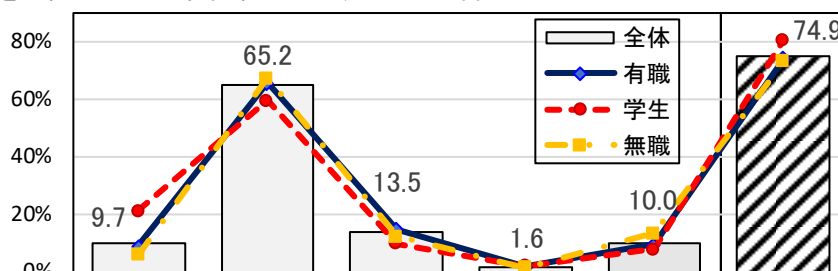
<図書>

全体では「非常に信頼できる」9.7%で『新聞』10.5%と同程度で高く、「信頼できる(計)」では74.9%と唯一、7割を超える。

年齢別では、16～19歳で「非常に信頼できる」が2割強、20代でも「非常に信頼できる」は1割台半ばと他の年代に比べて高い。50代以上では「非常に信頼できる」は5%前後にとどまるが、「ある程度信頼できる」は7割を超えており、「信頼できる(計)」は16～19歳と同じ8割前後に達する。

職業別では、16～19歳が多い学生で「非常に信頼できる」が2割を超え、他に比べて高い。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ) — 図書 —



		(n)	非常に信頼できる	ある程度信頼できる	あまり信頼できない	全く信頼できない	知らない、利用していない	信頼できる(計)
全体		(3,500)	9.7	65.2	13.5	1.6	10.0	74.9
性別	男性	(1,750)	9.8	63.3	15.6	2.2	9.1	73.1
	女性	(1,750)	9.6	67.1	11.4	1.0	11.0	76.7
年齢	16～19歳	(364)	21.4	57.7	9.3	1.6	9.9	79.1
	20代	(636)	14.5	56.9	13.8	2.4	12.4	71.4
	30代	(500)	8.6	57.0	15.6	4.4	14.4	65.6
	40代	(500)	8.0	65.4	17.6	0.6	8.4	73.4
	50代	(500)	4.4	71.6	13.4	0.2	10.4	76.0
	60代	(521)	5.2	74.5	12.5	0.8	7.1	79.7
	70代以上	(479)	7.9	73.5	10.9	0.8	6.9	81.4
職業	計	(2,275)	8.8	65.6	14.6	1.5	9.4	74.4
	有職							
	事務職	(832)	9.3	67.9	14.2	1.6	7.1	77.2
	営業/サービス/製造/建築	(668)	7.9	62.7	15.4	1.9	12.0	70.7
	技術職/研究職	(334)	9.9	64.1	16.8	0.9	8.4	74.0
	経営専門職	(93)	5.4	69.9	15.1	2.2	7.5	75.3
	その他	(348)	9.5	65.8	12.1	1.1	11.5	75.3
	学生	(448)	21.0	59.6	9.8	2.0	7.6	80.6
	無職							
計	(777)	5.8	67.3	12.2	1.4	13.3	73.1	
主婦(夫)	(365)	4.9	72.1	9.3	0.5	13.2	77.0	
無職	(412)	6.6	63.1	14.8	2.2	13.3	69.7	
居住地	計	(2,800)	9.6	64.6	13.6	1.7	10.4	74.3
	都内							
	都内23区	(1,952)	9.9	63.4	14.0	1.9	10.8	73.3
	多摩、島しょ	(848)	9.0	67.6	12.5	1.3	9.7	76.5
都以外(都内通学・通勤)	(700)	10.0	67.4	13.1	1.0	8.4	77.4	

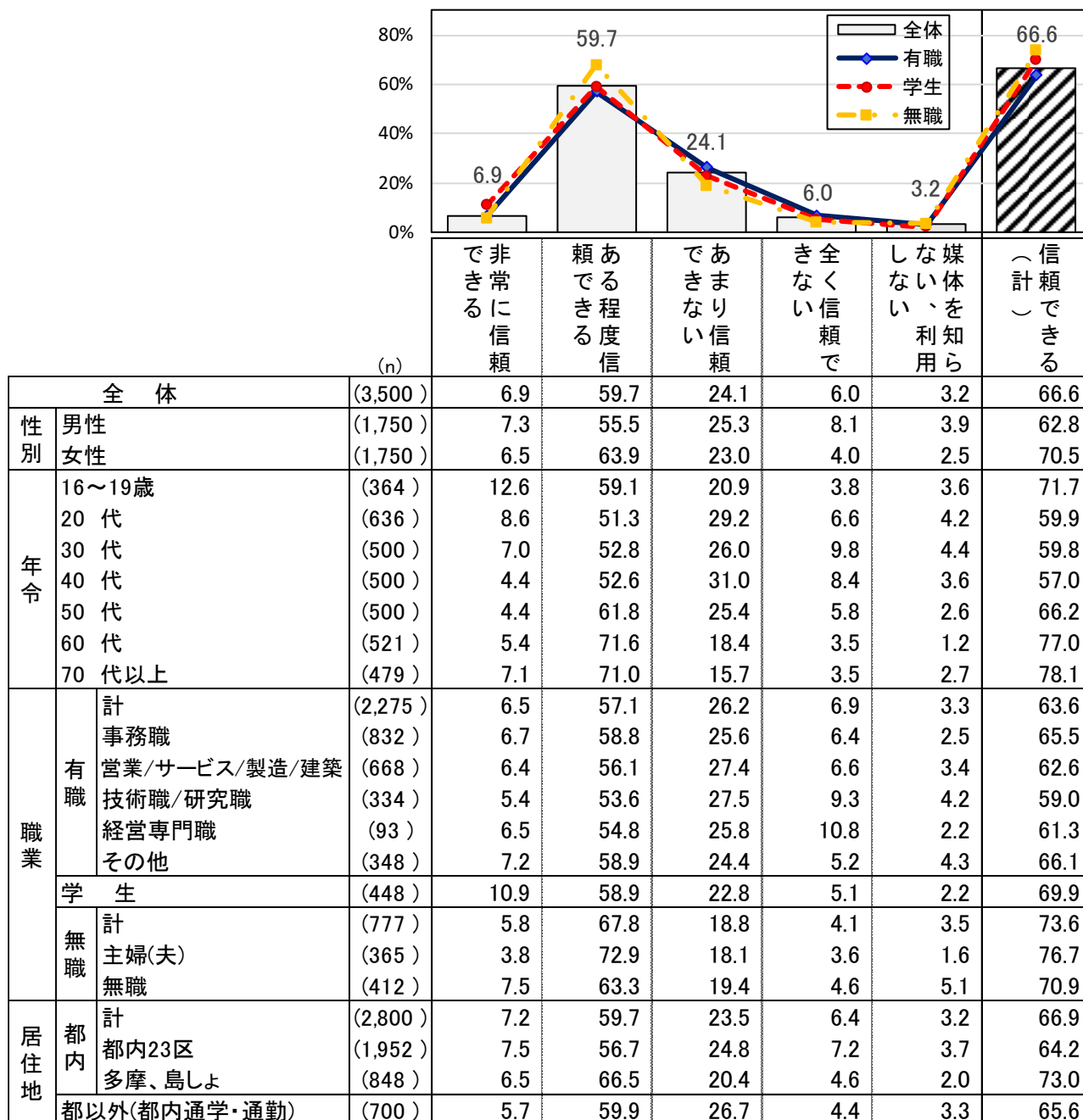
## <テレビ>

全体では「非常に信頼できる」6.9%、「信頼できる(計)」は66.6%と7割弱に達する。

年齢別では、16～19歳で「非常に信頼できる」が1割強、「信頼できる(計)」で7割強に達し、他の年代より高い。60代以上では「非常に信頼できる」は16～19歳より低い、「ある程度信頼できる」が7割を超えており、「信頼できる(計)」では16～19歳と同じ8割弱に達する。

職業別では、16～19歳が多い学生で「非常に信頼できる」が1割に達し、他に比べて高い。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)ー テレビー



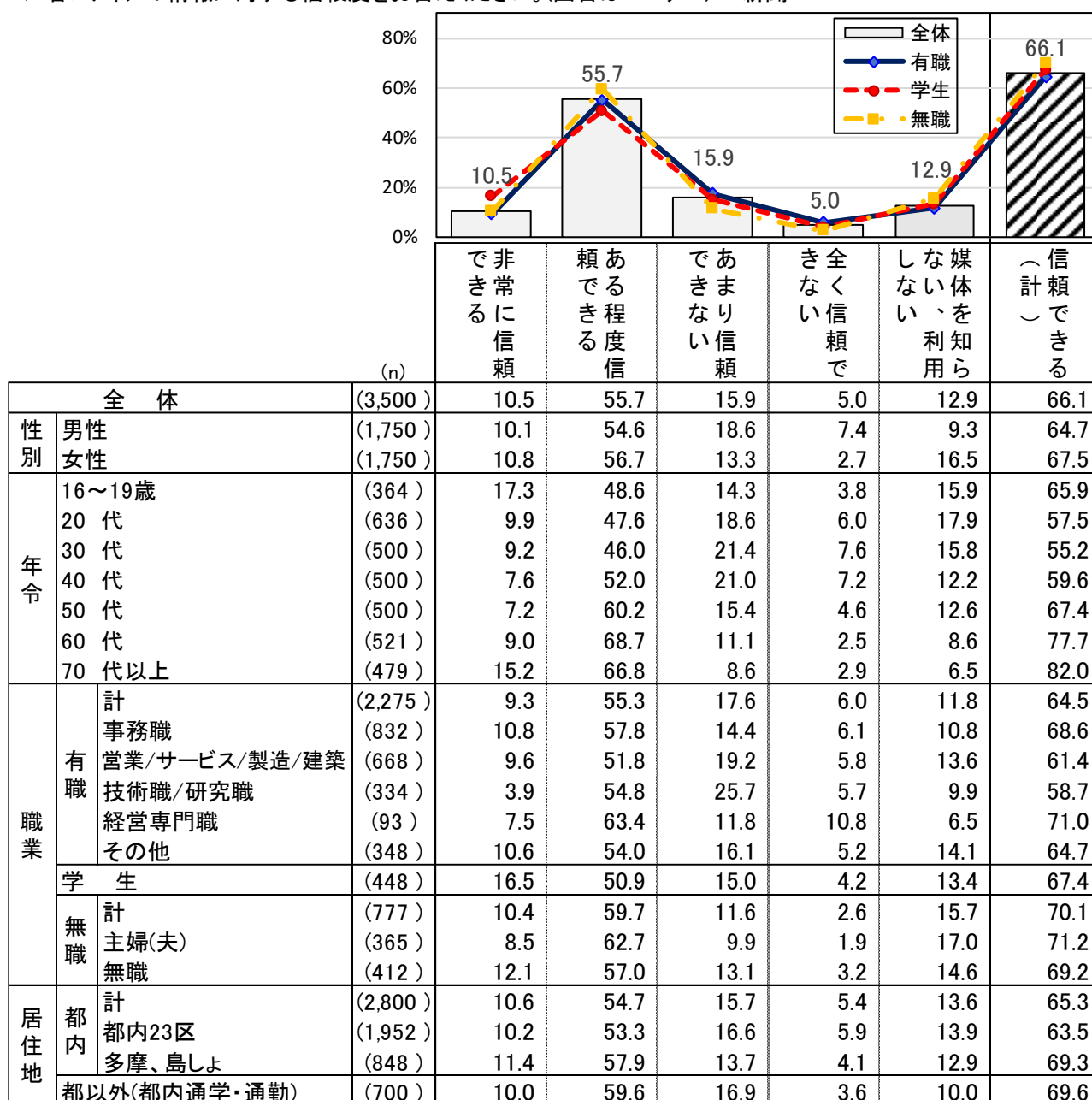
## <新聞>

全体では「非常に信頼できる」10.5%と1割に達し、今回の中で最も高い。「信頼できる(計)」は66.1%と『テレビ』の「信頼できる(計)」66.6%と同レベルだが、「非常に信頼できる」は『テレビ』の6.9%より高く、総合的な信頼度は『新聞』の方が高いと言える。

年令別では、16～19歳で「非常に信頼できる」が2割弱に達し、他の年代より高い。70代以上も「非常に信頼できる」は1割台半ばと16～19歳に次いで高く、「信頼できる(計)」は8割強と最も高い。

職業別では、16～19歳が多い学生で「非常に信頼できる」が2割弱に達し、他に比べて高い。

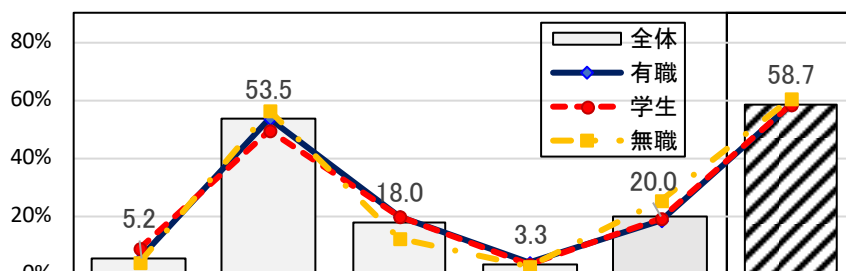
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ) — 新聞 —



## <ラジオ>

全体では「非常に信頼できる」5.2%、「信頼できる(計)」は58.7%と6割弱に達する。  
 年齢別では、60代、70代以上と年齢が高い層で「信頼できる(計)」が7割弱と高い。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)ーラジオー



		(n)	非常に信頼できる	信頼できる(計)	あまり信頼できない	全く信頼できない	しない、利用しない	信頼できる(計)
全 体		(3,500)	5.2	53.5	18.0	3.3	20.0	58.7
性別	男性	(1,750)	5.9	53.2	21.2	4.2	15.4	59.1
	女性	(1,750)	4.4	53.8	14.9	2.3	24.6	58.2
年齢	16～19歳	(364)	8.5	49.7	19.0	2.5	20.3	58.2
	20代	(636)	6.9	46.4	18.7	4.2	23.7	53.3
	30代	(500)	5.6	45.2	21.2	5.8	22.2	50.8
	40代	(500)	3.8	48.8	22.4	5.6	19.4	52.6
	50代	(500)	3.0	57.2	19.4	1.6	18.8	60.2
	60代	(521)	3.8	64.1	14.6	1.2	16.3	67.9
	70代以上	(479)	5.0	64.1	10.9	1.7	18.4	69.1
職業	計	(2,275)	5.0	53.3	19.7	3.6	18.4	58.2
	有職							
	事務職	(832)	5.2	54.0	18.4	3.1	19.4	59.1
	営業/サービス/製造/建築	(668)	5.2	52.8	19.9	3.6	18.4	58.1
	技術職/研究職	(334)	3.9	51.8	24.6	4.5	15.3	55.7
	経営専門職	(93)	5.4	57.0	16.1	5.4	16.1	62.4
	その他	(348)	4.9	52.9	19.0	3.4	19.8	57.8
学 生	(448)	8.5	49.8	19.6	3.1	19.0	58.3	
無職	計	(777)	3.9	56.4	12.1	2.4	25.2	60.2
	主婦(夫)	(365)	2.5	56.2	9.6	2.5	29.3	58.6
	無職	(412)	5.1	56.6	14.3	2.4	21.6	61.7
居住地	計	(2,800)	5.4	52.8	17.5	3.5	20.8	58.2
	都内							
	都内23区	(1,952)	5.5	50.3	18.5	4.1	21.6	55.8
	多摩、島しょ	(848)	5.3	58.4	15.2	2.0	19.1	63.7
都以外(都内通学・通勤)	(700)	4.1	56.6	20.1	2.4	16.7	60.7	

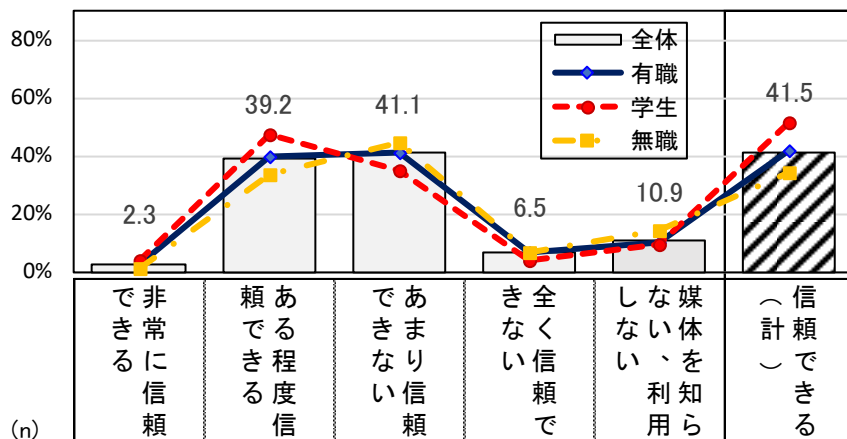
<雑誌>

全体では「非常に信頼できる」2.3%で、『ウェブサイト』と『SNS』の2.1%と同程度で低い。「信頼できる(計)」は41.5%で、既存メディア(テレビ、ラジオ、新聞、図書)の中で最も低い。

年齢別では、年齢が高くなるほど、「非常に信頼できる」「信頼できる(計)」とも低くなり、60代、70代以上では「非常に信頼できる」は1%にも達しない。

職業別では、16～19歳が多い学生で「信頼できる(計)」は5割を超える。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ) — 雑誌 —



		(n)	非常に信頼できない	非常に信頼できる	あまり信頼できない	全く信頼できない	知らない、利用しない媒体	信頼できる(計)	
全体		(3,500)	2.3	39.2	41.1	6.5	10.9	41.5	
性別	男性	(1,750)	2.6	36.3	43.0	7.7	10.4	38.9	
	女性	(1,750)	2.1	42.1	39.1	5.3	11.4	44.2	
年齢	16～19歳	(364)	3.8	49.2	33.0	3.3	10.7	53.0	
	20代	(636)	3.9	43.2	34.9	4.6	13.4	47.2	
	30代	(500)	3.6	38.8	33.6	9.8	14.2	42.4	
	40代	(500)	2.4	41.8	39.6	7.2	9.0	44.2	
	50代	(500)	1.0	37.8	44.4	6.0	10.8	38.8	
	60代	(521)	0.8	33.4	49.3	6.7	9.8	34.2	
	70代以上	(479)	0.8	31.7	52.4	7.3	7.7	32.6	
職業	計	(2,275)	2.4	39.6	41.1	6.9	10.0	42.0	
	有職	事務職	(832)	2.9	41.8	39.9	7.3	8.1	44.7
		営業/サービス/製造/建築	(668)	2.1	41.3	37.6	6.4	12.6	43.4
		技術職/研究職	(334)	1.5	38.0	42.8	9.3	8.4	39.5
		経営専門職	(93)	3.2	29.0	52.7	8.6	6.5	32.3
		その他	(348)	2.6	35.1	46.0	4.3	12.1	37.6
	学生	(448)	4.2	47.3	34.8	4.0	9.6	51.6	
	無職	計	(777)	1.0	33.5	44.7	6.4	14.4	34.5
主婦(夫)		(365)	1.1	36.4	43.0	6.3	13.2	37.5	
無職		(412)	1.0	30.8	46.1	6.6	15.5	31.8	
居住地	計	(2,800)	2.4	39.0	40.4	6.6	11.7	41.4	
	都内	都内23区	(1,952)	2.6	38.7	40.3	7.0	11.4	41.3
		多摩、島しょ	(848)	2.0	39.5	40.6	5.7	12.3	41.5
	都以外(都内通学・通勤)	(700)	2.1	40.1	43.9	6.0	7.9	42.3	

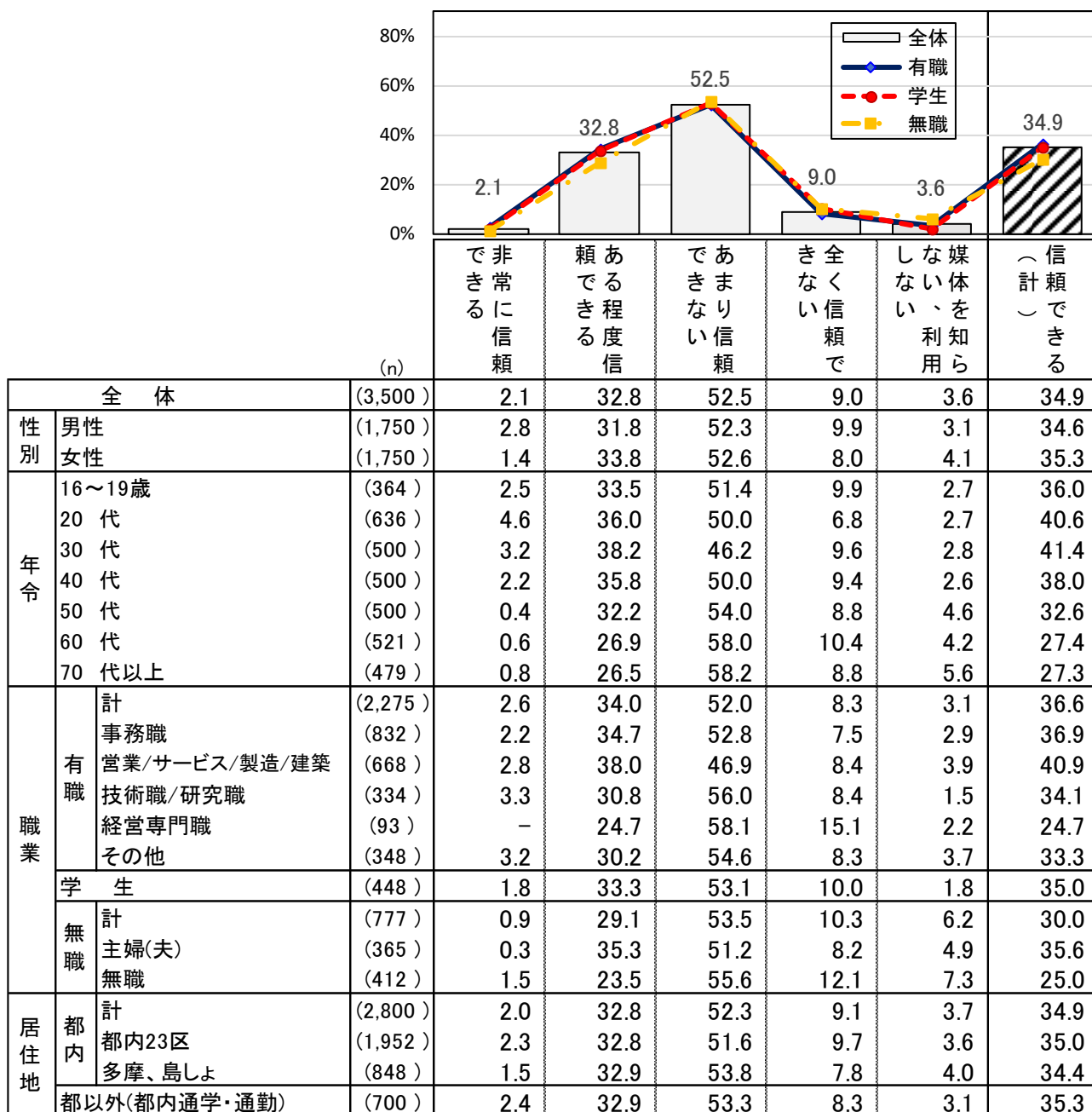
## <ウェブサイト>

全体では「非常に信頼できる」2.1%で、『SNS』と同率で今回の中では最も低い。「信頼できる(計)」は34.9%と『SNS』24.8%に次いで低い。

年齢別では、20代、30代で「信頼できる(計)」が4割に達する一方、50代以上では「信頼できる(計)」は3割前後と低く、全体的に年齢が高い方で信頼度は低い。

職業別では、経営専門職で「非常に信頼できる」と回答した人はおらず、「信頼できる(計)」も2割台半ばにとどまる。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)ーウェブサイトー





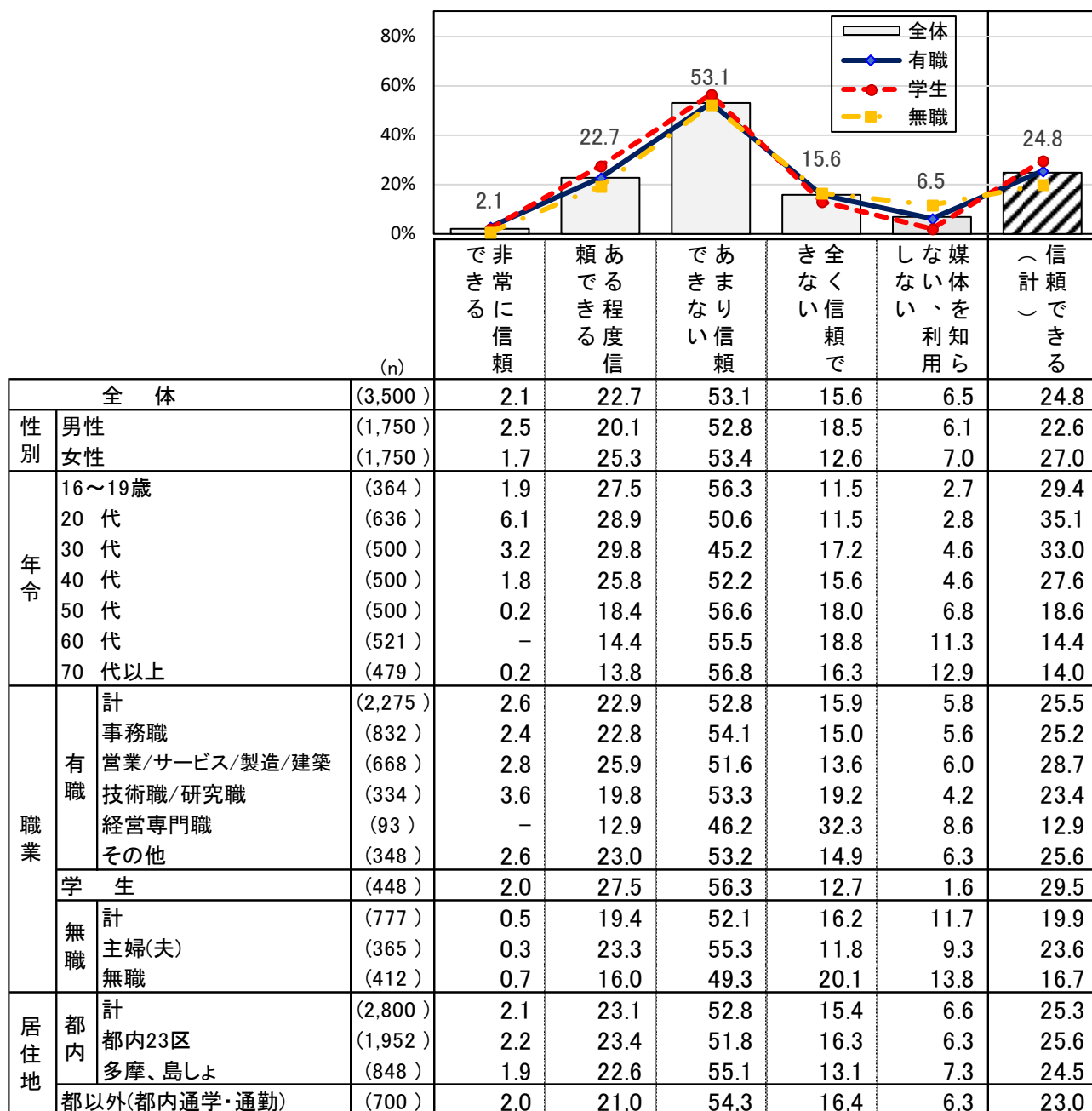
## <SNS>

全体では「非常に信頼できる」2.1%と、『ウェブサイト』と同率で今回の中では最も低い。「信頼できる(計)」は24.8%と今回の中で唯一、3割に届かない。

年齢別では、20代、30代で「信頼できる(計)」が3割を超える一方、50代以上では「非常に信頼できる」は1%未満、「信頼できる(計)」は2割に届かず、全体的に高年齢層で信頼度は特に低い。

職業別では、経営専門職で「非常に信頼できる」と回答した人はおらず、「信頼できる(計)」も1割強にとどまる。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ) — SNS —



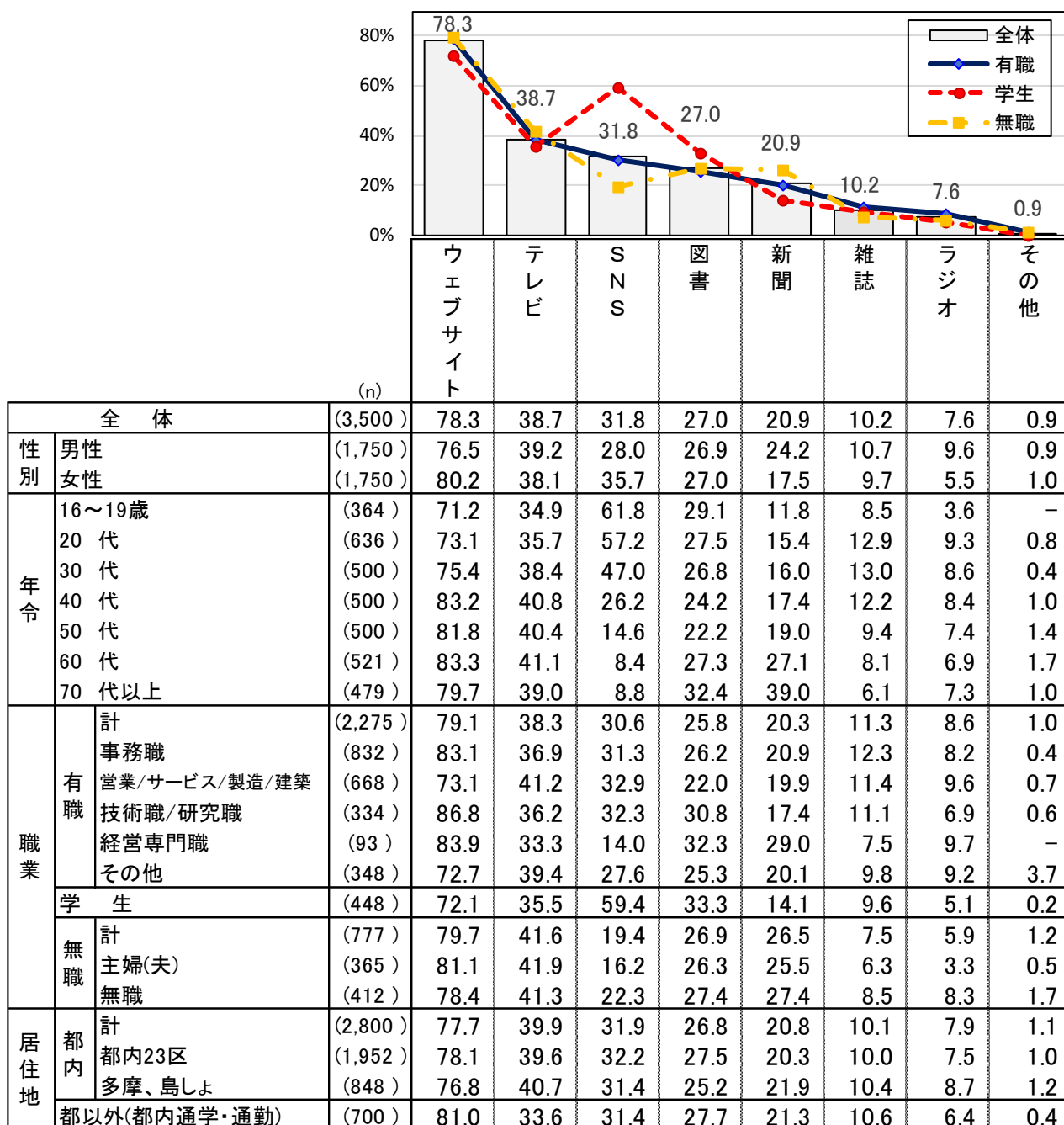
## (2) 情報収集の手段

全体では「ウェブサイト」が78.3%で唯一、8割弱に達し、圧倒的に高い。前述のように「ウェブサイト」の信頼度は低い、情報収集の手段としてはよく利用されていると言える。

年齢別では、どの年代でも「ウェブサイト」が7割を超え、最も高い。「SNS」は、年齢が若いほどよく利用されており、16～19歳と20代では6割前後に達する。逆に「新聞」は年齢が高いほどよく利用されており、70代以上では、ほぼ4割に達する。

職業別では、16～19歳が多い学生で「SNS」がほぼ6割に達する。

Q2.あなたが知りたいことや興味のあることについて調べるとき、どの媒体を利用しますか。(回答はいくつでも)



※「その他」を除いた全体の高い順

### (3) メディアの利用頻度

#### <全体>

『図書を読む』は「毎日(計)」17.2%と「週に1回程度」17.3%の合計で3割台半ばに達するが、「全くない」19.7%、「ほとんどない」18.3%の合計で4割弱と、本を読む人、読まない人にわかれている。「月1回以上(計)」でほぼ半々になる。

『ウェブサイトを開覧・検索する』『テレビを見る』は「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が6割前後と高く、これに「毎日1回」を加えた「毎日(計)」では8割を超える。

次に頻度が高いのは『SNSを見る』で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が45.2%、「毎日(計)」で64.3%と6割台半ばに達する。

『動画を見る』『音楽を聴く』は「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で3割前後、「毎日(計)」が5割弱で続く。

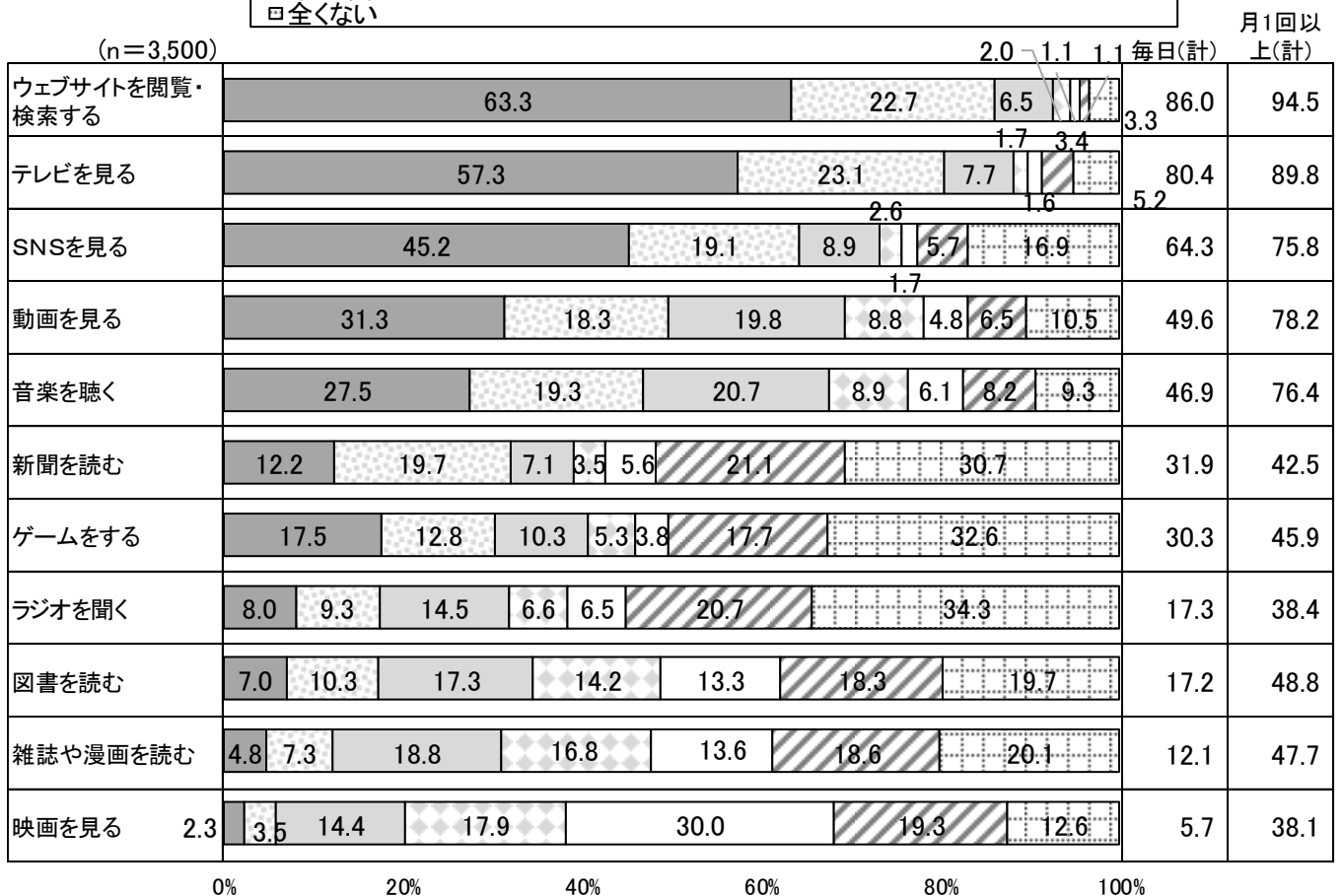
更に『新聞を読む』『ゲームをする』が「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で1割台半ば前後、「毎日(計)」が3割強で続く。

『ラジオを聞く』は「全くない」34.3%、「ほとんどない」20.7%の合計で5割を超える。「毎日(計)」は17.3%と2割弱にとどまる。『雑誌や漫画を読む』は「全くない」20.1%、「ほとんどない」18.6%の合計で4割弱に達するが、「毎日(計)」12.1%、「週に1回程度」18.8%の合計もほぼ3割であり、図書同様、読む人、読まない人にわかれている。

最も頻度が低いのは『映画を見る』で「年に数回」30.0%、「ほとんどない」19.3%、「全くない」12.6%を合計した「年に数回以下」で6割を超える。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1日複数回、もしくは長時間にわたって | <input type="checkbox"/> 毎日1回   |
| <input type="checkbox"/> 週1回程度              | <input type="checkbox"/> 月に1回程度 |
| <input type="checkbox"/> 年に数回               | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| <input type="checkbox"/> 全くない               |                                 |



※「毎日(計)」の高い順の低い順

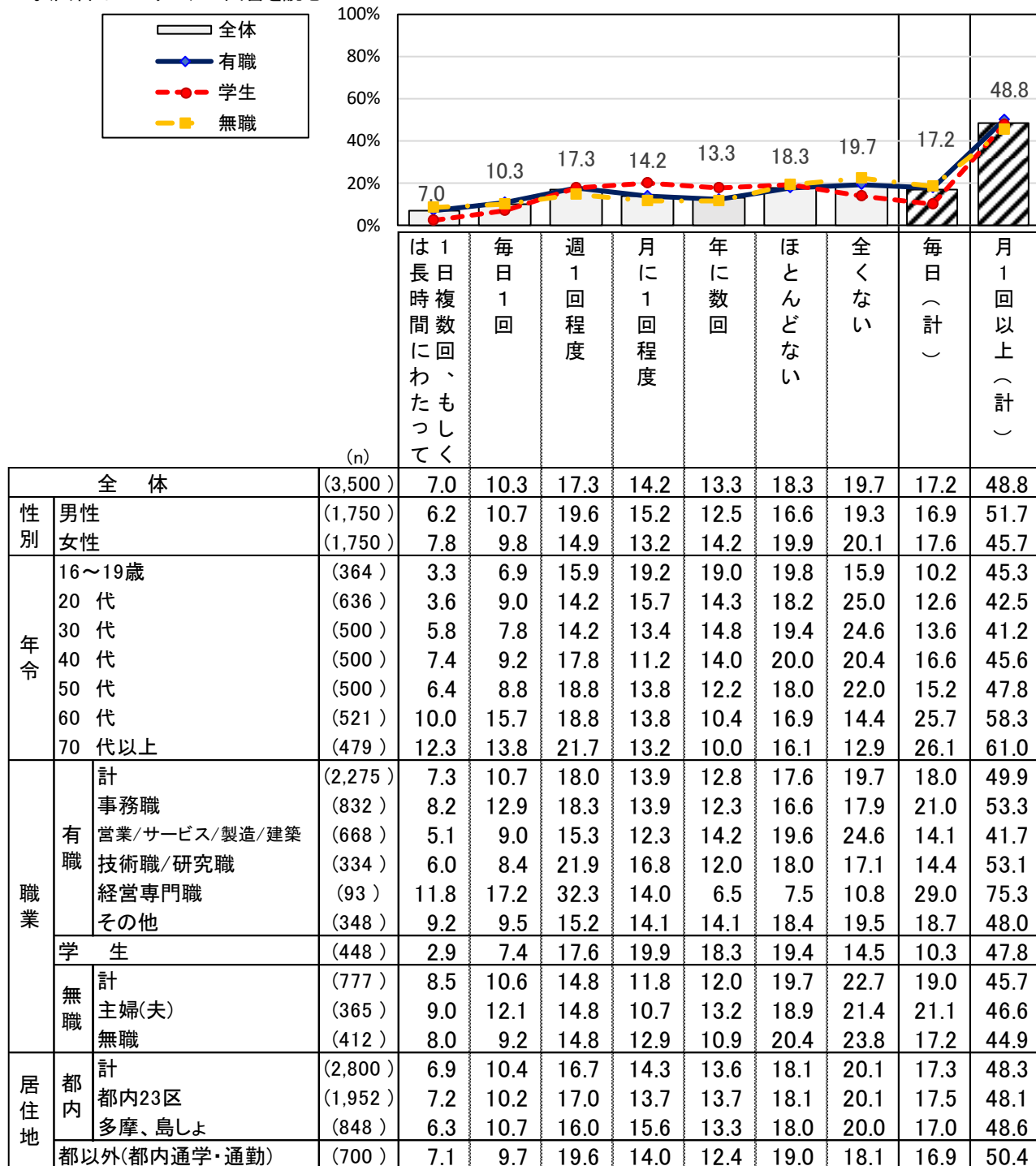
## <図書を読む>

全体では「全くない」19.7%、「ほとんどない」18.3%の合計で4割弱に達するが、「毎日(計)」17.2%、「週に1回程度」17.3%の合計も3割台半ばであり、本を読む人、読まない人に分かれており、「月に1回以上」と「年に数回以下」で、ほぼ半々となる。

年令別では、年令が高いほど頻度も高くなり、60代以上では「毎日(計)」で2割台半ばに達する。

職業別では、経営専門職で「毎日(計)」がほぼ3割に達するのに対し、学生ではほぼ1割にとどまる。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 図書を読む―



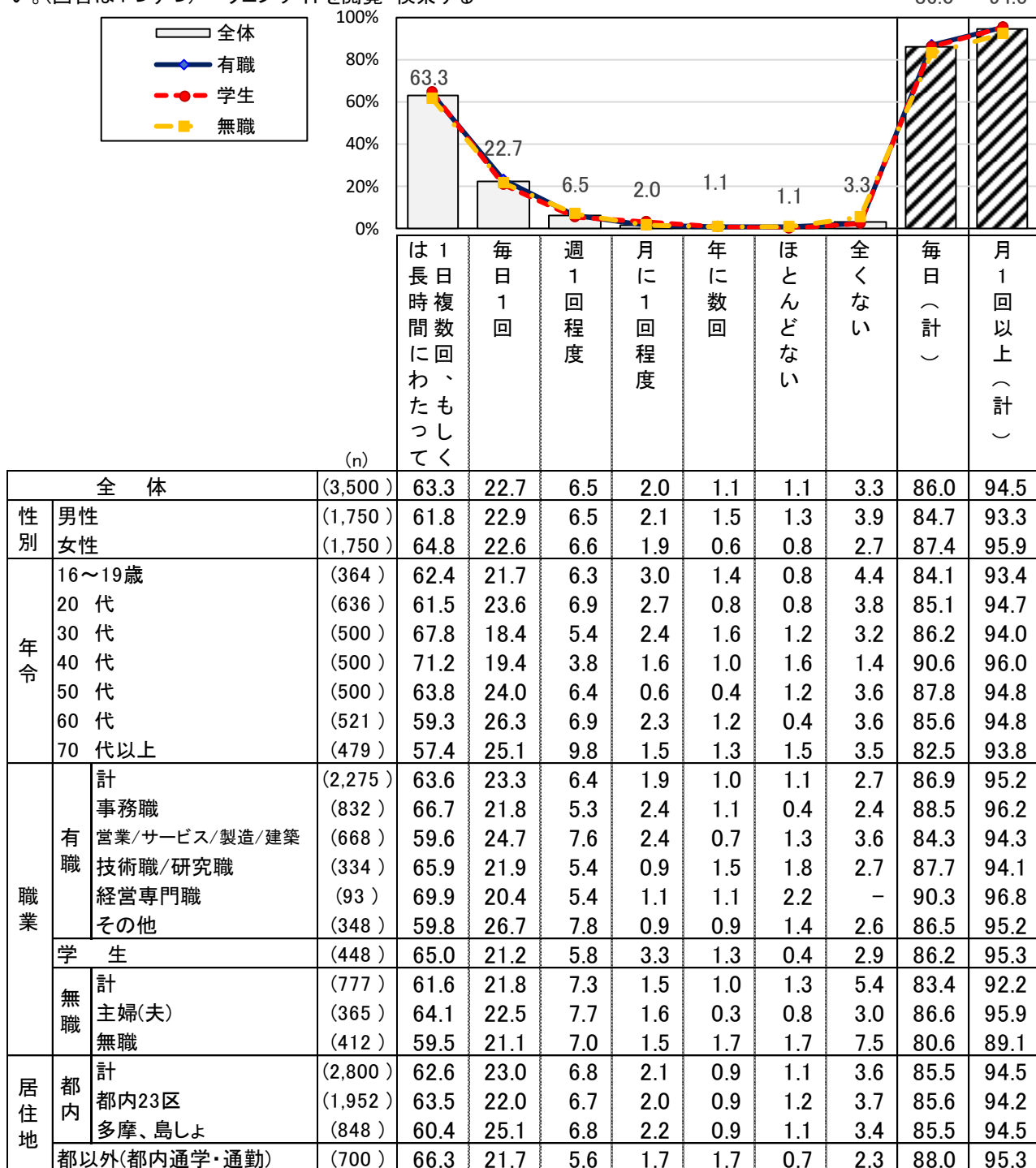
## <ウェブサイトを開覧・検索する>

全体では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で63.3%と6割を超え、「毎日(計)」では86.0%と9割弱に達し、今回の中で最も高い。

すべての年代で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が6～7割程度、「毎日(計)」で8～9割に達する。特に40代で頻度は高く、「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で7割を超え、「毎日(計)」では9割に達する。60代、70代以上では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が6割に届かず、他の年代に比べてやや低い。

職業別では、経営専門職で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」がほぼ7割、「毎日(計)」では9割に達し、高い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — ウェブサイトを開覧・検索する —



## <テレビを見る>

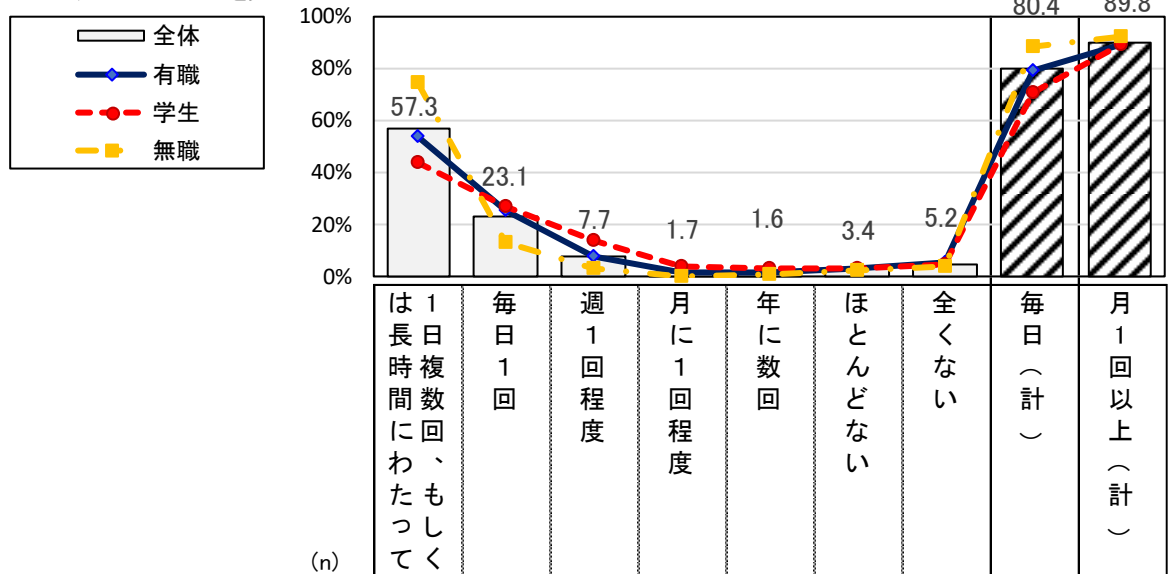
全体では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で57.3%と6割弱、「毎日(計)」では80.4%で8割に達する。

性別では、女性の「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が6割強で男性の5割強より高い。

年齢別では、20代で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」がほぼ4割と最も低く、30代以降は年齢が高くなるほど、「1日複数回、もしくは長時間にわたって」も高くなり、60代以上では7割を超える。16～19歳は30代と同レベルである。

職業別では、主婦(夫)と無職で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が7割を超え、「毎日(計)」では9割前後に達する。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)ー テレビを見るー



		(n)	は1日複数回、もしくは長時間にわたって	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)	
全体		(3,500)	57.3	23.1	7.7	1.7	1.6	3.4	5.2	80.4	89.8	
性別	男性	(1,750)	51.5	26.2	7.8	2.1	1.7	3.9	6.7	77.8	87.6	
	女性	(1,750)	63.0	20.0	7.5	1.3	1.6	2.9	3.7	83.0	91.8	
年齢	16～19歳	(364)	45.9	26.4	13.2	3.6	3.3	2.5	5.2	72.3	89.1	
	20代	(636)	39.9	26.7	13.7	3.8	3.0	4.6	8.3	66.7	84.1	
	30代	(500)	49.6	24.0	10.6	1.8	2.4	5.8	5.8	73.6	86.0	
	40代	(500)	57.0	24.8	6.2	0.8	1.2	3.8	6.2	81.8	88.8	
	50代	(500)	61.4	23.6	6.4	1.0	0.6	2.4	4.6	85.0	92.4	
	60代	(521)	72.7	20.9	1.7	-	0.6	1.7	2.3	93.7	95.3	
	70代以上	(479)	76.0	15.0	1.9	0.8	0.4	2.7	3.1	91.0	93.7	
職業	計	(2,275)	53.8	25.7	8.0	1.6	1.5	3.7	5.6	79.5	89.1	
	有職	事務職	(832)	56.5	24.6	7.7	1.8	1.8	2.6	4.9	81.1	90.6
		営業/サービス/製造/建築	(668)	52.5	25.0	8.2	2.1	1.9	3.9	6.3	77.5	87.8
		技術職/研究職	(334)	44.6	29.6	10.8	1.2	1.2	6.3	6.3	74.3	86.2
		経営専門職	(93)	65.6	18.3	6.5	-	-	7.5	2.2	83.9	90.4
		その他	(348)	55.5	27.6	6.0	1.1	0.9	2.6	6.3	83.0	90.2
	学生	(448)	44.4	26.8	13.8	4.0	3.1	3.1	4.7	71.2	89.0	
無職	計	(777)	74.8	13.5	3.2	0.5	1.0	2.7	4.2	88.3	92.0	
	主婦(夫)	(365)	77.8	13.2	3.6	-	1.4	1.6	2.5	91.0	94.6	
	無職	(412)	72.1	13.8	2.9	1.0	0.7	3.6	5.8	85.9	89.8	
居住地	計	(2,800)	57.6	22.6	7.6	1.9	1.8	3.3	5.3	80.2	89.7	
	都内23区	(1,952)	56.7	22.9	7.1	1.8	1.8	3.6	6.0	79.6	88.5	
	多摩、島しょ	(848)	59.8	21.8	8.6	1.9	1.8	2.5	3.7	81.6	92.1	
	都以外(都内通学・通勤)	(700)	55.7	25.3	8.1	1.0	1.0	4.1	4.7	81.0	90.1	

## < SNSを見る >

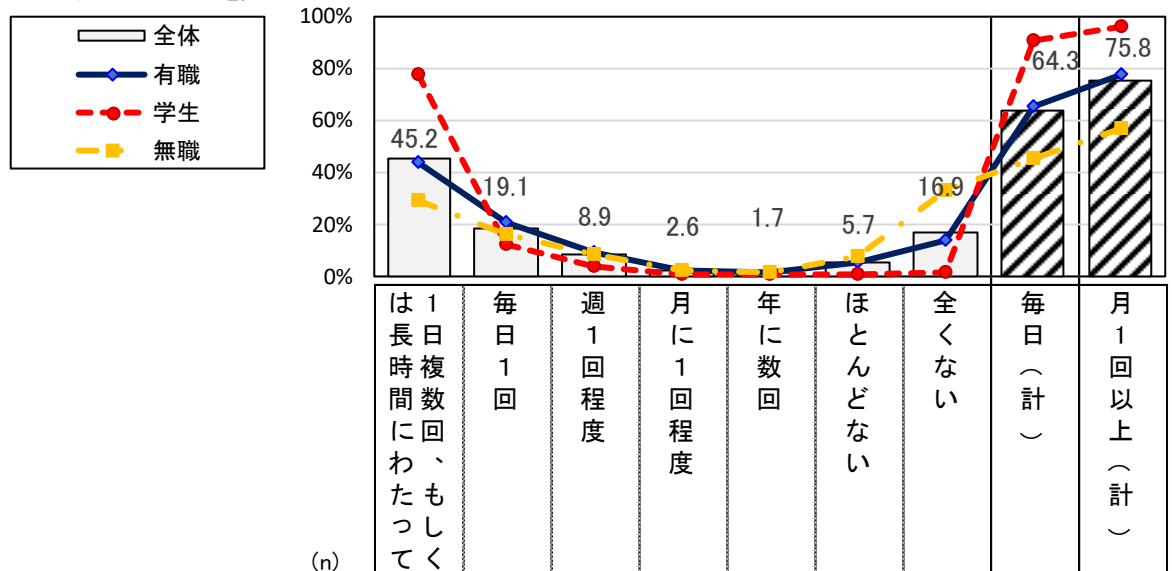
全体では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で45.2%、「毎日(計)」では64.3%と6割台半ばに達する。

性別では、女性の「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が5割強で、男性のほぼ4割より高い。

年齢別では、年齢が若いほど頻度は高くなり、16～19歳では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」でほぼ8割に達する。一方、70代では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は2割に届かない。

職業別では、16～19歳が多い学生で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は8割弱に達する。一方、経営専門職では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で3割弱、「毎日(計)」でも5割台半ばと、他に比べて低い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — SNSを見る —



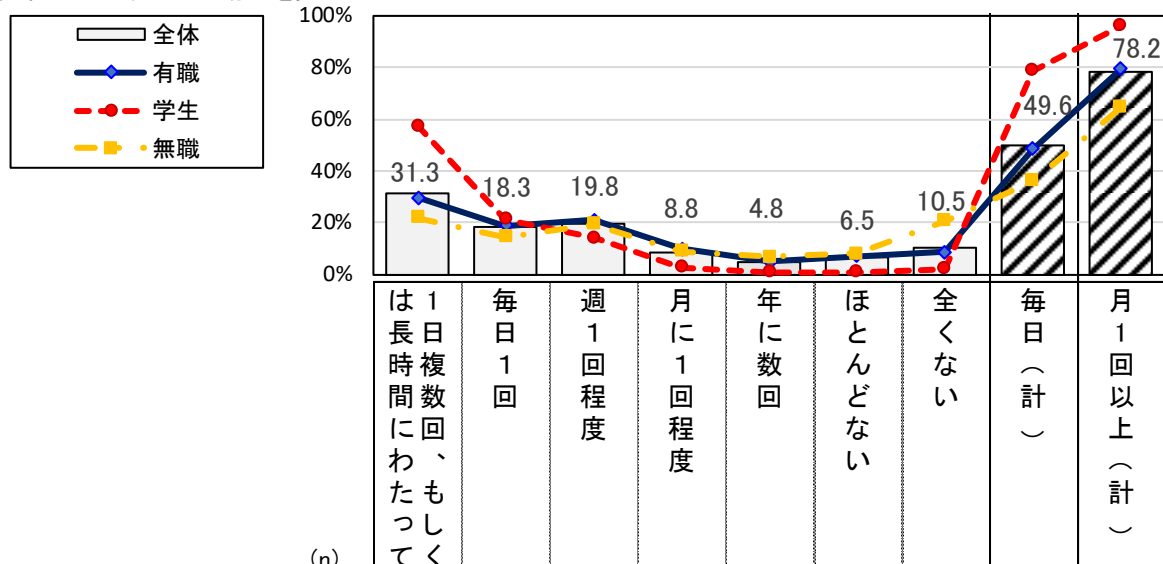
		(n)	は1日長時間に回、たもつてく	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)	
全体		(3,500)	45.2	19.1	8.9	2.6	1.7	5.7	16.9	64.3	75.8	
性別	男性	(1,750)	39.5	20.6	10.5	3.1	2.3	7.5	16.5	60.1	73.7	
	女性	(1,750)	51.0	17.5	7.2	2.1	1.0	3.9	17.4	68.5	77.8	
年齢	16～19歳	(364)	79.1	11.3	2.7	1.1	0.5	0.8	4.4	90.4	94.2	
	20代	(636)	65.6	18.7	6.3	2.4	0.8	1.7	4.6	84.3	93.0	
	30代	(500)	53.8	17.0	8.6	2.8	1.6	4.4	11.8	70.8	82.2	
	40代	(500)	43.8	22.8	7.8	3.4	1.8	6.0	14.4	66.6	77.8	
	50代	(500)	33.8	21.8	12.6	1.6	2.0	8.8	19.4	55.6	69.8	
	60代	(521)	24.2	19.6	12.1	3.6	2.5	9.4	28.6	43.8	59.5	
	70代以上	(479)	19.8	20.3	10.9	2.7	2.3	8.4	35.7	40.1	53.7	
職業	有職	計	(2,275)	44.2	21.2	9.7	2.9	1.8	5.8	14.3	65.4	78.0
		事務職	(832)	45.7	21.0	8.7	2.9	1.8	5.9	14.1	66.7	78.3
		営業/サービス/製造/建築	(668)	43.7	22.2	8.7	4.3	1.9	4.8	14.4	65.9	78.9
		技術職/研究職	(334)	44.3	17.7	13.5	2.4	2.1	6.3	13.8	62.0	77.9
		経営専門職	(93)	28.0	28.0	9.7	-	2.2	14.0	18.3	55.9	65.7
		その他	(348)	46.0	21.3	10.6	1.1	1.4	5.2	14.4	67.2	79.0
	学生	(448)	77.9	12.9	4.2	0.9	0.9	0.9	2.2	90.8	95.9	
	無職	計	(777)	29.3	16.3	9.0	2.7	1.5	8.0	33.1	45.7	57.3
居住地	都内	主婦(夫)	(365)	31.2	17.3	9.9	2.5	1.4	6.3	31.5	48.5	60.9
		無職	(412)	27.7	15.5	8.3	2.9	1.7	9.5	34.5	43.2	54.4
		計	(2,800)	44.3	19.1	8.9	2.6	1.4	5.6	18.0	63.4	74.9
	都内23区	多摩、島しょ	(848)	44.0	18.0	9.0	2.8	0.6	5.8	19.8	62.0	73.8
		都以外(都内通学・通勤)	(700)	49.0	18.9	8.6	2.3	2.6	5.9	12.9	67.9	78.8

<動画を見る>

全体では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で31.3%と3割を超え、「毎日(計)」では49.6%とほぼ5割に達する。

年齢別では、年齢が若いほど頻度は高くなり、16～19歳では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で6割弱に達する。一方、50代以上では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は2割に届かない。職業別では、16～19歳が多い学生で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が6割弱で高い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — 動画を見る —



		(n)	は1長時間に回わ、たもつてく	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)
全 体		(3,500)	31.3	18.3	19.8	8.8	4.8	6.5	10.5	49.6	78.2
性別	男性	(1,750)	33.8	17.9	18.6	9.8	4.2	6.6	9.1	51.7	80.1
	女性	(1,750)	28.8	18.6	21.1	7.9	5.4	6.3	11.9	47.4	76.4
年齢	16～19歳	(364)	58.0	20.6	14.3	1.9	1.1	0.8	3.3	78.6	94.8
	20代	(636)	48.4	20.1	17.6	5.3	1.6	2.7	4.2	68.6	91.4
	30代	(500)	35.8	21.4	18.0	10.8	3.6	4.4	6.0	57.2	86.0
	40代	(500)	28.8	19.6	22.0	9.0	5.6	7.2	7.8	48.4	79.4
	50代	(500)	19.8	17.0	25.4	11.0	5.8	8.0	13.0	36.8	73.2
	60代	(521)	14.8	15.2	22.8	11.3	7.3	10.4	18.2	29.9	64.1
	70代以上	(479)	16.3	14.0	17.5	11.5	8.6	11.5	20.7	30.3	59.3
職業	計	(2,275)	29.5	18.9	21.1	9.9	4.9	7.1	8.6	48.4	79.4
	有職										
	事務職	(832)	25.4	19.4	23.4	9.9	6.4	7.0	8.7	44.7	78.1
	営業/サービス/製造/建築	(668)	32.2	19.9	17.5	10.6	4.3	6.3	9.1	52.1	80.2
	技術職/研究職	(334)	33.2	18.0	21.9	9.9	4.2	5.4	7.5	51.2	83.0
	経営専門職	(93)	26.9	16.1	22.6	11.8	2.2	10.8	9.7	43.0	77.4
	その他	(348)	31.0	17.8	21.3	8.3	3.7	9.5	8.3	48.9	78.4
学 生	(448)	57.4	21.4	14.1	2.9	0.9	1.1	2.2	78.8	95.8	
無職	計	(777)	21.8	14.4	19.4	9.0	6.8	7.9	20.7	36.2	64.6
	主婦(夫)	(365)	18.4	16.7	21.1	10.4	6.0	6.3	21.1	35.1	66.6
	無職	(412)	24.8	12.4	18.0	7.8	7.5	9.2	20.4	37.1	63.0
居住地	計	(2,800)	32.2	18.1	18.9	8.5	4.8	6.3	11.3	50.4	77.7
	都内										
	都内23区	(1,952)	32.7	18.8	18.3	8.9	5.1	5.7	10.5	51.4	78.7
	多摩、島しょ	(848)	31.1	16.7	20.2	7.5	4.0	7.4	13.0	47.9	75.5
都以外(都内通学・通勤)	(700)	27.7	18.7	23.6	10.1	5.0	7.4	7.4	46.4	80.1	

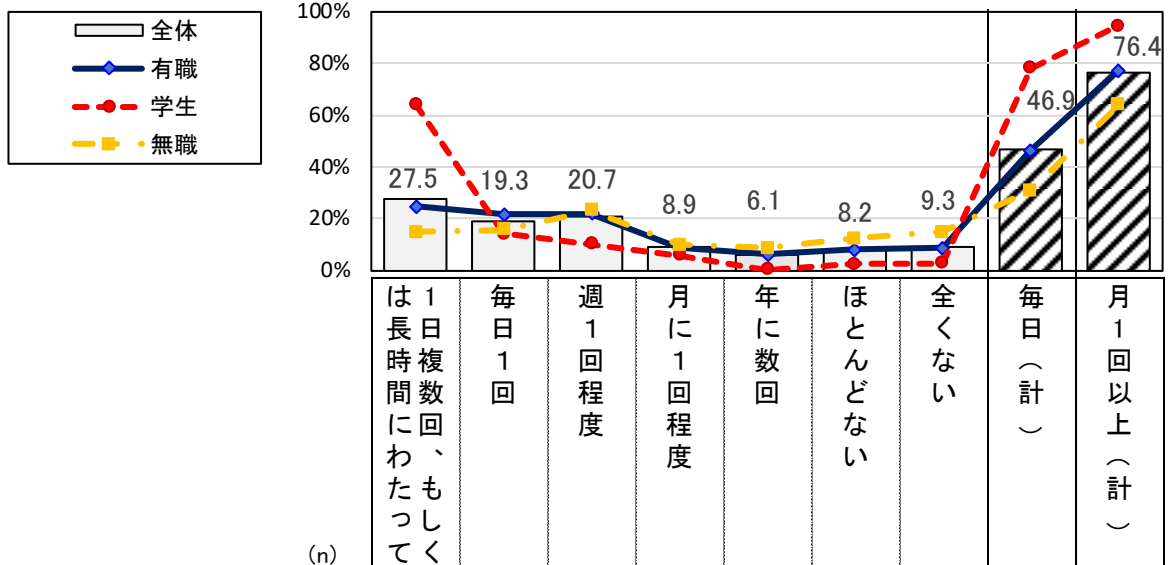


<音楽を聴く>

全体では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が27.5%で3割弱に達し、「毎日(計)」では46.9%と5割弱に達する。

年齢別では、年齢が若いほど頻度は高くなり、16～19歳では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で7割弱に達する。一方、50代以上では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は2割に届かない。職業別では、16～19歳が多い学生で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が6割台半ばで高い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)―音楽を聴く―



		(n)	は1長時間にわたって複数回、たもつてく	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)
全 体		(3,500)	27.5	19.3	20.7	8.9	6.1	8.2	9.3	46.9	76.4
性別	男性	(1,750)	25.9	20.3	21.1	9.4	6.2	7.8	9.3	46.2	76.7
	女性	(1,750)	29.1	18.4	20.4	8.3	5.9	8.6	9.2	47.5	76.2
年齢	16～19歳	(364)	67.3	13.5	9.1	4.1	0.3	1.6	4.1	80.8	94.0
	20代	(636)	40.3	23.3	17.3	7.2	2.7	3.6	5.7	63.5	88.1
	30代	(500)	25.4	21.8	21.6	9.8	4.0	8.2	9.2	47.2	78.6
	40代	(500)	21.4	19.2	22.8	9.4	7.8	10.4	9.0	40.6	72.8
	50代	(500)	14.0	18.2	26.4	9.4	8.8	12.8	10.4	32.2	68.0
	60代	(521)	14.2	19.0	22.8	12.9	8.3	9.4	13.4	33.2	68.9
	70代以上	(479)	17.5	17.7	23.0	8.4	10.0	10.9	12.5	35.3	66.6
職業	計	(2,275)	24.6	21.6	21.9	9.1	6.3	7.9	8.6	46.2	77.2
	有職										
	事務職	(832)	22.6	21.0	22.0	10.1	5.9	10.3	8.1	43.6	75.7
	営業/サービス/製造/建築	(668)	24.4	24.1	21.4	8.2	5.8	6.9	9.1	48.5	78.1
	技術職/研究職	(334)	27.5	21.3	24.0	9.3	6.0	4.2	7.8	48.8	82.1
	経営専門職	(93)	34.4	14.0	20.4	9.7	6.5	6.5	8.6	48.4	78.5
	その他	(348)	24.4	20.4	21.3	8.0	8.3	7.8	9.8	44.8	74.1
学 生	(448)	64.1	14.1	10.3	6.0	0.4	2.5	2.7	78.1	94.5	
無職	計	(777)	14.9	15.8	23.3	9.9	8.6	12.5	14.9	30.8	63.9
	主婦(夫)	(365)	13.4	16.4	21.4	11.2	8.2	15.3	14.0	29.9	62.4
	無職	(412)	16.3	15.3	25.0	8.7	9.0	10.0	15.8	31.6	65.3
居住地	計	(2,800)	27.5	19.0	20.2	9.0	6.2	8.4	9.7	46.5	75.7
	都内										
	都内23区	(1,952)	28.0	19.0	19.4	9.4	6.5	8.1	9.6	47.0	75.8
	多摩、島しょ	(848)	26.2	19.1	22.2	8.0	5.5	9.1	9.9	45.3	75.5
都以外(都内通学・通勤)	(700)	27.7	20.6	22.9	8.4	5.4	7.4	7.6	48.3	79.6	

## <新聞を読む>

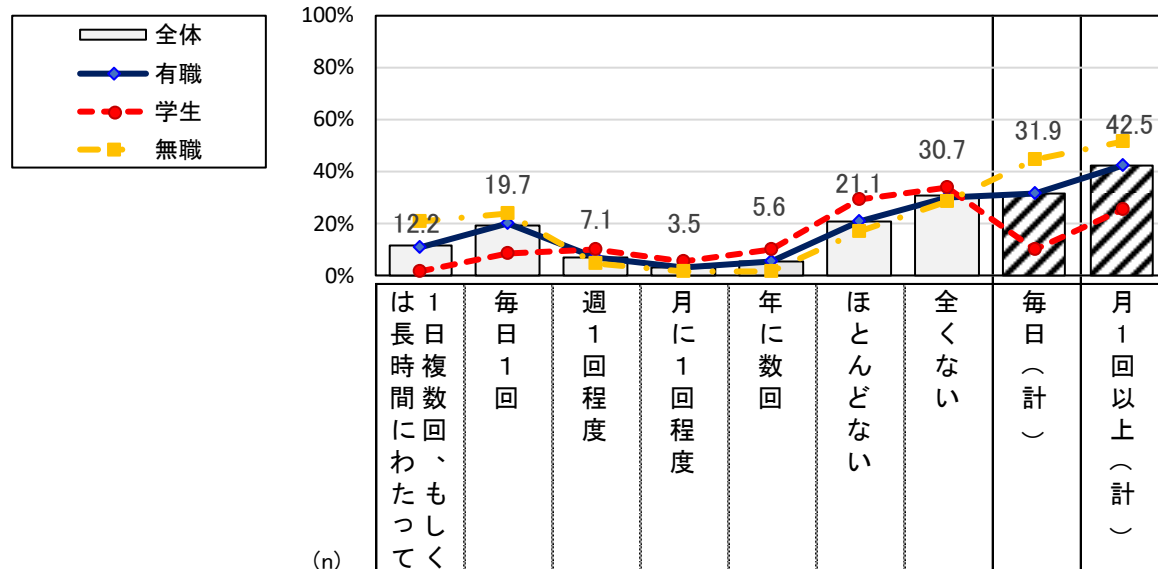
全体では「全くない」30.7%、「ほとんどない」21.1%の合計で5割を超える。「毎日(計)」は31.9%と3割強にとどまる。

性別では、男性の「毎日(計)」が4割弱で、女性の3割弱より高い。

年齢別では、年齢が高くなるほど、「毎日(計)」も高くなり、70代以上では6割台半ばに達する。

職業別では、経営専門職で「毎日(計)」が6割を超えるのに対し、学生では1割ちょうどにとどまる。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — 新聞を読む —

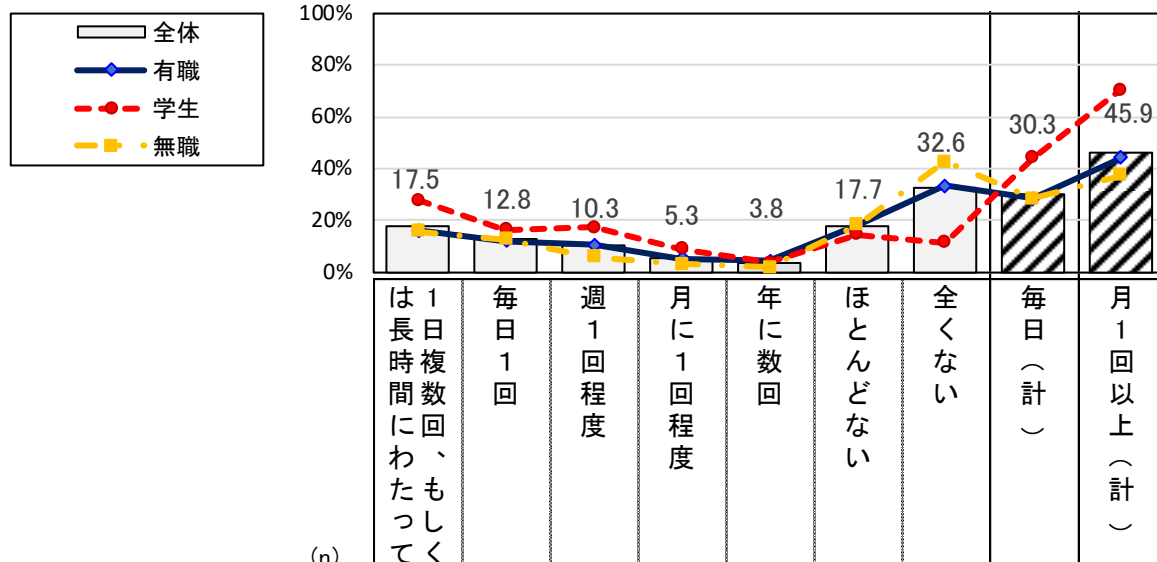


		(n)	は1日長時間に回、たつてく	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)
全 体		(3,500)	12.2	19.7	7.1	3.5	5.6	21.1	30.7	31.9	42.5
性別	男性	(1,750)	14.3	22.6	8.3	4.0	5.8	19.0	25.9	37.0	49.2
	女性	(1,750)	10.1	16.8	5.9	3.1	5.3	23.3	35.5	26.9	35.9
年齢	16~19歳	(364)	1.9	6.9	8.5	5.8	10.2	29.9	36.8	8.8	23.1
	20代	(636)	4.2	11.5	10.5	5.3	6.0	22.0	40.4	15.7	31.5
	30代	(500)	6.4	17.0	6.4	3.2	5.2	24.8	37.0	23.4	33.0
	40代	(500)	8.4	16.6	6.6	3.6	8.0	22.8	34.0	25.0	35.2
	50代	(500)	11.0	25.2	6.8	2.4	5.2	22.2	27.2	36.2	45.4
	60代	(521)	17.7	29.8	6.7	2.7	3.3	17.9	22.1	47.4	56.9
	70代以上	(479)	35.9	29.9	3.5	1.9	2.3	10.2	16.3	65.8	71.2
職業	計	(2,275)	11.3	20.4	7.3	3.6	5.9	20.8	30.6	31.7	42.6
	有職										
	事務職	(832)	11.4	21.5	7.2	3.5	5.5	19.7	31.1	32.9	43.6
	営業/サービス/製造/建築	(668)	8.8	20.8	8.2	3.3	5.8	21.0	32.0	29.6	41.1
	技術職/研究職	(334)	9.3	15.3	7.8	4.2	5.1	28.1	30.2	24.6	36.6
	経営専門職	(93)	23.7	39.8	3.2	4.3	5.4	7.5	16.1	63.4	71.0
	その他	(348)	14.7	16.7	6.6	4.0	7.8	19.5	30.7	31.3	42.0
学 生	(448)	1.6	8.5	10.3	5.4	10.3	29.7	34.4	10.0	25.8	
無職	計	(777)	20.8	24.2	4.6	2.2	1.9	17.2	29.0	45.0	51.8
	主婦(夫)	(365)	18.9	26.3	5.2	1.4	1.4	18.6	28.2	45.2	51.8
	無職	(412)	22.6	22.3	4.1	2.9	2.4	16.0	29.6	44.9	51.9
居住地	計	(2,800)	12.4	20.0	6.9	3.7	5.6	20.8	30.7	32.3	43.0
	都内										
	都内23区	(1,952)	11.8	19.9	6.4	3.6	5.8	21.1	31.5	31.7	41.7
	多摩、島しょ	(848)	13.7	20.0	8.0	3.9	5.3	20.2	28.9	33.7	45.6
都以外(都内通学・通勤)	(700)	11.6	18.7	8.1	3.0	5.3	22.6	30.7	30.3	41.4	

## <ゲームをする>

全体では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で17.5%、「毎日(計)」では30.3%と3割に達する。  
 年齢別では、年齢が若いほど頻度は高くなり、20代以下では「毎日(計)」で4割強に達する。  
 職業別では、16～19歳が多い学生で「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が3割弱、「毎日(計)」が4割台半ばと他に比べて高い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)ー ゲームをするー



		(n)	は1日長時間にわたって	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)
全 体		(3,500)	17.5	12.8	10.3	5.3	3.8	17.7	32.6	30.3	45.9
性 別	男性	(1,750)	17.9	13.3	11.1	5.5	4.2	17.8	30.2	31.2	47.8
	女性	(1,750)	17.0	12.3	9.5	5.0	3.5	17.5	35.1	29.4	43.8
年 令	16～19歳	(364)	27.7	15.9	17.9	8.8	3.6	13.7	12.4	43.7	70.3
	20 代	(636)	26.3	16.2	13.8	7.5	3.9	12.3	20.0	42.5	63.8
	30 代	(500)	16.6	17.0	12.0	7.0	4.2	18.4	24.8	33.6	52.6
	40 代	(500)	17.8	11.8	11.2	3.8	4.6	20.0	30.8	29.6	44.6
	50 代	(500)	11.0	9.0	8.0	4.4	4.4	20.0	43.2	20.0	32.4
	60 代	(521)	12.1	9.4	6.3	2.7	2.7	20.7	46.1	21.5	30.5
	70 代以上	(479)	11.3	10.2	4.0	3.1	3.3	18.8	49.3	21.5	28.6
職 業	計	(2,275)	16.1	12.2	10.4	5.3	4.5	18.1	33.4	28.3	44.0
	事務職	(832)	15.0	13.1	10.0	5.5	4.4	18.8	33.2	28.1	43.6
	営業/サービス/製造/建築	(668)	15.4	12.3	10.8	5.4	5.1	16.2	34.9	27.7	43.9
	技術職/研究職	(334)	18.0	14.4	13.2	5.7	2.7	19.2	26.9	32.3	51.3
	経営専門職	(93)	12.9	7.5	10.8	6.5	4.3	24.7	33.3	20.4	37.7
	その他	(348)	19.0	8.9	8.0	4.0	5.2	17.5	37.4	27.9	39.9
	学 生	(448)	27.7	16.3	17.4	8.9	3.8	14.5	11.4	44.0	70.3
無 職	計	(777)	15.7	12.6	5.9	3.1	1.9	18.1	42.6	28.3	37.3
	主婦(夫)	(365)	14.0	13.4	6.8	2.2	1.4	18.1	44.1	27.4	36.4
	無職	(412)	17.2	11.9	5.1	3.9	2.4	18.2	41.3	29.1	38.1
居 住 地	計	(2,800)	17.5	13.0	10.3	5.3	3.8	17.3	32.9	30.5	46.1
	都内23区	(1,952)	17.4	12.6	10.6	5.0	3.6	18.0	32.8	30.0	45.6
	多摩、島しょ	(848)	17.7	14.0	9.6	6.1	4.0	15.7	32.9	31.7	47.4
	都以外(都内通学・通勤)	(700)	17.4	12.0	10.4	5.1	4.1	19.1	31.7	29.4	44.9

## <ラジオを聞く>

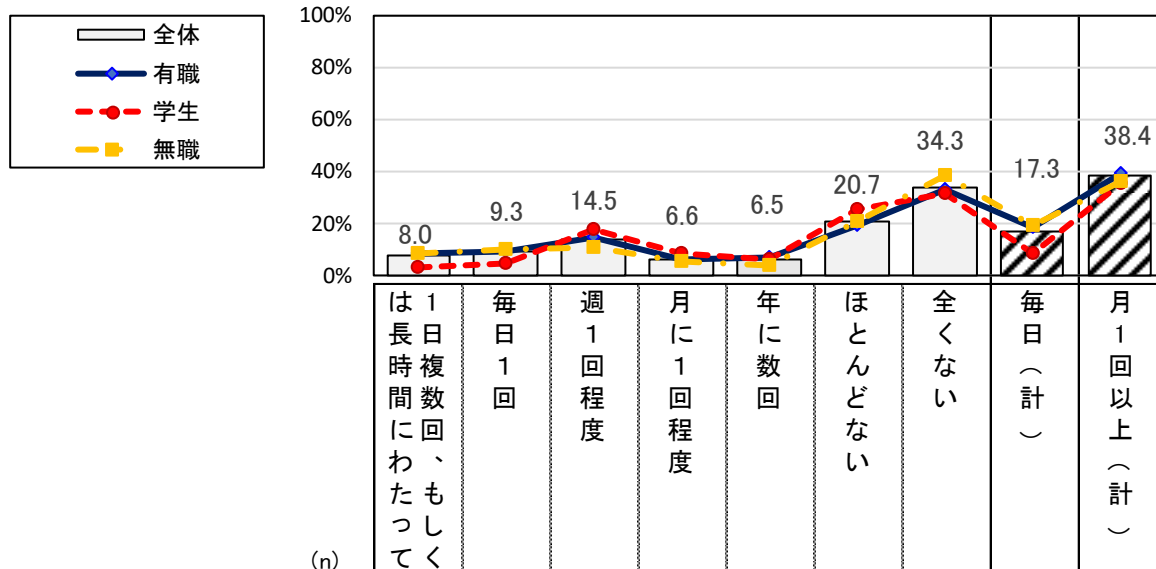
全体では「全くない」34.3%、「ほとんどない」20.7%の合計で5割を超える。「毎日(計)」は17.3%と2割弱にとどまる。

性別では、男性の「毎日(計)」が2割程度で、女性の1割台半ばより高い。

年齢別では、年齢が高くなるほど、「毎日(計)」も高くなり、70代以上では3割に達する。

職業別では、経営専門職で「毎日(計)」が3割弱に達し、他に比べて高い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)ーラジオを聞くー



		(n)	は1長時間にわたり	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)	
全 体		(3,500)	8.0	9.3	14.5	6.6	6.5	20.7	34.3	17.3	38.4	
性別	男性	(1,750)	9.4	10.8	15.9	7.0	7.0	20.6	29.2	20.2	43.1	
	女性	(1,750)	6.6	7.8	13.1	6.2	5.9	20.8	39.5	14.5	33.7	
年齢	16～19歳	(364)	2.7	4.4	18.7	8.8	6.3	26.4	32.7	7.1	34.6	
	20代	(636)	7.5	8.2	12.1	6.9	7.2	19.2	38.8	15.7	34.7	
	30代	(500)	5.8	7.8	15.8	5.2	6.8	21.6	37.0	13.6	34.6	
	40代	(500)	6.4	8.6	13.0	7.6	7.8	18.8	37.8	15.0	35.6	
	50代	(500)	8.6	7.6	13.8	7.8	7.2	21.0	34.0	16.2	37.8	
	60代	(521)	9.8	11.9	16.3	5.4	5.0	20.3	31.3	21.7	43.4	
	70代以上	(479)	14.2	15.9	13.6	5.0	4.8	19.6	26.9	30.1	48.7	
職業	計	(2,275)	8.6	9.8	14.9	6.5	7.2	19.7	33.4	18.4	39.8	
	有職	事務職	(832)	6.9	10.7	14.2	6.3	7.8	18.1	36.1	17.5	38.1
		営業/サービス/製造/建築	(668)	9.1	9.7	14.7	7.0	6.0	20.5	32.9	18.9	40.5
		技術職/研究職	(334)	9.3	7.2	15.0	7.8	9.0	21.3	30.5	16.5	39.3
		経営専門職	(93)	17.2	11.8	23.7	5.4	5.4	14.0	22.6	29.0	58.1
		その他	(348)	8.9	9.8	14.7	4.9	6.6	21.8	33.3	18.7	38.3
	学 生	(448)	3.6	4.9	18.1	8.9	6.7	25.9	31.9	8.5	35.5	
	無職	計	(777)	8.9	10.4	11.3	5.7	4.4	20.7	38.6	19.3	36.3
		主婦(夫)	(365)	7.7	8.8	11.0	6.0	3.6	19.2	43.8	16.4	33.5
		無職	(412)	10.0	11.9	11.7	5.3	5.1	22.1	34.0	21.8	38.9
居住地	計	(2,800)	8.2	9.3	13.7	6.1	6.5	21.0	35.3	17.4	37.3	
	都内	都内23区	(1,952)	8.4	8.0	13.1	6.3	6.7	21.3	36.3	16.4	35.8
		多摩、島しょ	(848)	7.8	12.0	15.2	5.7	6.1	20.3	32.9	19.8	40.7
	都以外(都内通学・通勤)	(700)	7.4	9.6	17.7	8.7	6.3	19.7	30.6	17.0	43.4	

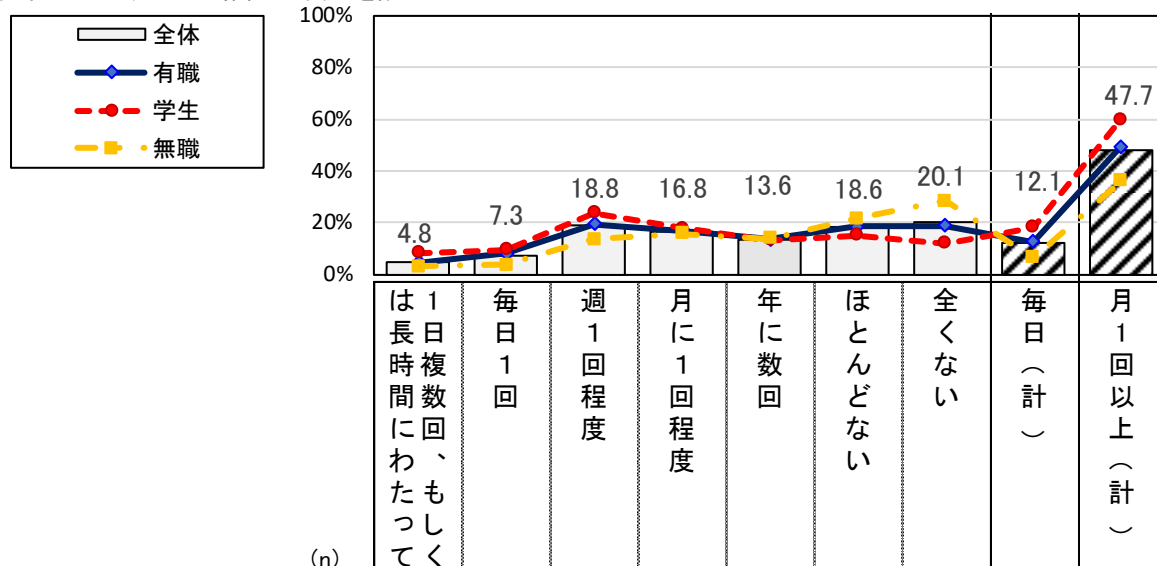
## <雑誌や漫画を読む>

全体では「全くない」20.1%、「ほとんどない」18.6%の合計で4割弱に達するが、「毎日(計)」12.1%、「週に1回程度」18.8%の合計も3割に達し、雑誌や漫画を読む人、読まない人にわかれている。「月に1回以上」と「年に数回以下」で、ほぼ半々に分かれる。

年令別では、年令が若いほど頻度も高くなり、20代以下では「毎日(計)」で2割弱に達する。

職業別では、経営専門職で「毎日(計)」は5%にも届かず、他に比べて低い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — 雑誌や漫画を読む —



		(n)	は1長時間にわたって	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)
全 体		(3,500)	4.8	7.3	18.8	16.8	13.6	18.6	20.1	12.1	47.7
性別	男性	(1,750)	4.9	8.1	21.4	15.7	11.7	18.6	19.5	13.0	50.1
	女性	(1,750)	4.7	6.5	16.2	17.8	15.5	18.6	20.7	11.2	45.2
年令	16~19歳	(364)	9.6	7.4	22.8	18.7	13.2	14.8	13.5	17.0	58.5
	20代	(636)	6.1	11.0	19.8	15.3	13.5	14.0	20.3	17.1	52.2
	30代	(500)	7.6	8.2	20.6	17.0	12.2	14.8	19.6	15.8	53.4
	40代	(500)	6.2	7.4	21.0	13.4	15.4	19.2	17.4	13.6	48.0
	50代	(500)	2.4	6.2	17.6	17.0	12.8	20.2	23.8	8.6	43.2
	60代	(521)	1.5	5.2	15.4	17.7	15.2	23.4	21.7	6.7	39.8
	70代以上	(479)	1.3	4.6	15.2	19.4	12.5	24.2	22.8	5.8	40.5
職業	計	(2,275)	4.7	8.1	19.6	16.9	13.5	18.4	18.9	12.8	49.3
	有職										
	事務職	(832)	4.7	9.7	19.1	17.7	14.1	17.3	17.4	14.4	51.2
	営業/サービス/製造/建築	(668)	5.1	7.5	17.2	16.0	13.5	19.2	21.6	12.6	45.8
	技術職/研究職	(334)	4.8	8.7	21.3	15.3	13.5	19.8	16.8	13.5	50.1
	経営専門職	(93)	-	2.2	33.3	15.1	18.3	18.3	12.9	2.2	50.6
	その他	(348)	5.5	6.3	19.8	18.7	10.9	18.1	20.7	11.8	50.3
学 生	(448)	8.5	9.6	23.9	17.9	13.2	15.0	12.1	18.1	59.9	
無職	計	(777)	3.0	3.6	13.6	15.8	14.0	21.5	28.4	6.6	36.0
	主婦(夫)	(365)	1.4	3.8	15.1	16.7	15.1	20.5	27.4	5.2	37.0
	無職	(412)	4.4	3.4	12.4	15.0	13.1	22.3	29.4	7.8	35.2
居住地	計	(2,800)	4.9	7.0	18.7	17.0	13.3	18.5	20.7	11.9	47.6
	都内										
	都内23区	(1,952)	4.9	7.1	20.2	15.9	12.8	18.4	20.5	12.0	48.1
	多摩、島しょ	(848)	4.8	6.6	15.1	19.3	14.5	18.5	21.1	11.4	45.8
都以外(都内通学・通勤)	(700)	4.6	8.6	19.3	16.0	14.6	19.3	17.7	13.1	48.5	

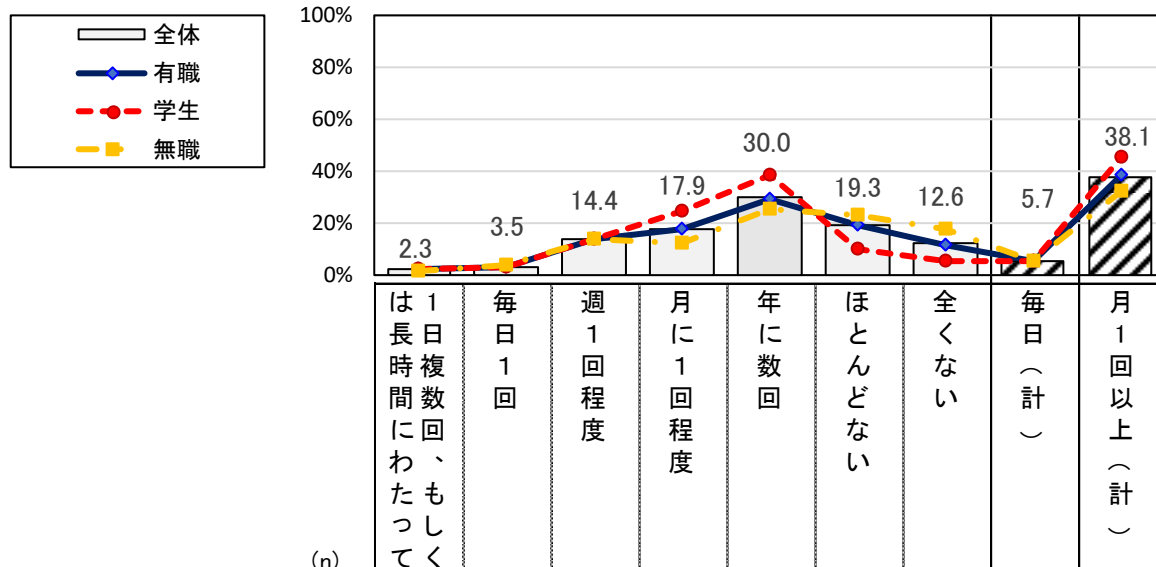
## <映画を見る>

全体では「年に数回」30.0%、「ほとんどない」19.3%、「全くない」12.6%を合計した「年に数回以下」で6割を超える。「月に1回以上」は4割弱となる。

年齢別では、16～19歳と20代の若年層で「月1回以上(計)」が4割台半ばと他に比べて高い。

職業別では、16～19歳が多い学生で「月1回以上(計)」が4割台半ばと他に比べて高い。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)―映画を見る―



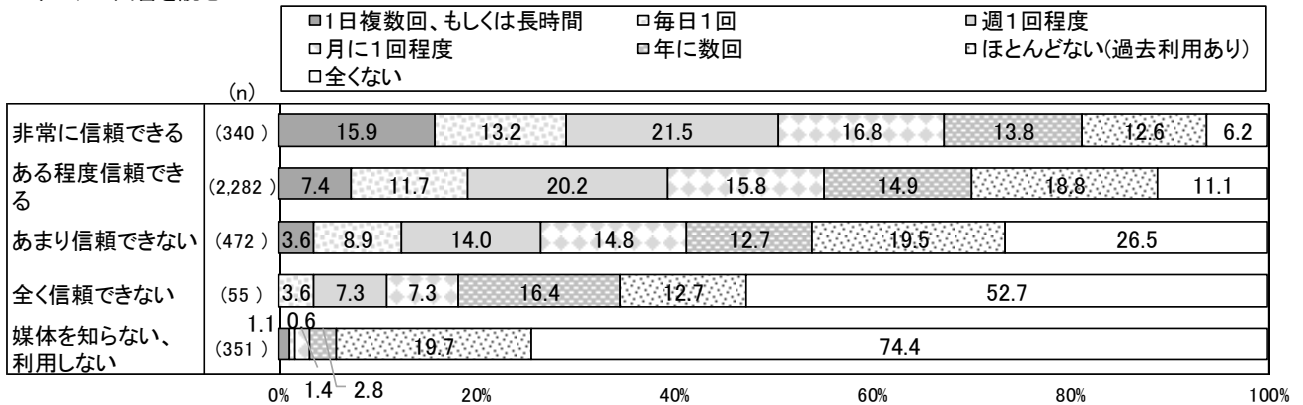
		(n)	は1長日時複数に回わ、たもつてく	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない	全くない	毎日(計)	月1回以上(計)	
全 体		(3,500)	2.3	3.5	14.4	17.9	30.0	19.3	12.6	5.7	38.1	
性別	男性	(1,750)	2.0	3.8	14.7	17.1	27.5	20.2	14.6	5.8	37.6	
	女性	(1,750)	2.5	3.1	14.1	18.7	32.6	18.3	10.6	5.7	38.4	
年齢	16～19歳	(364)	3.8	3.3	13.2	24.5	39.3	8.8	7.1	7.1	44.8	
	20代	(636)	2.8	4.6	15.7	22.6	31.3	12.3	10.7	7.4	45.7	
	30代	(500)	2.0	2.8	13.8	18.8	29.6	20.8	12.2	4.8	37.4	
	40代	(500)	2.2	3.6	13.0	17.0	32.0	19.8	12.4	5.8	35.8	
	50代	(500)	0.6	1.8	12.8	17.8	28.6	24.4	14.0	2.4	33.0	
	60代	(521)	1.7	3.5	17.9	12.7	28.0	21.9	14.4	5.2	35.8	
	70代以上	(479)	2.9	4.6	13.6	12.5	23.4	26.3	16.7	7.5	33.6	
職業	計	(2,275)	2.5	3.3	14.5	18.2	29.7	19.7	12.0	5.8	38.5	
	有職	事務職	(832)	2.4	3.5	15.6	19.1	30.4	18.4	10.6	5.9	40.6
		営業/サービス/製造/建築	(668)	1.5	3.9	13.3	17.5	28.1	21.6	14.1	5.4	36.2
		技術職/研究職	(334)	2.7	2.4	15.3	18.9	29.9	19.8	11.1	5.1	39.3
		経営専門職	(93)	3.2	6.5	18.3	15.1	26.9	20.4	9.7	9.7	43.1
		その他	(348)	4.0	2.0	12.6	17.8	31.3	19.0	13.2	6.0	36.4
	学 生	(448)	2.5	3.6	14.1	25.0	38.8	10.0	6.0	6.0	45.2	
	無職	計	(777)	1.5	3.9	14.2	12.9	26.0	23.4	18.1	5.4	32.5
主婦(夫)		(365)	1.1	4.4	13.2	15.6	25.2	23.8	16.7	5.5	34.3	
無職		(412)	1.9	3.4	15.0	10.4	26.7	23.1	19.4	5.3	30.7	
居住地	計	(2,800)	2.3	3.8	14.4	17.3	29.7	18.8	13.6	6.1	37.8	
	都 内	都内23区	(1,952)	2.5	3.8	14.5	17.8	29.3	19.3	12.7	6.4	38.6
		多摩、島しょ	(848)	1.9	3.7	14.2	16.2	30.5	17.8	15.8	5.5	36.0
	都以外(都内通学・通勤)	(700)	2.0	2.3	14.3	20.3	31.4	21.1	8.6	4.3	38.9	

(4) メディア信頼度別メディアの頻度(メディアの信頼度と利用頻度のクロス集計)

<図書>

信頼度の高い人の方が頻度も高いが、非常に信頼できると回答した人でも「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は1割台半ばにとどまる。信頼度が低くなると利用頻度は少なくなり、全く信頼できない人では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」と回答した人はいない。

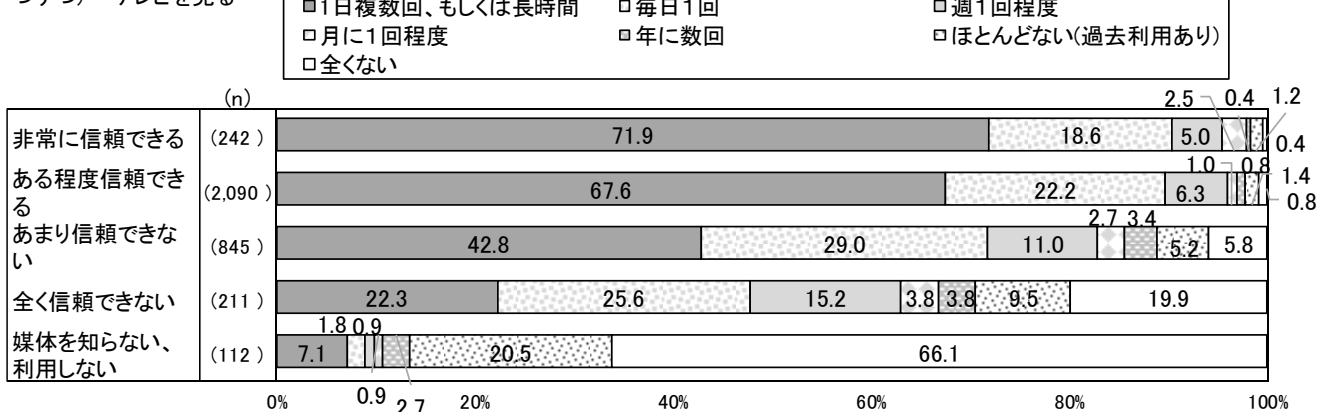
Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 図書を読む―



<テレビ>

信頼度の高い人の方が頻度も高く、非常に信頼できると回答した人では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」が7割強に達する。信頼度が低くなると利用頻度は少なくなり、全く信頼できない人では「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は2割強にとどまる。

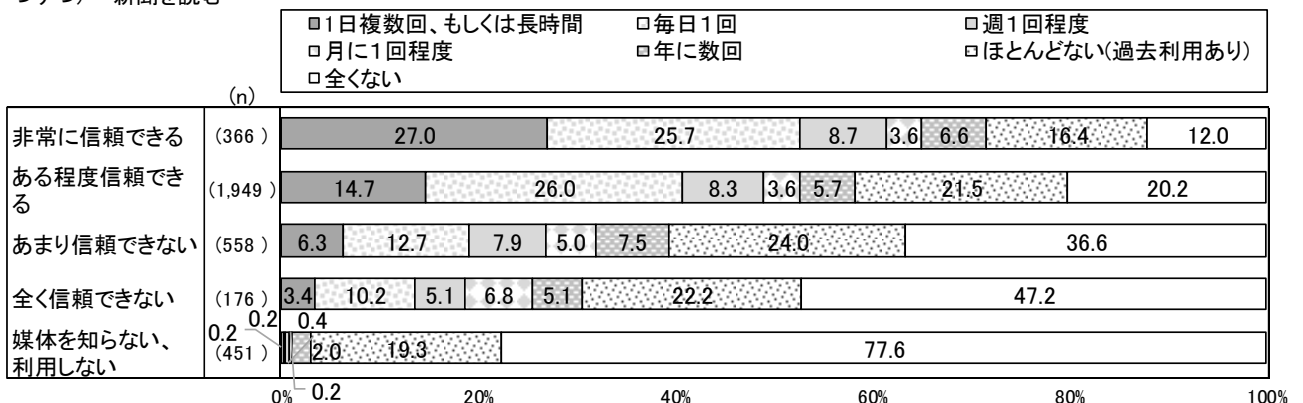
Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― テレビを見る―



<新聞>

信頼度の高い人の方が頻度も高いが、非常に信頼できると回答した人でも「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は3割弱程度。信頼度が低くなると利用頻度は少なくなり、全く信頼できない人では「全くない」は5割弱に達する。

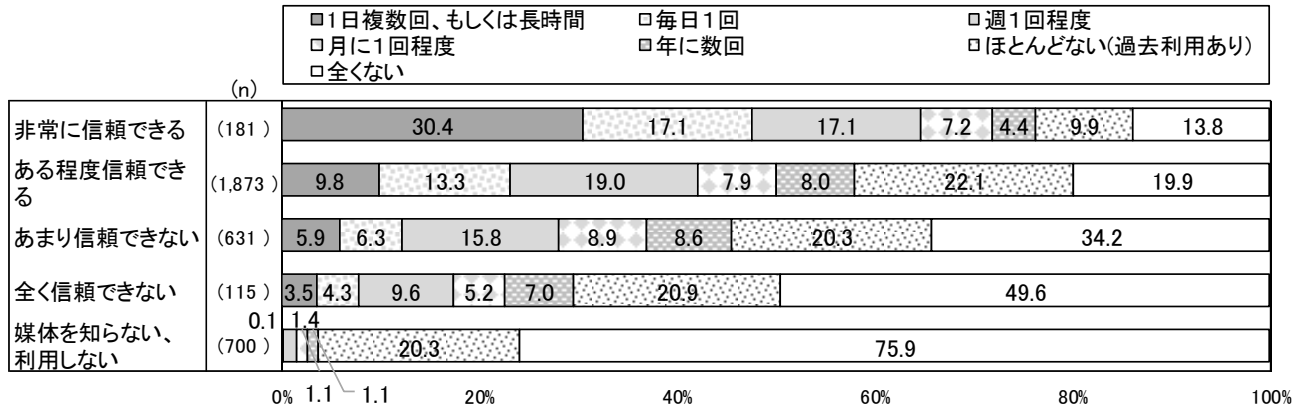
Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 新聞を読む―



## <ラジオ>

信頼度の高い人の方が頻度も高いが、非常に信頼できると回答した人でも「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は3割程度。信頼度が低くなると利用頻度は少なくなり、全く信頼できない人では「全くない」がほぼ5割に達する。

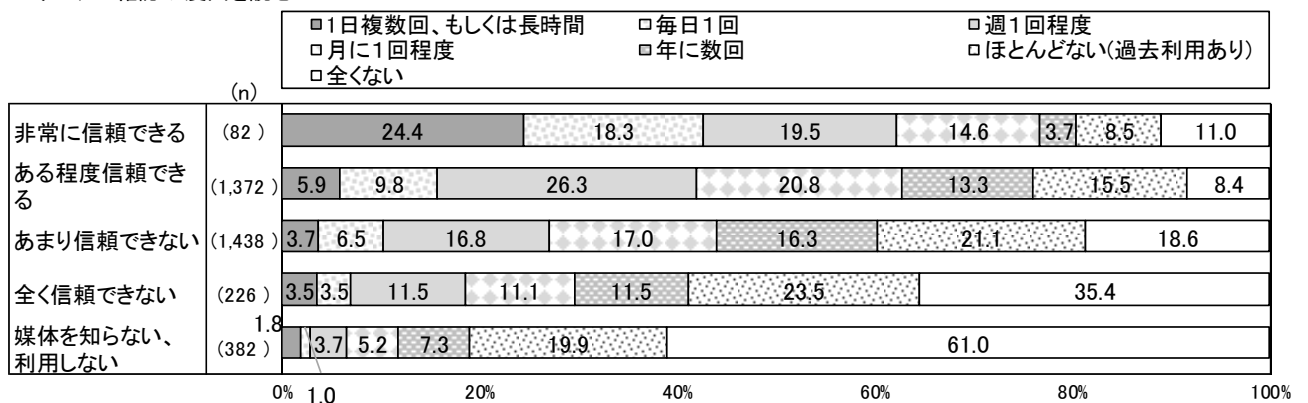
Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — ラジオを聞く —



## <雑誌や漫画>

信頼度の高い人の方が頻度も高いが、非常に信頼できると回答した人でも「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は2割台半ばにとどまる。信頼度が低くなると利用頻度は少なくなり、全く信頼できない人では「ほとんどない」「全くない」で6割弱に達する。

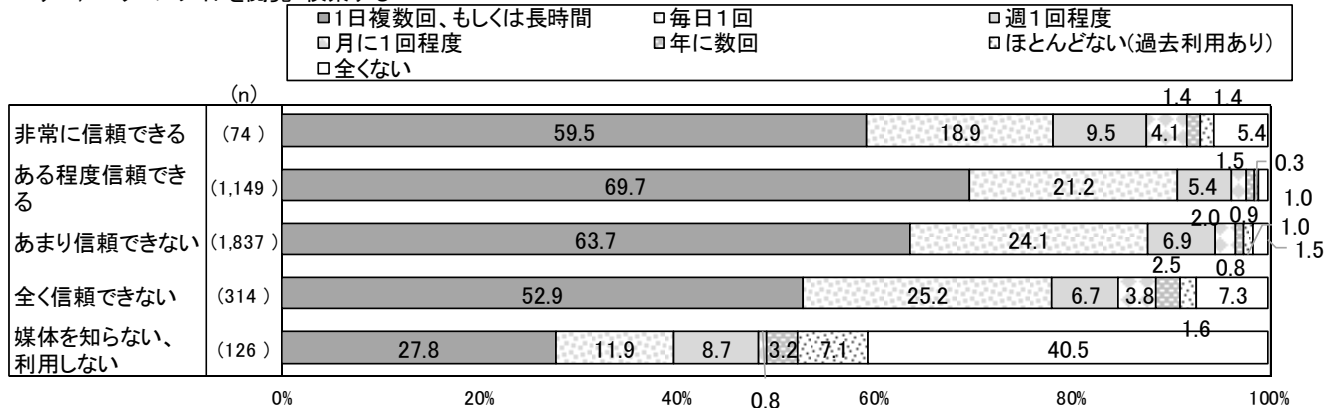
Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — 雑誌や漫画を読む —



## <ウェブサイト>

全く信頼できない人でも「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は5割を超え、他のメディアと異なり、信頼度にあまり関係なく、よく利用されている。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — ウェブサイトを閲覧・検索する —

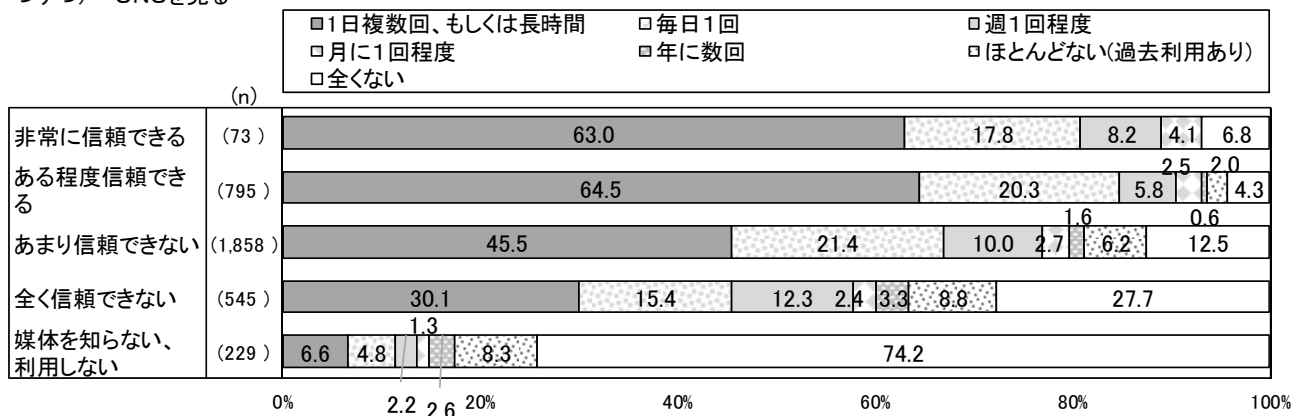




## <SNS>

非常に信頼できると回答した人、ある程度信頼できると回答した人ともに「1日複数回、もしくは長時間にわたって」は6割強で同じ程度であり、違いは見られない。ただ、あまり信頼できない、全く信頼できないと信頼度が低くなると、頻度も低くなる。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ) — SNSを見る —



### 3. 図書の入手方法と身近な図書館

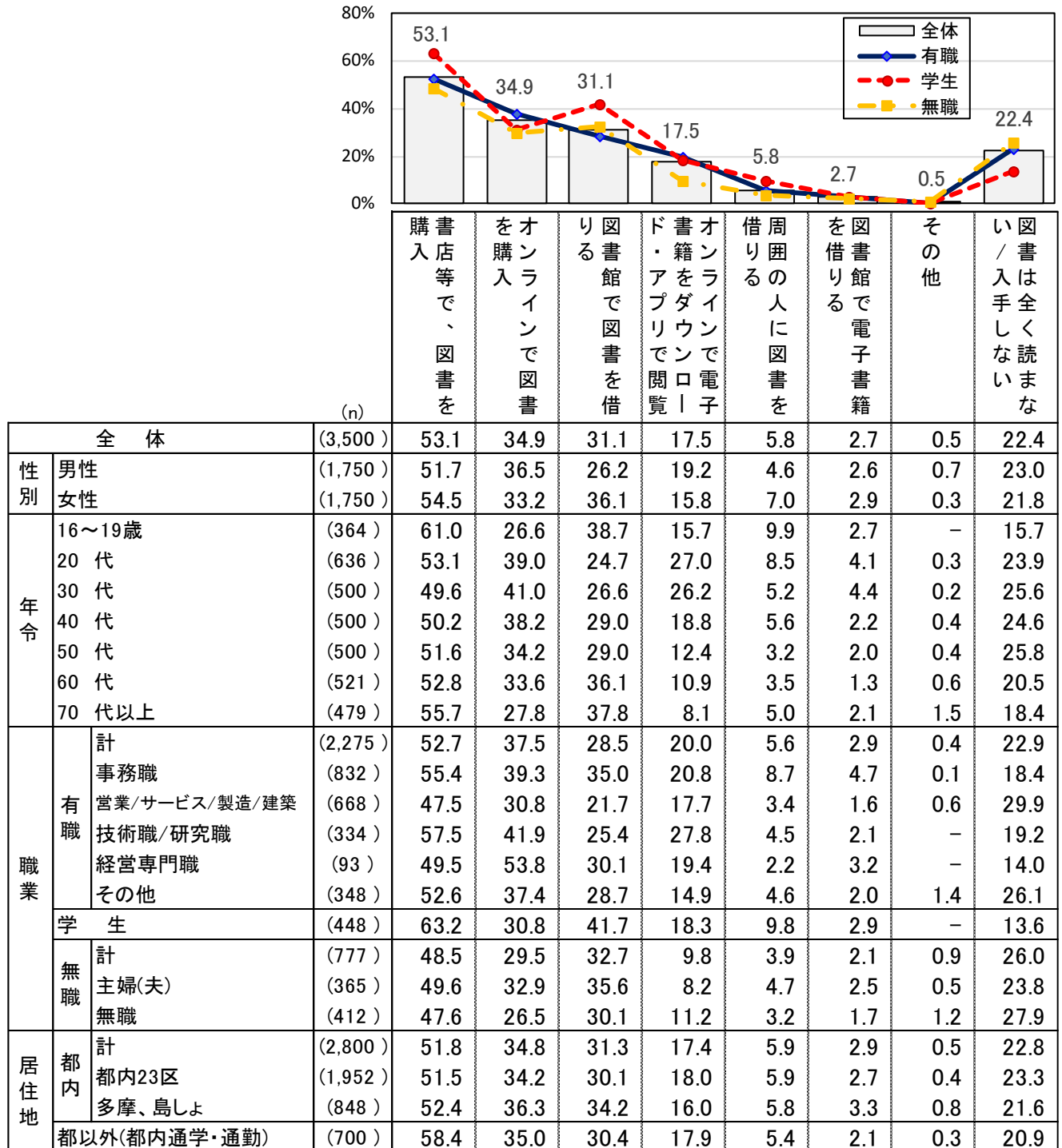
#### (1) 図書の入手方法

「書店等で、図書を購入」が53.1%と5割を超える。「オンラインで図書を購入」34.9%、「図書館で図書を借りる」31.1%と続く。

年齢別では、16～19歳で「書店等で、図書を購入」が6割強と高い。20代、30代では「オンラインで電子書籍をダウンロード・アプリで閲覧」が3割弱に達し、他に比べて高い。

職業別では、16～19歳が多い学生でも「書店等で、図書を購入」が6割強と高い。学生では「図書館で本を借りる」が唯一、4割を超えている。

Q4.あなたは図書(電子書籍を含む)を普段どのように入手しますか。(回答はいくつでも)

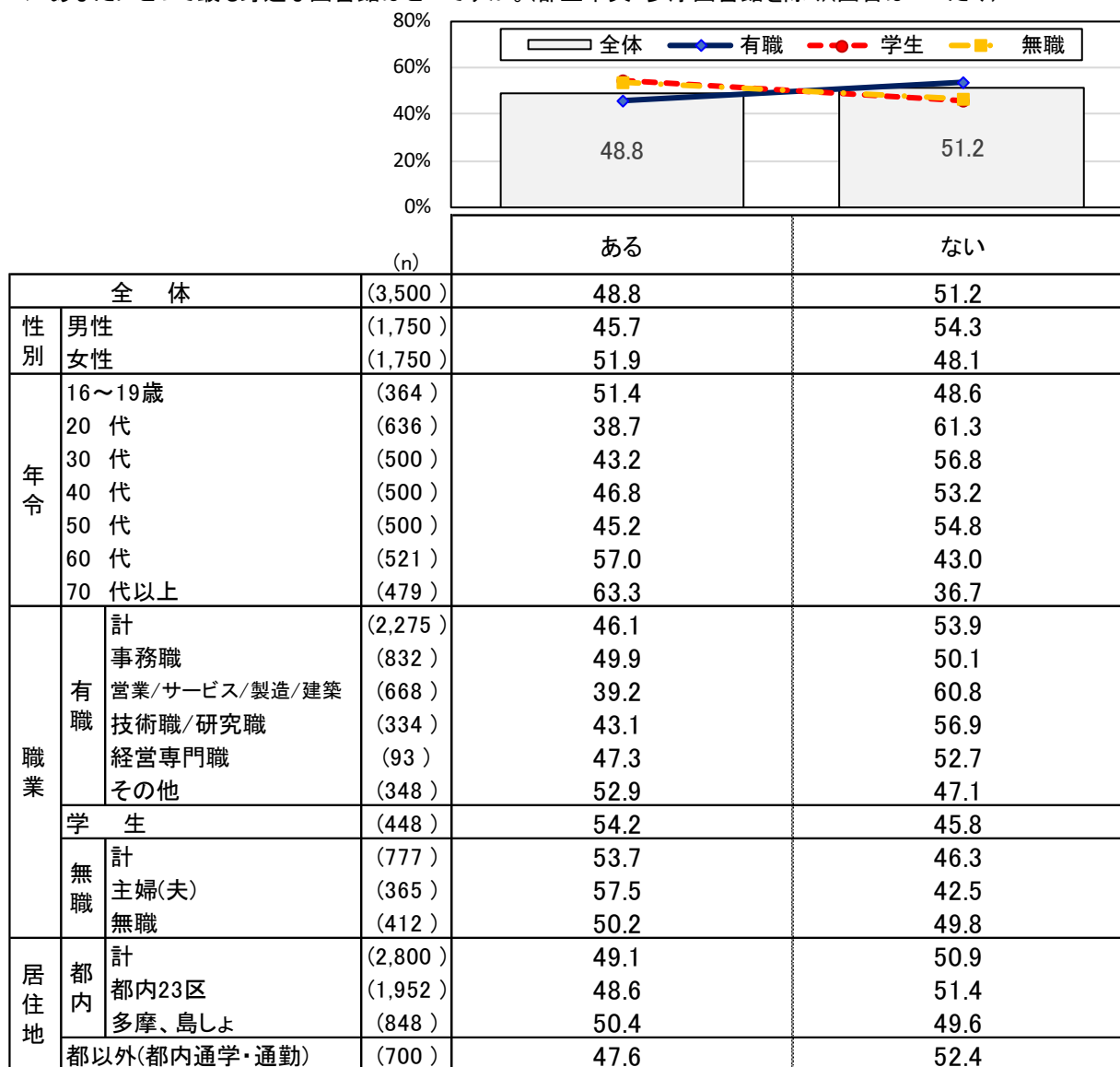


※「その他」、「図書は全く読まない/入手しない」を除いた全体の高い順

## (2) 身近な図書館

身近な図書館が「ある」と回答した人は48.8%、「ない」と回答した人は51.2%で、ほぼ半々である。性別では、女性の方が男性より、やや「ある」が高い。年齢別では、60代以上で「ある」が6割前後に達する。職業別では、主婦(夫)の「ある」が6割弱で最も高く、営業/サービス/製造/建築だけが4割に届かない。

Q5.あなたにとって最も身近な図書館はどこですか。(都立中央・多摩図書館を除く)(回答は1つだけ)



身近な図書館が「ある」と回答した人(1,709人)に具体的な図書館名を質問した結果は以下の通りで「都内区市町村立図書館」が大部分であった。

身近な図書館がある人(n=1,709)	件数
都内区市町村立図書館	1,309
その他(他県図書館など)	245
大学図書館	37
中央図書館	34
国立国会図書館	24
学校の図書館	3
都内専門図書館	1
不明	43
なし	13

### (3) 身近な図書館の利用経験と利用しなくなった理由

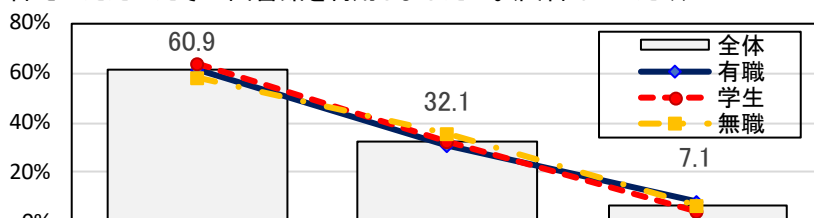
#### <利用経験>

身近な図書館が「ある」と回答した人(1,709人)に、その図書館の最近1年間の利用経験を質問した結果では、「利用した」が60.9%と6割に達する。「以前は利用していたがここ1年以内は利用していない」32.1%で、2つを合計した利用経験者は9割を超える。

年齢別では60代、70代以上で「利用した」は6割弱で、他に比べてやや低めである。

職業別では、事務職と経営専門職で「利用した」は7割弱で、他に比べてやや高めである。

Q6.あなたは、この1年間で、前問でお答えいただいたその図書館を利用しましたか。(回答は1つだけ)



		(n)	利用した	以前は利用していたが、ここ1年以内は利用していない	利用したことがない	
全 体		(1,709)	60.9	32.1	7.1	
性 別	男性	(800)	60.0	32.3	7.8	
	女性	(909)	61.6	31.9	6.5	
年 令	16～19歳	(187)	63.1	31.6	5.3	
	20代	(246)	61.8	30.5	7.7	
	30代	(216)	65.7	26.4	7.9	
	40代	(234)	61.1	30.3	8.5	
	50代	(226)	60.2	34.1	5.8	
	60代	(297)	58.6	36.0	5.4	
	70代以上	(303)	57.8	33.7	8.6	
職 業	計	(1,049)	61.5	30.5	8.0	
	有 職	事務職	(415)	67.0	26.7	6.3
		営業/サービス/製造/建築	(262)	55.0	35.9	9.2
		技術職/研究職	(144)	58.3	31.3	10.4
		経営専門職	(44)	68.2	22.7	9.1
		その他	(184)	59.2	32.6	8.2
	学 生	(243)	63.4	32.5	4.1	
無 職	計	(417)	57.8	35.7	6.5	
	主婦(夫)	(210)	60.0	33.3	6.7	
	無職	(207)	55.6	38.2	6.3	
居 住 地	計	(1,376)	61.5	31.5	7.0	
	都 内	都内23区	(949)	61.3	31.5	7.2
		多摩、島しょ	(427)	61.8	31.6	6.6
	都以外(都内通学・通勤)	(333)	58.3	34.2	7.5	

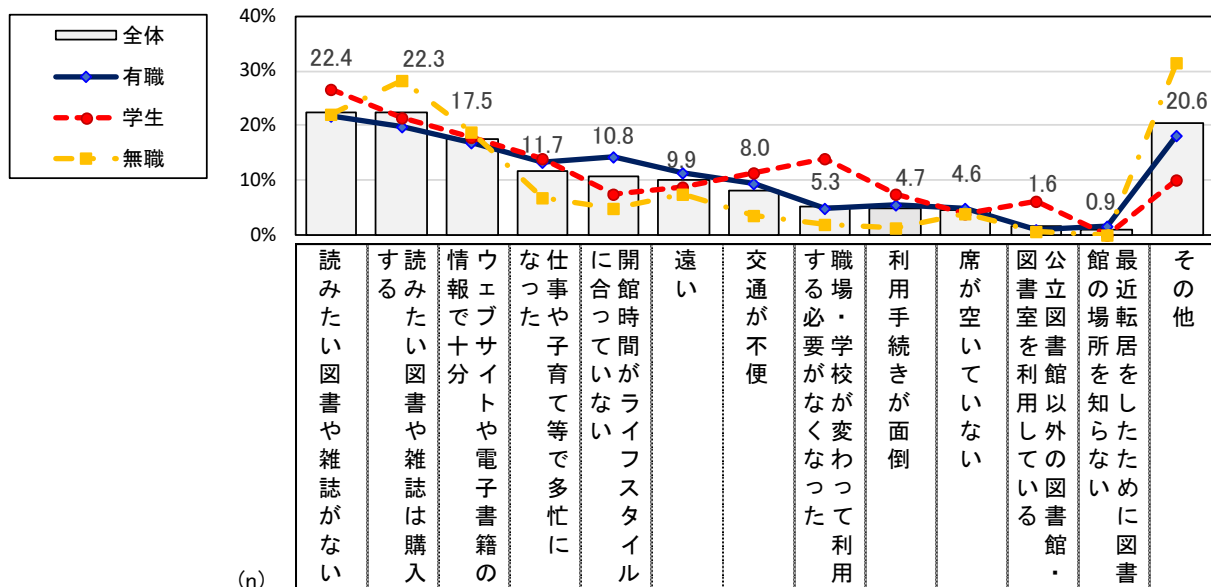
## <利用しなくなった理由>

身近な図書館を「以前は利用していたがここ1年は利用していない」と回答した人(548人)に利用しなくなった理由を質問した結果では、特に大きな(%の高い)理由はなく、「読みたい図書や雑誌がない」22.4%、「読みたい図書や雑誌は購入する」22.3%、「ウェブサイトや電子書籍の情報で十分」17.5%が2割前後で並ぶ。「その他」20.6%の中では、「コロナだから」が68人(全体では12.4%となる)で最も多い。

年齢別では、70代以上で「その他」が4割弱と他に比べて高く、コロナの影響が大きいと言える。

職業別では、主婦(夫)で「読みたい図書や雑誌は購入する」が3割強と高い。

Q7.その図書館を利用しなくなった理由をお答えください。(回答はいくつでも)



		(n)	読みたい図書や雑誌がない	読みたい図書や雑誌は購入	情報で十分	ウェブサイトや電子書籍の	な	仕事や子育て等で多忙に	に合っていない	開館時間がライフスタイル	遠い	交通が不便	す職場・学校が変わって利用	利用手続きが面倒	席が空いていない	図書室を利用している	公立図書館以外の図書館・	館の場所を知らなかったために図書	最近転居をしたために図書	その他
全 体		(548)	22.4	22.3	17.5	11.7	10.8	9.9	8.0	5.3	4.7	4.6	1.6	0.9	20.6					
性別	男性	(258)	28.7	21.3	19.0	8.1	14.0	10.1	8.5	4.7	6.6	6.6	1.9	0.4	13.2					
	女性	(290)	16.9	23.1	16.2	14.8	7.9	9.7	7.6	5.9	3.1	2.8	1.4	1.4	27.2					
年齢	16～19歳	(59)	22.0	27.1	15.3	15.3	6.8	10.2	11.9	16.9	6.8	3.4	5.1	-	10.2					
	20代	(75)	26.7	13.3	21.3	16.0	17.3	13.3	10.7	12.0	5.3	4.0	5.3	1.3	6.7					
	30代	(57)	22.8	22.8	22.8	21.1	17.5	12.3	10.5	7.0	10.5	1.8	-	1.8	10.5					
	40代	(71)	22.5	28.2	12.7	12.7	7.0	19.7	7.0	2.8	4.2	7.0	1.4	-	18.3					
	50代	(77)	23.4	19.5	19.5	15.6	13.0	3.9	3.9	2.6	2.6	3.9	-	-	26.0					
	60代	(107)	24.3	22.4	15.0	5.6	11.2	9.3	8.4	1.9	3.7	6.5	-	1.9	24.3					
	70代以上	(102)	16.7	23.5	17.6	3.9	4.9	3.9	5.9	-	2.9	3.9	1.0	1.0	36.3					
職業	計	(320)	21.6	19.7	16.9	13.4	14.4	11.3	9.4	4.7	5.6	5.0	0.9	1.6	18.1					
	事務職	(111)	24.3	20.7	16.2	14.4	13.5	9.9	9.9	5.4	6.3	4.5	0.9	0.9	20.7					
	営業/サービス/製造/建築	(94)	20.2	16.0	18.1	11.7	12.8	9.6	8.5	5.3	7.4	1.1	2.1	1.1	14.9					
	技術職/研究職	(45)	17.8	22.2	22.2	13.3	15.6	15.6	13.3	2.2	4.4	13.3	-	4.4	8.9					
	経営専門職	(10)	30.0	40.0	10.0	-	30.0	10.0	-	-	-	30.0	-	-	20.0					
	その他	(60)	20.0	18.3	13.3	16.7	15.0	13.3	8.3	5.0	3.3	1.7	-	1.7	25.0					
学 生	計	(79)	26.6	21.5	17.7	13.9	7.6	8.9	11.4	13.9	7.6	3.8	6.3	-	10.1					
	無職	(149)	22.1	28.2	18.8	6.7	4.7	7.4	3.4	2.0	1.3	4.0	0.7	-	31.5					
	主婦(夫)	(70)	14.3	32.9	12.9	10.0	4.3	8.6	5.7	-	1.4	4.3	-	-	32.9					
居住地	無職	(79)	29.1	24.1	24.1	3.8	5.1	6.3	1.3	3.8	1.3	3.8	1.3	-	30.4					
	計	(434)	22.4	22.6	18.0	10.8	9.7	9.0	6.2	5.3	3.9	4.4	1.2	0.7	22.1					
	都内23区	(299)	21.7	21.4	19.7	11.7	10.0	9.4	6.4	5.4	4.0	4.3	1.7	1.0	21.7					
	多摩、島しょ	(135)	23.7	25.2	14.1	8.9	8.9	8.1	5.9	5.2	3.7	4.4	-	-	23.0					
都以外(都内通学・通勤)	(114)	22.8	21.1	15.8	14.9	14.9	13.2	14.9	5.3	7.9	5.3	3.5	1.8	14.9						

※「その他」を除いた全体の高い順

## 4. 都立図書館の認知状況

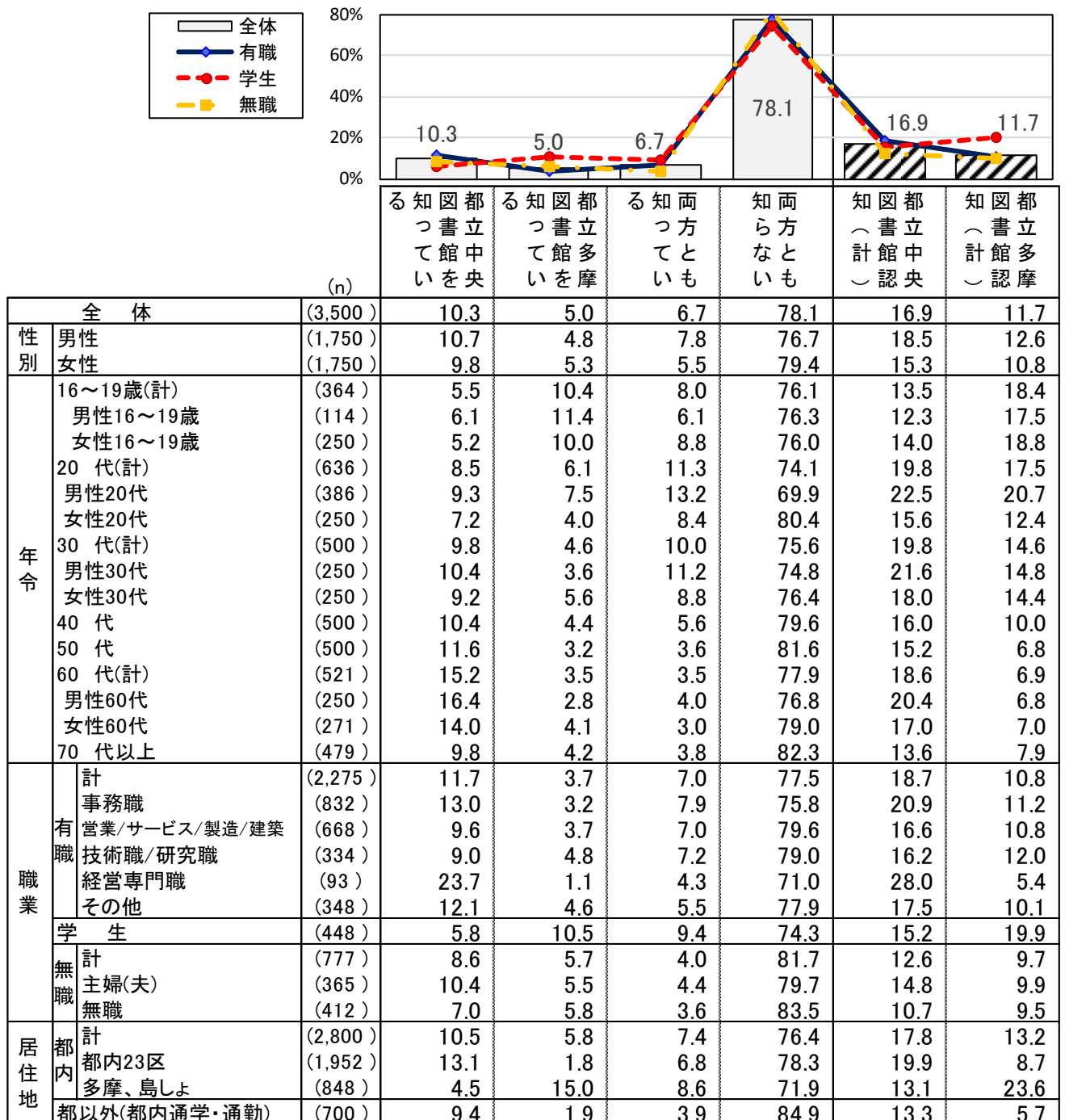
### (1) 都立図書館の認知

「両方とも知らない」が78.1%と8割弱に達する。「都立中央図書館を知っている」10.3%と「両方とも知っている」6.7%を合計した「都立中央図書館認知(計)」は16.9%と2割弱、「都立多摩図書館認知(計)」は11.7%と1割を超える程度にとどまる。

「都立中央図書館認知(計)」は、20代、30代でほぼ2割と高めである。性別×年令でみると、男性20代、男性30代、男性60代で2割を超える。職業別では、経営専門職で3割弱に達する。居住地では23区居住者でほぼ2割と他よりも高い。

「都立多摩図書館認知(計)」は、16～19歳、20代で2割弱と若年層で高い。性別×年令でみると、16～19歳は男女とも高く、20代は男性で高い。職業別では学生で、ほぼ2割に達する。居住地では多摩・島しょ地域居住者で2割強と他より高い。

Q8. 都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)を知っていますか。(回答は1つだけ)



## (2) 図書館の機能・役割分担の認知

### <都立図書館の機能分担>

都立図書館認知者768人に、都立中央図書館と都立多摩図書館の機能分担の認知について質問した結果では、「知っている」が40.5%でほぼ4割であった。

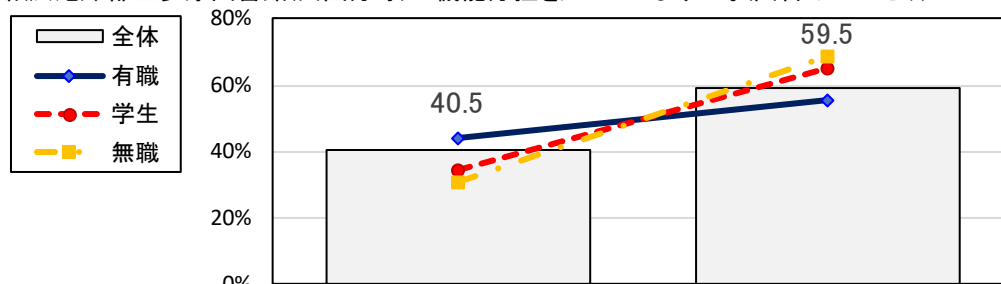
性別では、男性の「知っている」は4割強で、女性の4割弱よりやや高い。

年齢別では、20代、30代で「知っている」が5割台半ば～6割弱に達する。

職業別では、事務職で「知っている」は5割を超える。

都立中央図書館と都立多摩図書館の両方認知者で「知っている」は、ほぼ6割に達する。

Q9.都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)の機能分担を知っていますか。(回答は1つだけ)



			(n)		
			知っている	知らない	
全 体			(768)	40.5	59.5
性 別	男性	(408)	43.1	56.9	
	女性	(360)	37.5	62.5	
年 令	16～19歳	(87)	27.6	72.4	
	20 代	(165)	57.0	43.0	
	30 代	(122)	55.7	44.3	
	40 代	(102)	44.1	55.9	
	50 代	(92)	30.4	69.6	
	60 代	(115)	24.3	75.7	
	70 代以上	(85)	28.2	71.8	
職 業	計	(511)	44.4	55.6	
	事務職	(201)	53.2	46.8	
	有 職	営業/サービス/製造/建築	(136)	44.9	55.1
	技術職/研究職	(70)	45.7	54.3	
	経営専門職	(27)	22.2	77.8	
	その他	(77)	27.3	72.7	
	学 生	(115)	34.8	65.2	
	無 職	計	(142)	31.0	69.0
主婦(夫)	(74)	31.1	68.9		
無職	(68)	30.9	69.1		
居 住 地	計	(662)	40.8	59.2	
	都 内	都内23区	(424)	43.4	56.6
	多摩、島しょ	(238)	36.1	63.9	
	都以外(都内通学・通勤)	(106)	38.7	61.3	
認 知	中央図書館のみ	(359)	32.6	67.4	
	多摩図書館のみ	(176)	31.3	68.8	
	両方認知	(233)	59.7	40.3	

## <都立図書館と区市町村図書館の役割、機能分担>

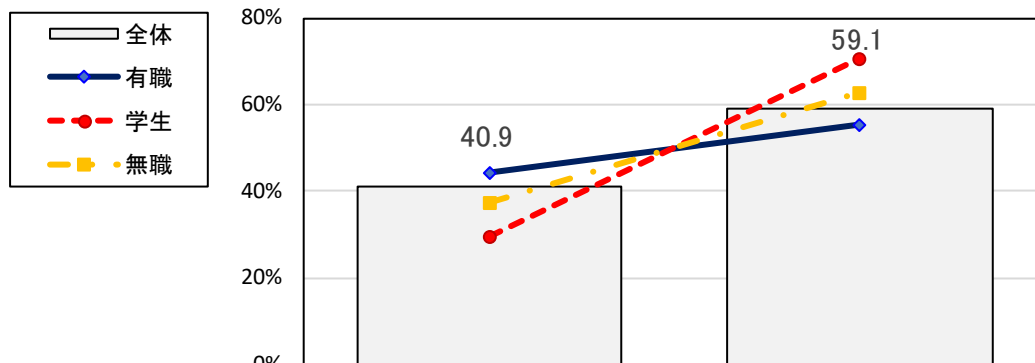
都立図書館認知者768人に、都立図書館と区市町村図書館の機能分担の認知について質問した結果では、「知っている」が40.9%とほぼ4割であった。

年齢別では、20～40代で「知っている」は、5割前後に達する。

職業別では、事務職で「知っている」は5割台半ばに達する。

都立中央図書館と都立多摩図書館の両方認知者で「知っている」は、6割弱に達する。

Q10.都立図書館と区市町村立図書館の役割、機能の分担を知っていますか。(回答は1つだけ)



			(n)	知っている	知らない
全 体			(768)	40.9	59.1
性 別	男性		(408)	39.7	60.3
	女性		(360)	42.2	57.8
年 令	16～19歳		(87)	27.6	72.4
	20 代		(165)	49.1	50.9
	30 代		(122)	49.2	50.8
	40 代		(102)	52.0	48.0
	50 代		(92)	34.8	65.2
	60 代		(115)	25.2	74.8
	70 代以上		(85)	41.2	58.8
職 業	有 職	計	(511)	44.4	55.6
		事務職	(201)	54.2	45.8
		営業/サービス/製造/建築	(136)	41.2	58.8
		技術職/研究職	(70)	38.6	61.4
		経営専門職	(27)	29.6	70.4
		その他	(77)	35.1	64.9
	学 生		(115)	29.6	70.4
無 職	計	(142)	37.3	62.7	
	主婦(夫)	(74)	40.5	59.5	
	無職	(68)	33.8	66.2	
居 住 地	都 内	計	(662)	40.6	59.4
		都内23区	(424)	42.9	57.1
		多摩、島しょ	(238)	36.6	63.4
	都以外(都内通学・通勤)		(106)	42.5	57.5
認 知	中央図書館のみ		(359)	34.5	65.5
	多摩図書館のみ		(176)	32.4	67.6
	両方認知		(233)	57.1	42.9



### (3) 都立図書館のイメージ

#### <都立中央図書館>

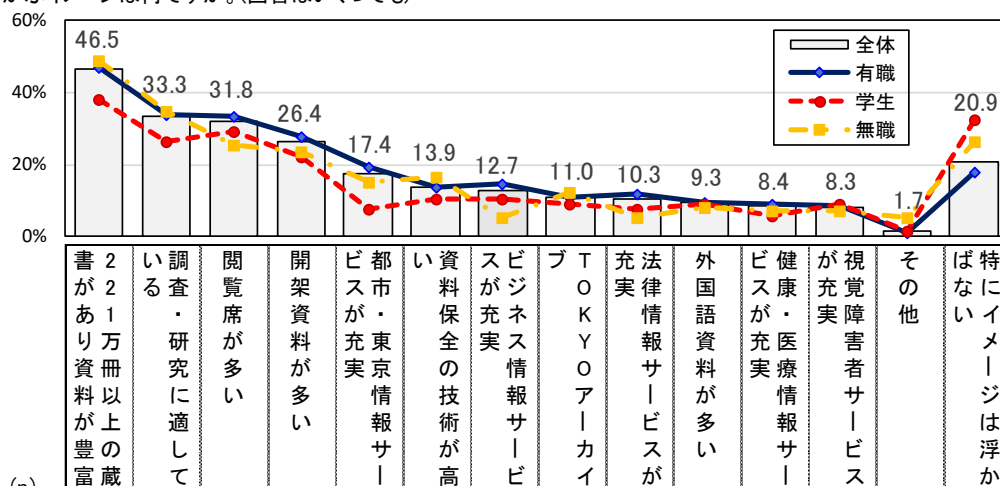
都立中央図書館認知者592人に都立中央図書館のイメージを質問した結果では、「221万冊以上の蔵書があり資料が豊富」が46.5%で最も高い。「調査・研究に適している」33.3%、「閲覧席が多い」31.8%までがトップ3で、次に「開架資料が多い」26.4%と続く。

年齢別では、16～19歳で「特にイメージは浮かばない」が3割台半ばで他に比べて高い。40代では「閲覧席が多い」が4割ちょうどと他に比べて高い。

16～19歳が多い学生でも「特にイメージは浮かばない」は3割強に達し、高い。

居住地では、都以外(都内通学・通勤者)で「221万冊以上の蔵書があり資料が豊富」が5割台半ばに達する。

Q11-1. 都立中央図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)



		(n)	46.5	33.3	31.8	26.4	17.4	13.9	12.7	11.0	10.3	9.3	8.4	8.3	1.7	20.9
全体		(592)	46.5	33.3	31.8	26.4	17.4	13.9	12.7	11.0	10.3	9.3	8.4	8.3	1.7	20.9
性別	男性	(324)	42.9	32.4	32.4	26.9	17.6	11.7	15.4	10.2	11.4	8.3	8.3	8.0	1.5	22.8
	女性	(268)	50.7	34.3	31.0	25.7	17.2	16.4	9.3	11.9	9.0	10.4	8.6	8.6	1.9	18.7
年齢	16～19歳	(49)	36.7	24.5	30.6	18.4	6.1	8.2	10.2	8.2	6.1	8.2	4.1	8.2	-	34.7
	20代	(126)	40.5	34.9	31.7	24.6	27.0	18.3	18.3	13.5	18.3	15.9	12.7	14.3	2.4	19.0
	30代	(99)	51.5	37.4	36.4	30.3	22.2	18.2	19.2	12.1	17.2	12.1	13.1	9.1	-	9.1
	40代	(80)	50.0	37.5	40.0	28.8	17.5	13.8	17.5	10.0	12.5	8.8	8.8	6.3	1.3	21.3
	50代	(76)	46.1	25.0	27.6	23.7	7.9	6.6	5.3	6.6	1.3	5.3	2.6	2.6	2.6	19.7
	60代	(97)	48.5	27.8	23.7	26.8	14.4	12.4	4.1	8.2	3.1	2.1	3.1	4.1	1.0	29.9
	70代以上	(65)	50.8	43.1	32.3	29.2	15.4	13.8	9.2	16.9	6.2	9.2	10.8	10.8	4.6	20.0
職業	計	(426)	47.2	34.0	33.6	27.7	19.5	13.8	14.8	11.0	12.0	9.6	9.2	8.5	0.9	17.8
	事務職	(174)	50.0	35.1	34.5	25.3	22.4	16.7	18.4	14.9	11.5	11.5	10.9	11.5	-	12.6
	営業/サービス/製造/建築	(111)	43.2	30.6	28.8	26.1	12.6	9.0	10.8	5.4	10.8	5.4	6.3	5.4	2.7	23.4
	技術職/研究職	(54)	40.7	37.0	37.0	29.6	25.9	16.7	18.5	9.3	18.5	11.1	13.0	5.6	-	16.7
	経営専門職	(26)	46.2	26.9	26.9	38.5	23.1	11.5	15.4	11.5	11.5	3.8	7.7	7.7	-	34.6
	その他	(61)	52.5	37.7	39.3	31.1	16.4	13.1	8.2	11.5	9.8	13.1	6.6	8.2	1.6	16.4
	学生	(68)	38.2	26.5	29.4	22.1	7.4	10.3	10.3	8.8	7.4	8.8	5.9	8.8	1.5	32.4
無職	計	(98)	49.0	34.7	25.5	23.5	15.3	16.3	5.1	12.2	5.1	8.2	7.1	7.1	5.1	26.5
	主婦(夫)	(54)	51.9	38.9	24.1	29.6	18.5	13.0	7.4	11.1	7.4	13.0	9.3	5.6	7.4	20.4
	無職	(44)	45.5	29.5	27.3	15.9	11.4	20.5	2.3	13.6	2.3	2.3	4.5	9.1	2.3	34.1
居住地	計	(499)	44.9	33.3	30.7	26.1	17.0	14.2	12.4	11.2	10.6	9.4	9.2	8.4	2.0	22.4
	都内23区	(388)	44.1	33.8	31.7	26.0	17.0	14.7	12.9	11.6	9.8	10.3	9.8	9.0	2.3	22.2
	多摩、島しょ	(111)	47.7	31.5	27.0	26.1	17.1	12.6	10.8	9.9	13.5	6.3	7.2	6.3	0.9	23.4
都以外(都内通学・通勤)	(93)	54.8	33.3	37.6	28.0	19.4	11.8	14.0	9.7	8.6	8.6	4.3	7.5	-	12.9	
認知	中央図書館のみ	(359)	45.4	33.1	28.4	24.5	13.6	10.3	8.4	7.5	5.6	6.4	5.0	4.7	2.2	24.0
	両方認知	(233)	48.1	33.5	36.9	29.2	23.2	19.3	19.3	16.3	17.6	13.7	13.7	13.7	0.9	16.3

※「その他」、「特にイメージは浮かばない」を除いた全体の高い順

<都立多摩図書館>

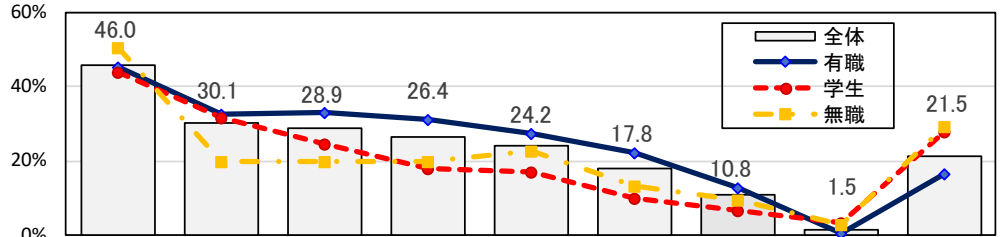
都立多摩図書館認知者409人に都立多摩図書館のイメージを質問した結果では、「蔵書・資料が豊富」が46.0%で最も高い。「閲覧席が多い」30.1%、「調査・研究に適している」28.9%、「開架資料が多い」26.4%、「雑誌に関するサービスが充実」24.2%までがトップ5である。

年齢別では、20代、30代では「児童・青少年資料に関するサービスが充実」が2割強で他に比べて高い。30代では「調査・研究に適している」も4割強で他に比べて高い。60代では「特にイメージは浮かばない」が4割強と他に比べて高い。70代では「蔵書・資料が豊富」が6割強と高い。

職業別では、有職その他で「蔵書・資料が豊富」がちょうど6割で高い。

東京都以外居住者では、「閲覧席が多い」が4割ちょうどと他に比べて高い。

Q11-2.都立多摩図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)



		(n)	蔵書・資料が豊富	閲覧席が多い	調査・研究に適している	開架資料が多い	雑誌に関するサービスが充実	児童・青少年資料に関するサービスが充実	視覚障害者サービスが充実	その他	特にイメージは浮かばない
全体		(409)	46.0	30.1	28.9	26.4	24.2	17.8	10.8	1.5	21.5
性別	男性	(220)	39.1	31.8	25.9	25.5	26.8	15.9	12.3	0.9	24.5
	女性	(189)	54.0	28.0	32.3	27.5	21.2	20.1	9.0	2.1	18.0
年齢	16~19歳	(67)	47.8	29.9	20.9	20.9	16.4	9.0	3.0	1.5	28.4
	20代	(111)	33.3	33.3	29.7	30.6	25.2	23.4	14.4	1.8	19.8
	30代	(73)	53.4	38.4	42.5	35.6	31.5	24.7	12.3	-	8.2
	40代	(50)	52.0	32.0	28.0	30.0	30.0	18.0	12.0	-	20.0
	50代	(34)	47.1	17.6	23.5	14.7	23.5	11.8	8.8	2.9	20.6
	60代	(36)	38.9	19.4	22.2	8.3	19.4	13.9	11.1	5.6	41.7
	70代以上	(38)	63.2	23.7	26.3	28.9	18.4	13.2	10.5	-	23.7
職業	計	(245)	45.3	32.7	33.1	31.4	27.3	22.0	12.7	0.4	16.7
	有職										
	事務職	(93)	52.7	35.5	36.6	38.7	30.1	22.6	14.0	-	10.8
	営業/サービス/製造/建築	(72)	38.9	34.7	25.0	27.8	19.4	22.2	8.3	-	26.4
	技術職/研究職	(40)	27.5	35.0	32.5	35.0	42.5	22.5	17.5	-	12.5
	経営専門職	(5)	40.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-	40.0
	その他	(35)	60.0	20.0	40.0	17.1	17.1	20.0	11.4	2.9	14.3
	学生	(89)	43.8	31.5	24.7	18.0	16.9	10.1	6.7	3.4	28.1
無職											
計	(75)	50.7	20.0	20.0	20.0	22.7	13.3	9.3	2.7	29.3	
主婦(夫)	(36)	61.1	27.8	30.6	27.8	19.4	13.9	11.1	2.8	13.9	
無職	(39)	41.0	12.8	10.3	12.8	25.6	12.8	7.7	2.6	43.6	
居住地	計	(369)	45.8	29.0	27.9	26.6	23.8	17.6	10.6	1.6	22.0
	都内										
	都内23区	(169)	46.7	31.4	31.4	29.0	25.4	20.7	14.2	0.6	18.3
	多摩、島しょ	(200)	45.0	27.0	25.0	24.5	22.5	15.0	7.5	2.5	25.0
都以外(都内通学・通勤)	(40)	47.5	40.0	37.5	25.0	27.5	20.0	12.5	-	17.5	
認知	多摩図書館のみ	(176)	47.7	30.1	29.5	21.0	21.6	11.4	8.0	2.8	22.2
	両方認知	(233)	44.6	30.0	28.3	30.5	26.2	22.7	12.9	0.4	21.0

※「その他」、「特にイメージは浮かばない」を除いた全体の高い順

#### (4) 都立中央図書館の利用状況

##### <最近1年間の利用経験>

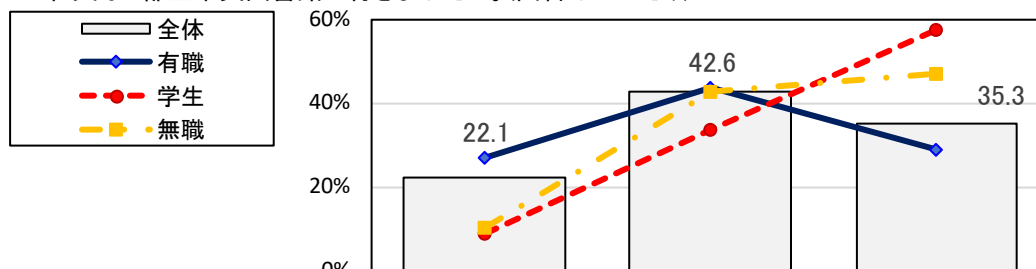
都立中央図書館認知者592人に、最近1年間の都立中央図書館の利用状況を質問した結果では、「1年以内に行った」が22.1%と2割強であった。

年齢別では、20～40代で「1年以内に行った」は3割を超える。

職業別では技術職/研究職と事務職で「1年以内に行った」は3割台半ば前後に達する。

都立中央図書館と都立多摩図書館両方認知者でも「1年以内に行った」は3割を超える。

Q12-1.この1年以内に都立中央図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)

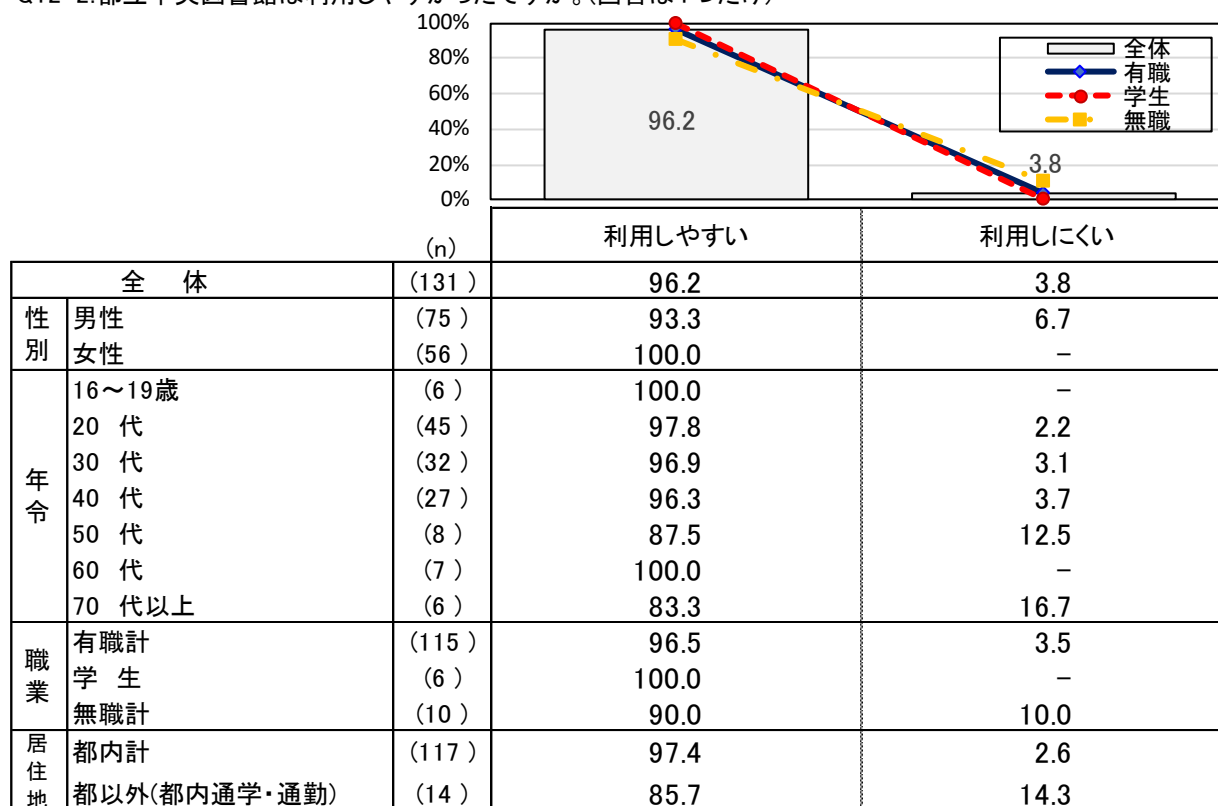


		(n)	1年以内に行った (%)	以前は行っていたが、ここ1年以内は行ってない (%)	全く行ったことがない (%)
全 体		(592)	22.1	42.6	35.3
性 別	男性	(324)	23.1	45.4	31.5
	女性	(268)	20.9	39.2	39.9
年 令	16～19歳	(49)	12.2	24.5	63.3
	20代	(126)	35.7	32.5	31.7
	30代	(99)	32.3	38.4	29.3
	40代	(80)	33.8	37.5	28.8
	50代	(76)	10.5	57.9	31.6
	60代	(97)	7.2	54.6	38.1
	70代以上	(65)	9.2	52.3	38.5
職 業	計	(426)	27.0	43.9	29.1
	有 職				
	事務職	(174)	33.9	40.2	25.9
	営業/サービス/製造/建築	(111)	21.6	45.0	33.3
	技術職/研究職	(54)	37.0	38.9	24.1
	経営専門職	(26)	11.5	57.7	30.8
	その他	(61)	14.8	50.8	34.4
	学 生	(68)	8.8	33.8	57.4
無 職	計	(98)	10.2	42.9	46.9
	主婦(夫)	(54)	13.0	48.1	38.9
	無職	(44)	6.8	36.4	56.8
居 住 地	計	(499)	23.4	41.5	35.1
	都 内				
	都内23区	(388)	25.3	45.4	29.4
	多摩、島しょ	(111)	17.1	27.9	55.0
都以外(都内通学・通勤)	(93)	15.1	48.4	36.6	
認 知	中央図書館のみ	(359)	15.0	51.3	33.7
	両方認知	(233)	33.0	29.2	37.8

## <利用しやすさとその理由>

都立中央図書館の最近1年間利用者131人に、利用しやすさを質問した結果では、「利用しやすい」が96.2%と10割弱に達した。

Q12-2.都立中央図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)



※有職計、無職計、都内計の内訳は、回答者が少ないため、省略

利用しやすいと回答した126人に、その理由を質問した結果では「蔵書が多い」が29人で最も多い。

利用しやすい理由(126人)	(人)
蔵書が多い	29
利用しやすい・楽	25
分類がよくて探しやすい	16
駅から近い、行きやすい	11
広い	10
清潔感がある・静か・落ち着ける	10
職員対応がいい	2

利用しにくいと回答した5人の理由では「場所/自宅から遠い」が3人で最も多い。

利用しにくい理由(5人)	(人)
場所/自宅から遠い	3
借りたい本がどこにあるのか全然わからなくて探すのに苦労した	1
なし	1

### <最近1年間に行かなかった理由>

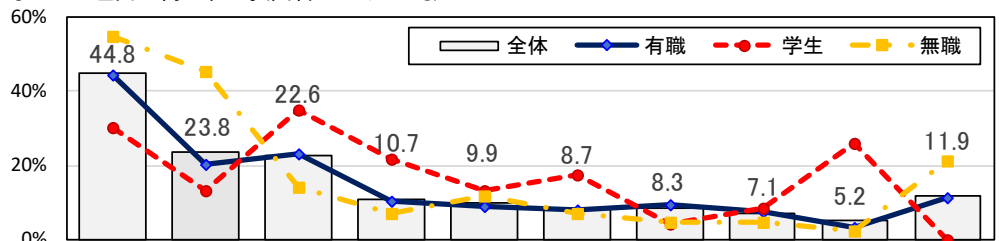
都立中央図書館を最近1年間に利用しなかった252人に、利用しなかった理由を質問した結果では、「遠い」が44.8%で最も高い。「区市町村立などの図書館を利用する」23.8%、「交通が不便」22.6%と続く。

性別では、女性では「遠い」がほぼ5割で男性4割強よりやや高い。男性では「交通が不便」が3割弱で女性の2割弱より高い。

年齢別では、20代以下の若年層では「遠い」が2割台半ばと30代以降に比べて低く、「ウェブサイトや電子書籍の情報で十分」、「どのような資料があるかわからない」が、30代以降に比べて高めである。70代では「区市町村立などの図書館を利用する」がちょうど5割と他に比べて高い。70代では「その他」も3割程度の回答率だが、その内容は「コロナ禍のため」が7人と大部分を占める。

東京都以外居住者では、「遠い」が5割台半ばに達し、都内4割強より高い。

Q14.都立中央図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)



		(n)	遠い	区市町村立などの図書館	交通が不便	必要な資料がない	本や雑誌は自分で購入する	ウェブサイトや電子書籍の情報で十分	開館時間が短い	知らなかった	図書館に行かなくてもいい	どのような資料があるかわからない	その他
全体		(252)	44.8	23.8	22.6	10.7	9.9	8.7	8.3	7.1	5.2	11.9	
性別	男性	(147)	41.5	22.4	26.5	13.6	10.2	13.6	8.8	8.2	7.5	8.8	
	女性	(105)	49.5	25.7	17.1	6.7	9.5	1.9	7.6	5.7	1.9	16.2	
年齢	16~19歳	(12)	25.0	16.7	33.3	16.7	25.0	25.0	-	16.7	25.0	-	
	20代	(41)	24.4	12.2	22.0	14.6	7.3	14.6	7.3	14.6	12.2	4.9	
	30代	(38)	52.6	7.9	23.7	15.8	10.5	10.5	18.4	-	5.3	2.6	
	40代	(30)	50.0	16.7	23.3	10.0	3.3	3.3	13.3	10.0	-	10.0	
	50代	(44)	47.7	31.8	25.0	11.4	9.1	4.5	4.5	4.5	-	15.9	
	60代	(53)	54.7	26.4	15.1	5.7	13.2	3.8	5.7	7.5	3.8	13.2	
	70代以上	(34)	44.1	50.0	26.5	5.9	8.8	11.8	5.9	2.9	2.9	29.4	
職業	計	(187)	44.4	20.3	23.0	10.2	9.1	8.0	9.6	7.5	3.2	11.2	
	事務職	(70)	58.6	20.0	18.6	8.6	7.1	7.1	10.0	5.7	-	5.7	
	営業/サービス/製造/建築	(50)	28.0	14.0	24.0	14.0	8.0	10.0	16.0	10.0	6.0	16.0	
	技術職/研究職	(21)	38.1	23.8	23.8	19.0	19.0	14.3	4.8	19.0	4.8	9.5	
	経営専門職	(15)	40.0	53.3	40.0	-	20.0	-	-	-	13.3	6.7	
	その他	(31)	45.2	12.9	22.6	6.5	3.2	6.5	6.5	3.2	-	19.4	
	学生	(23)	30.4	13.0	34.8	21.7	13.0	17.4	4.3	8.7	26.1	-	
無職	計	(42)	54.8	45.2	14.3	7.1	11.9	7.1	4.8	4.8	2.4	21.4	
	主婦(夫)	(26)	53.8	42.3	7.7	11.5	7.7	-	3.8	3.8	-	19.2	
	無職	(16)	56.3	50.0	25.0	-	18.8	18.8	6.3	6.3	6.3	25.0	
居住地	計	(207)	42.5	25.1	21.7	10.1	11.1	8.7	6.8	6.8	5.3	12.1	
	都内23区	(176)	41.5	26.1	19.9	11.4	12.5	9.7	8.0	7.4	5.7	11.9	
	多摩、島しょ	(31)	48.4	19.4	32.3	3.2	3.2	3.2	-	3.2	3.2	12.9	
	都以外(都内通学・通勤)	(45)	55.6	17.8	26.7	13.3	4.4	8.9	15.6	8.9	4.4	11.1	

※「その他」を除いた全体の高い順

(5) 都立多摩図書館の利用状況

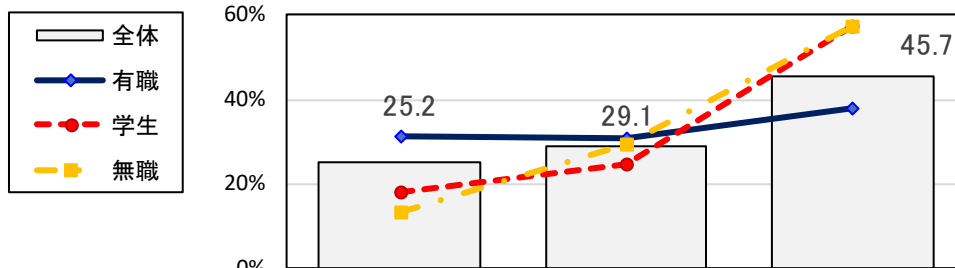
<最近1年間の利用経験>

都立多摩図書館認知者409人に、最近1年間の都立多摩図書館利用経験を質問した結果では、「1年以内に行った」が25.2%と2割台半ばであった。

年齢別では、20～30代で「1年以内に行った」は3割台半ばで、他に比べて高い。

職業別では、事務職で「1年以内に行った」がほぼ5割に達する。

Q13-1.この1年以内に都立多摩図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)

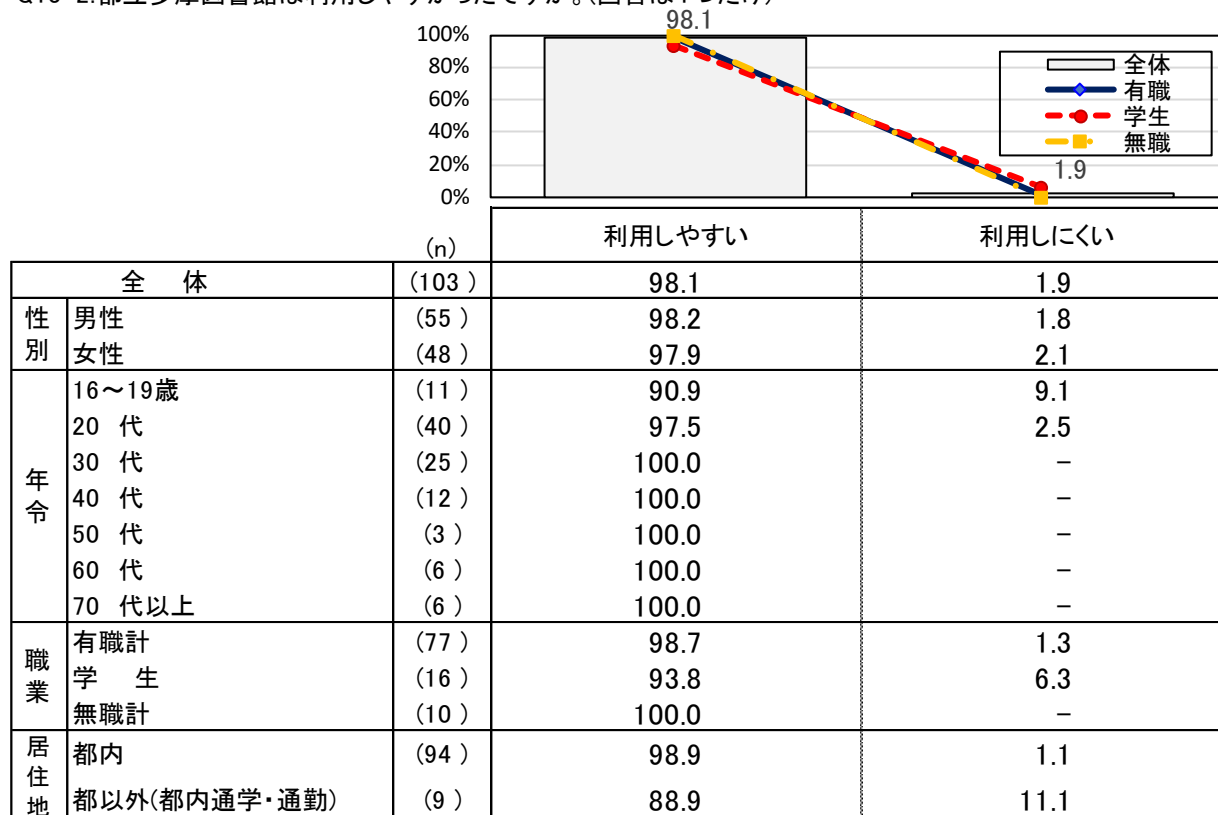


		(n)	1年以内に行った	以前は行っていたが、ここ1年以内は行ってない	全く行ったことがない
全 体		(409)	25.2	29.1	45.7
性別	男性	(220)	25.0	30.9	44.1
	女性	(189)	25.4	27.0	47.6
年齢	16～19歳	(67)	16.4	28.4	55.2
	20代	(111)	36.0	24.3	39.6
	30代	(73)	34.2	35.6	30.1
	40代	(50)	24.0	30.0	46.0
	50代	(34)	8.8	35.3	55.9
	60代	(36)	16.7	22.2	61.1
	70代以上	(38)	15.8	31.6	52.6
職業	計	(245)	31.4	30.6	38.0
	有職				
	事務職	(93)	49.5	23.7	26.9
	営業/サービス/製造/建築	(72)	20.8	27.8	51.4
	技術職/研究職	(40)	25.0	47.5	27.5
	経営専門職	(5)	20.0	40.0	40.0
	その他	(35)	14.3	34.3	51.4
学 生	(89)	18.0	24.7	57.3	
無職	計	(75)	13.3	29.3	57.3
	主婦(夫)	(36)	16.7	33.3	50.0
	無職	(39)	10.3	25.6	64.1
居住地	計	(369)	25.5	28.7	45.8
	都内				
	都内23区	(169)	30.2	29.6	40.2
	多摩、島しょ	(200)	21.5	28.0	50.5
都以外(都内通学・通勤)	(40)	22.5	32.5	45.0	
認知	多摩図書館のみ	(176)	22.7	32.4	44.9
	両方認知	(233)	27.0	26.6	46.4

## <利用しやすさ>

都立多摩図書館の最近1年間利用者103人に、利用しやすさを質問した結果では、「利用しやすい」が98.1%とほぼ10割に達した。

Q13-2.都立多摩図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)



※有職計、無職計、都内計の内訳は、回答者が少ないため、省略

利用しやすいと回答した101人にその理由を質問した結果では「広い・席が多い」が21人で最も多い。

利用しやすい理由(101人)	(人)
広い・席が多い	21
閲覧しやすい・利用しやすい・楽	16
清潔・快適・雰囲気が良い	12
蔵書が多い	11
自宅・駅から近い・行きやすい	11
分類がよくて探しやすい	10
デジタル機器・検索機能が使用できる	4
パン屋／カフェが入っている	2
自習室がある	1

利用しにくいと回答した2人の理由は以下の通り。

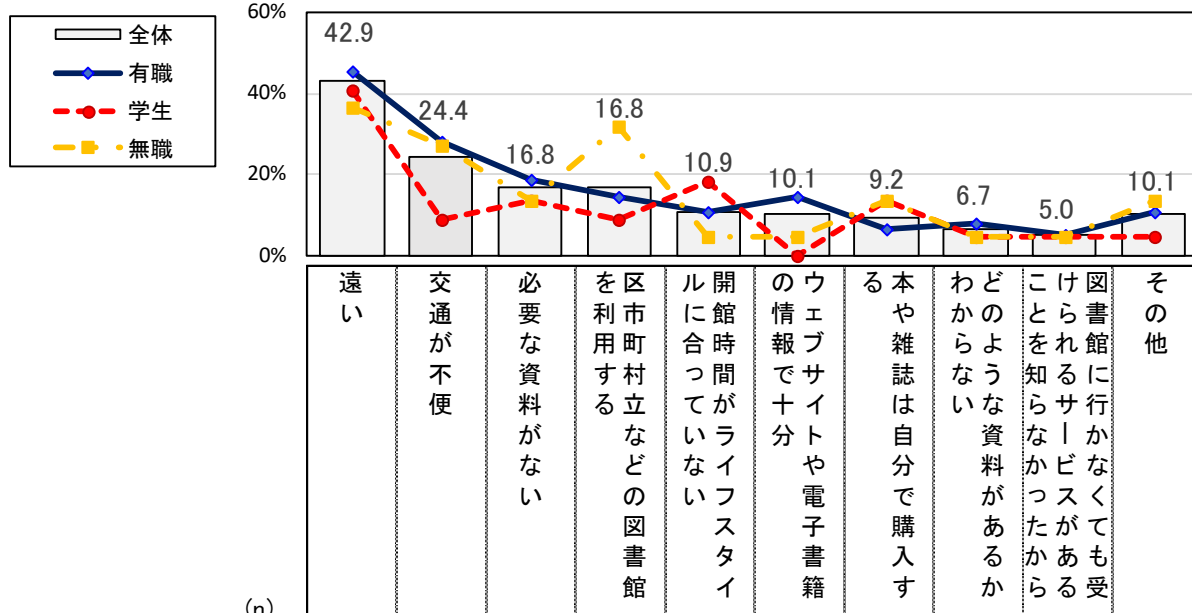
利用しにくい理由(2人)	(人)
多い	1
なし	1

### <最近1年間に行かなかった理由>

都立多摩図書館を最近1年間に利用しなかった119人に、利用しなかった理由を質問した結果では、「遠い」が42.9%で最も高い。次は「交通が不便」24.4%で、「必要な資料がない」と「区市町村立などの図書館を利用する」が同率の16.8%で続く。

居住地が多摩、島しょでは「遠い」が3割強で他に比べて低く、「区市町村立などの図書館を利用する」は3割弱だが、他に比べると高い。

Q15.都立多摩図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)



		(n)	遠い	交通が不便	必要な資料がない	区市町村立などの図書館を利用する	ル開館時間がない	のウェブサイトで十分	る本や雑誌は自分で購入する	わからのような資料がある	こととを知らなかった	けられるサービスがある	図書館に行かなくても受	その他
全体		(119)	42.9	24.4	16.8	16.8	10.9	10.1	9.2	6.7	5.0	5.0	10.1	
性別	男性	(68)	44.1	26.5	17.6	13.2	11.8	8.8	5.9	10.3	5.9	5.9	13.2	
	女性	(51)	41.2	21.6	15.7	21.6	9.8	11.8	13.7	2.0	3.9	3.9	5.9	
年齢	16～19歳	(19)	42.1	10.5	15.8	10.5	15.8	-	15.8	-	5.3	-	-	
	20代	(27)	40.7	22.2	22.2	7.4	11.1	11.1	3.7	11.1	3.7	3.7	7.4	
	30代	(26)	42.3	26.9	19.2	7.7	15.4	11.5	3.8	7.7	3.8	3.8	3.8	
	40代	(15)	40.0	26.7	13.3	13.3	6.7	6.7	13.3	13.3	-	20.0	20.0	
	50代	(12)	50.0	33.3	16.7	50.0	-	25.0	-	8.3	8.3	8.3	8.3	
	60代	(8)	50.0	50.0	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	-	12.5	12.5	25.0	
	70代以上	(12)	41.7	16.7	8.3	33.3	8.3	8.3	16.7	-	8.3	8.3	25.0	
職業	有職	計	(75)	45.3	28.0	18.7	14.7	10.7	14.7	6.7	8.0	5.3	10.7	
		事務職	(22)	50.0	31.8	9.1	18.2	13.6	9.1	9.1	-	4.5	4.5	
		営業/サービス/製造/建築	(20)	45.0	10.0	20.0	10.0	10.0	5.0	-	15.0	-	15.0	
		技術職/研究職	(19)	31.6	42.1	36.8	15.8	10.5	26.3	5.3	10.5	10.5	5.3	
		経営専門職	(2)	100.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	
	その他	(12)	50.0	25.0	8.3	8.3	-	16.7	8.3	-	8.3	25.0		
	学生	(22)	40.9	9.1	13.6	9.1	18.2	-	13.6	4.5	4.5	4.5		
無職	計	(22)	36.4	27.3	13.6	31.8	4.5	4.5	13.6	4.5	4.5	13.6		
	主婦(夫)	(12)	25.0	16.7	25.0	33.3	-	-	16.7	8.3	-	-		
	無職	(10)	50.0	40.0	-	30.0	10.0	10.0	10.0	-	10.0	30.0		
居住地	都内	計	(106)	39.6	22.6	17.9	17.0	10.4	10.4	9.4	6.6	4.7	9.4	
		都内23区	(50)	48.0	26.0	20.0	6.0	10.0	10.0	8.0	6.0	6.0	6.0	
		多摩、島しょ	(56)	32.1	19.6	16.1	26.8	10.7	10.7	10.7	7.1	3.6	12.5	
	都以外(都内通学・通勤)	(13)	69.2	38.5	7.7	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7	15.4		

※「その他」を除いた全体の高い順



## (6) 非来館型サービスの利用状況

### <利用経験>

都立図書館認知者768人に非来館型サービスの利用状況を質問した結果では、「過去1年以内に利用した」19.3%、「以前は利用していた」19.0%で、合計した利用経験率は4割弱となる。

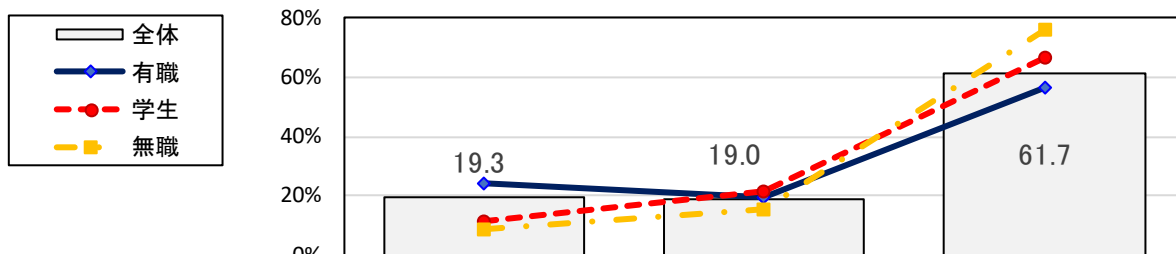
性別では、男性で「以前は利用していた」が2割強で女性の1割強より高い。

年齢別では、20代と30代で「過去1年以内に利用した」が3割前後で、他に比べて高い。

職業別では、事務職と技術職/研究職で「過去1年以内に利用した」が3割を超え、他に比べて高い。

<図書館に行かなくても受けられるサービス(主なもの)>	
●	レファレンスサービス: 調べたいことについて、必要な資料・情報を問い合わせする
●	郵送複写サービス: 所蔵資料の複写(コピー)を郵送で取り寄せする
●	蔵書検索: ウェブサイトで都立図書館や都内公立図書館等の所蔵資料の検索をする
●	デジタル化した資料を見る: 浮世絵や東京関係の資料等を見られる「TOKYOアーカイブ」や、江戸時代の貴重資料を解説付きで楽しめる「江戸・東京デジタルミュージアム」などをウェブサイトで見ると

Q16-1. 都立図書館では自宅などから利用できる下記のサービス(主なもののみ掲載)を提供していますが、利用状況についてあてはまるものを選んでください。(回答は1つだけ)



			(n)	過去1年以内に 利用した	以前は 利用していた	利用した ことがない
全 体			(768)	19.3	19.0	61.7
性別	男性		(408)	20.6	23.5	55.9
	女性		(360)	17.8	13.9	68.3
年齢	16~19歳		(87)	9.2	18.4	72.4
	20代		(165)	32.7	19.4	47.9
	30代		(122)	29.5	21.3	49.2
	40代		(102)	21.6	18.6	59.8
	50代		(92)	10.9	20.7	68.5
	60代		(115)	7.0	14.8	78.3
	70代以上		(85)	11.8	20.0	68.2
職業	有職	計	(511)	24.1	19.4	56.6
		事務職	(201)	30.3	15.4	54.2
		営業/サービス/製造/建築	(136)	17.6	23.5	58.8
		技術職/研究職	(70)	31.4	18.6	50.0
		経営専門職	(27)	18.5	29.6	51.9
		その他	(77)	14.3	19.5	66.2
	学 生		(115)	11.3	21.7	67.0
	無職	計	(142)	8.5	15.5	76.1
		主婦(夫)	(74)	6.8	17.6	75.7
		無職	(68)	10.3	13.2	76.5
居住地	都内	計	(662)	19.3	19.0	61.6
		都内23区	(424)	20.5	22.4	57.1
		多摩、島しょ	(238)	17.2	13.0	69.7
	都以外(都内通学・通勤)	(106)	18.9	18.9	62.3	

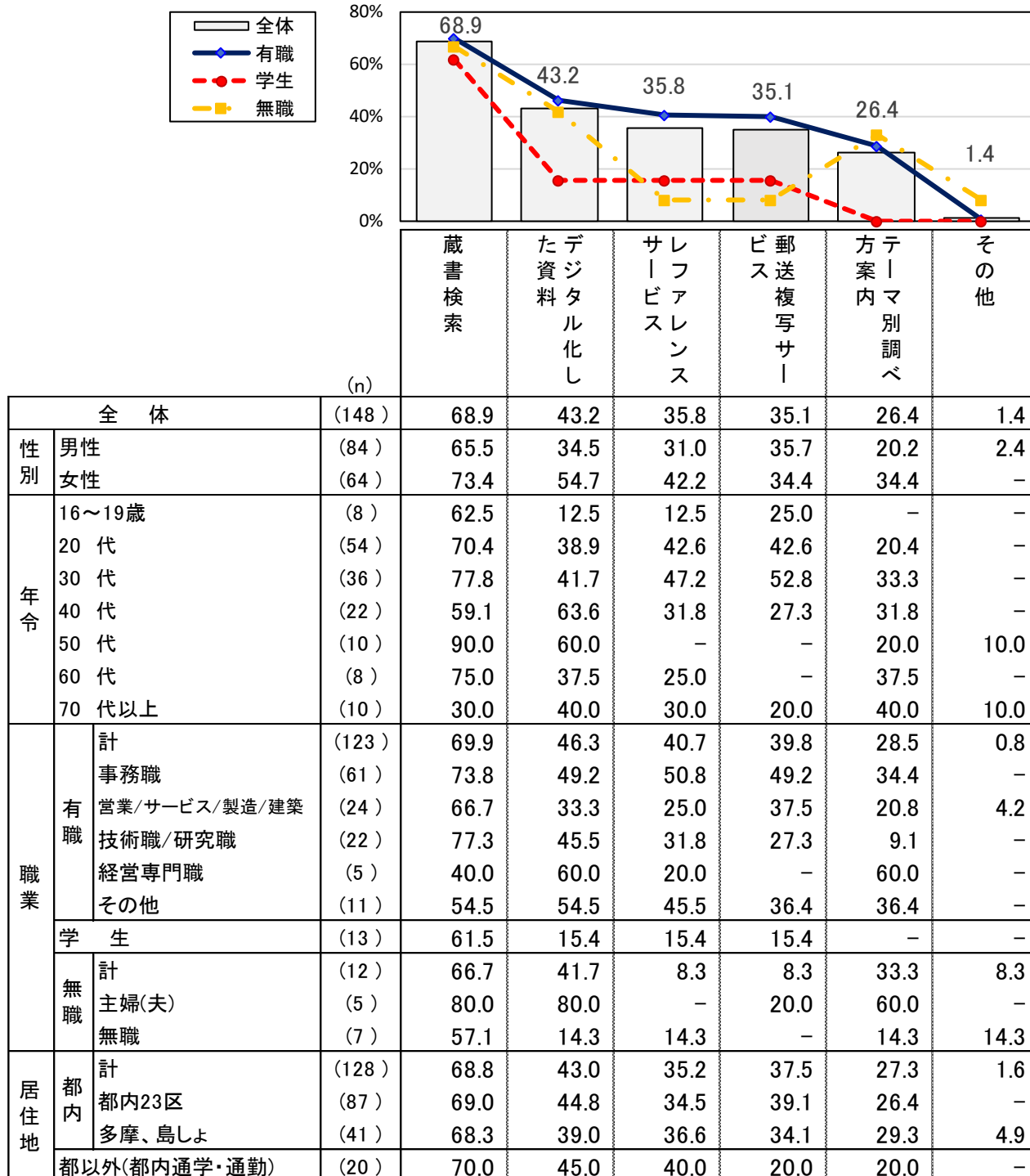
## <利用したサービス>

非来館型サービスの最近1年間利用者148人に、利用したサービスを質問した結果では、「蔵書検索」が68.9%と7割強に達し、最も高い。以下、「デジタル化した資料」43.2%、「レファレンスサービス」35.8%、「郵送複写サービス」35.1%、「テーマ別調べ案内」26.4%と続く。

性別では女性の方が全体的に高く、「蔵書検索」では7割強に達する。

職業別では、事務職で「レファレンスサービス」「郵送複写サービス」がほぼ5割で、他に比べて高い。

Q16-2.利用したサービスは何ですか。(回答はいくつでも)



※「その他」を除いた全体の高い順

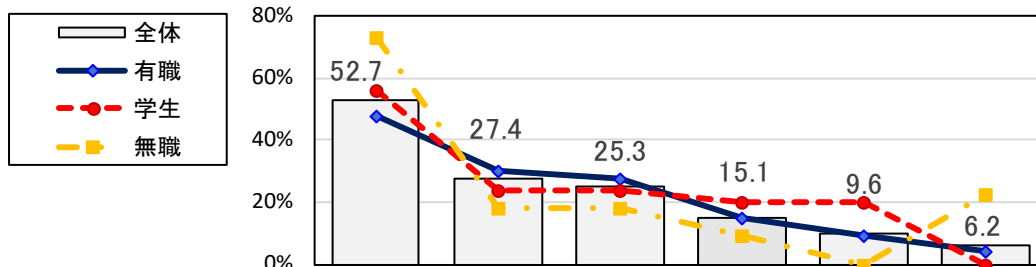
## <利用しなくなった理由>

非来館型サービスを最近1年間に利用しなかった146人に、その理由を質問した結果では、「最寄りの図書館で十分」が52.7%と5割強に達し、最も高い。「職場・学校が変わって利用する必要がなくなった」27.4%、「ウェブサイトや電子書籍の情報収集で十分」25.3%と続く。

性別では、男性で「ウェブサイトや電子書籍の情報収集で十分」がほぼ3割で女性の2割弱より高い。年齢別では回答者数が少なく参考程度となるが、30代で「最寄りの図書館で十分」が6割台半ばに達する。

職業別でも回答者数が少なく参考程度となるが、技術職/研究職で「最寄りの図書館で十分」がほぼ7割、主婦(夫)で8割台半ばに達する。

Q16-3. サービスを利用しなくなったのはなぜですか。(回答はいくつでも)



		(n)	最寄りの図書館で十分	職場・学校が変わって利用する必要がなくなった	ウェブサイトや電子書籍の情報収集で十分	多忙にやっていた等で	大学図書館を利用した	その他
全体		(146)	52.7	27.4	25.3	15.1	9.6	6.2
性別	男性	(96)	52.1	27.1	29.2	16.7	9.4	3.1
	女性	(50)	54.0	28.0	18.0	12.0	10.0	12.0
年齢	16～19歳	(16)	50.0	31.3	31.3	25.0	12.5	-
	20代	(32)	53.1	28.1	15.6	18.8	15.6	-
	30代	(26)	65.4	23.1	26.9	15.4	-	3.8
	40代	(19)	42.1	26.3	42.1	21.1	10.5	5.3
	50代	(19)	42.1	36.8	26.3	5.3	21.1	10.5
	60代	(17)	52.9	29.4	17.6	5.9	5.9	5.9
	70代以上	(17)	58.8	17.6	23.5	11.8	-	23.5
職業	計	(99)	47.5	30.3	27.3	15.2	9.1	4.0
	事務職	(31)	41.9	29.0	19.4	12.9	12.9	6.5
	営業/サービス/製造/建築	(32)	43.8	40.6	37.5	12.5	3.1	3.1
	技術職/研究職	(13)	69.2	23.1	30.8	38.5	7.7	-
	経営専門職	(8)	50.0	25.0	25.0	12.5	-	12.5
	その他	(15)	46.7	20.0	20.0	6.7	20.0	-
	学生	(25)	56.0	24.0	24.0	20.0	20.0	-
無職	計	(22)	72.7	18.2	18.2	9.1	-	22.7
	主婦(夫)	(13)	84.6	15.4	7.7	7.7	-	15.4
	無職	(9)	55.6	22.2	33.3	11.1	-	33.3
居住地	計	(126)	54.0	27.8	26.2	14.3	8.7	5.6
	都内23区	(95)	55.8	27.4	28.4	10.5	10.5	3.2
	多摩、島しょ	(31)	48.4	29.0	19.4	25.8	3.2	12.9
	都以外(都内通学・通勤)	(20)	45.0	25.0	20.0	20.0	15.0	10.0

※「その他」を除いた全体の高い順

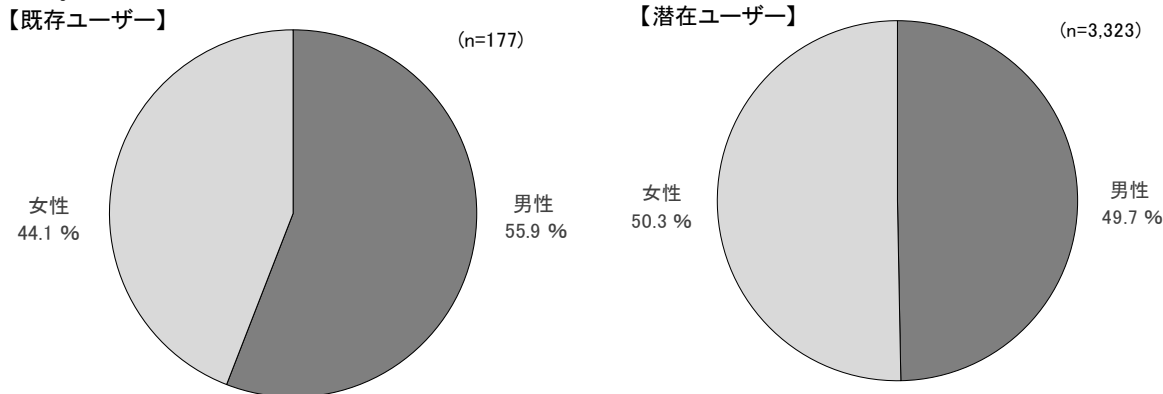
### Ⅲ. 潜在ユーザーの調査結果

# 1. 回答者のプロフィール

## (1) 回答者属性(性別/年齢/居住地など)

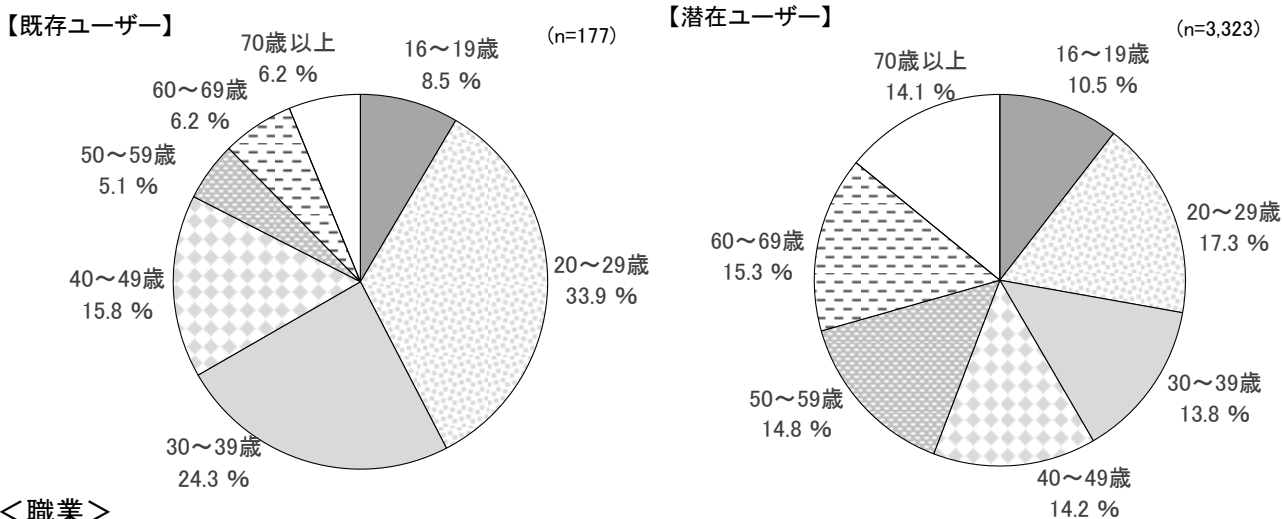
### <性別>

既存ユーザーでは男性55.9%、女性44.1%と男性の方が高いが、潜在ユーザーは男女ともほぼ5割と均等である。



### <年齢>

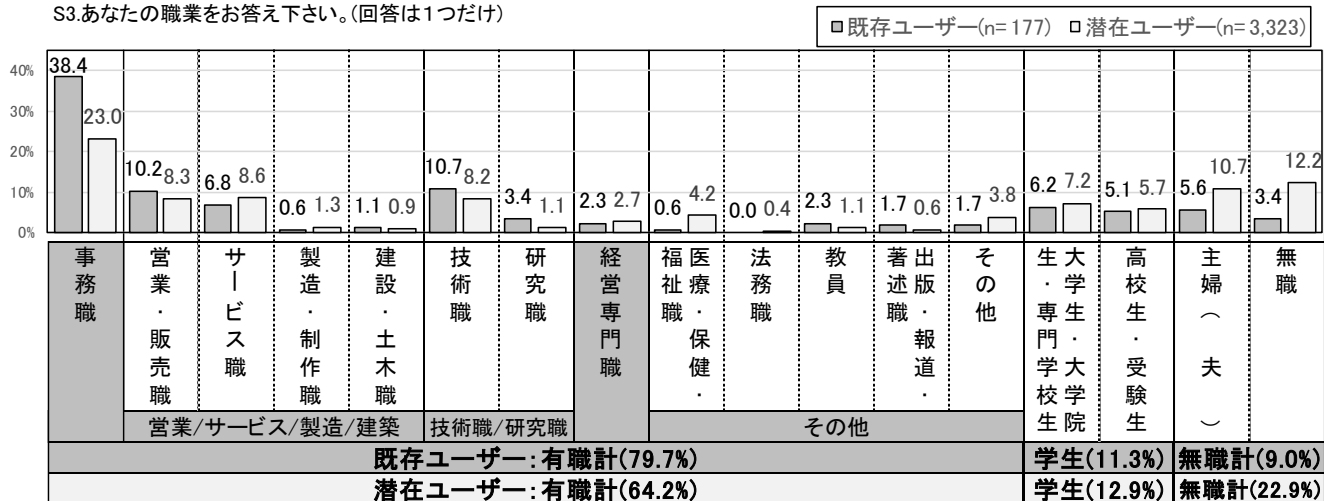
既存ユーザーでは20~30代で58.2%と6割弱だが、潜在ユーザーでは31.1%と3割を超える。



### <職業>

既存ユーザーでは「事務職」が38.4%、「有職計」は79.7%とほぼ8割に達するが、潜在ユーザーでは「事務職」で23.0%、「有職計」で64.2%と、既存ユーザーより低い。

S3.あなたの職業をお答え下さい。(回答は1つだけ)



※本書では上記の網掛けの区分で分析している。

<居住地>

既存ユーザーでは「東京都」在住が89.8%とほぼ9割に達し、潜在ユーザーの79.5%より高い。

S4.あなたの住んでいる都道府県をお答えください。(回答は1つだけ)

		□東京都 □埼玉県 □千葉県 □神奈川県 □上記以外の道府県					2.3	(%)		
既存ユーザー	(177)	89.8					5.1	2.8		
潜在ユーザー	(3,323)	79.5					6.7	5.2	7.8	0.8

【参考表】居住地一覧

居住地	既存ユーザー	潜在ユーザー
1 千代田区	3	25
2 中央区	3	36
3 港区	7	45
4 新宿区	10	65
5 文京区	11	51
6 台東区	4	40
7 墨田区	2	61
8 江東区	-	108
9 品川区	8	88
10 目黒区	4	60
11 大田区	8	144
12 世田谷区	9	168
13 渋谷区	8	47
14 中野区	4	65
15 杉並区	7	124
16 豊島区	5	57
17 北区	-	67
18 荒川区	2	43
19 板橋区	2	103
20 練馬区	4	129
21 足立区	4	123
22 葛飾区	2	83
23 江戸川区	3	110
23区計	110	1,842

居住地	既存ユーザー	潜在ユーザー
1 八王子市	9	105
2 立川市	3	35
3 武蔵野市	2	32
4 三鷹市	1	41
5 青梅市	-	21
6 府中市	1	52
7 昭島市	-	19
8 調布市	7	56
9 町田市	2	74
10 小金井市	-	23
11 小平市	3	27
12 日野市	2	48
13 東村山市	1	21
14 国分寺市	6	30
15 国立市	2	10
16 福生市	-	12
17 狛江市	-	15
18 東大和市	1	21
19 清瀬市	1	10
20 東久留米市	2	18
21 武蔵村山市	1	9
22 多摩市	3	34
23 稲城市	1	13
14 羽村市	-	11
15 あきる野市	-	19
16 西東京市	1	38
17 瑞穂町	-	3
18 奥多摩町	-	1
19 神津島村	-	1
市町村計	49	799

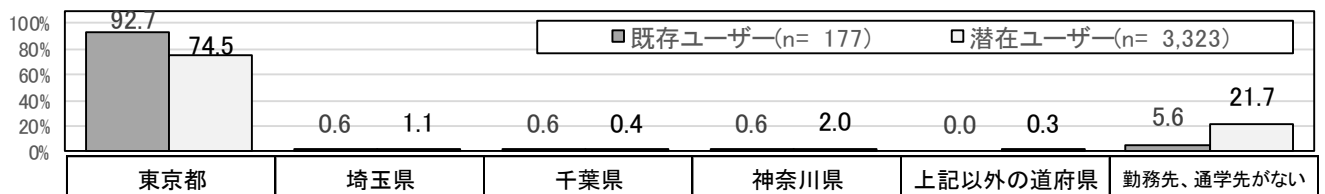
居住地	既存ユーザー	潜在ユーザー
1 埼玉県	9	223
2 千葉県	4	173
3 神奈川県	5	259
4 上記以外	-	27
都外計	18	682

居住地	既存ユーザー	潜在ユーザー
1 東京都23区	110	1,842
2 都内市町村	49	799
3 都外	18	682
総計	177	3,323

<勤務先・通学先>

既存ユーザーでは「東京都」が92.7%と9割を超えるが、潜在ユーザーでは74.5%と7割台半ばである。

S5.あなたの勤務先、または通学先の所在地をお答えください。(回答は1つだけ)



## 2. メディアの利用状況

### (1) メディアに対する信頼度

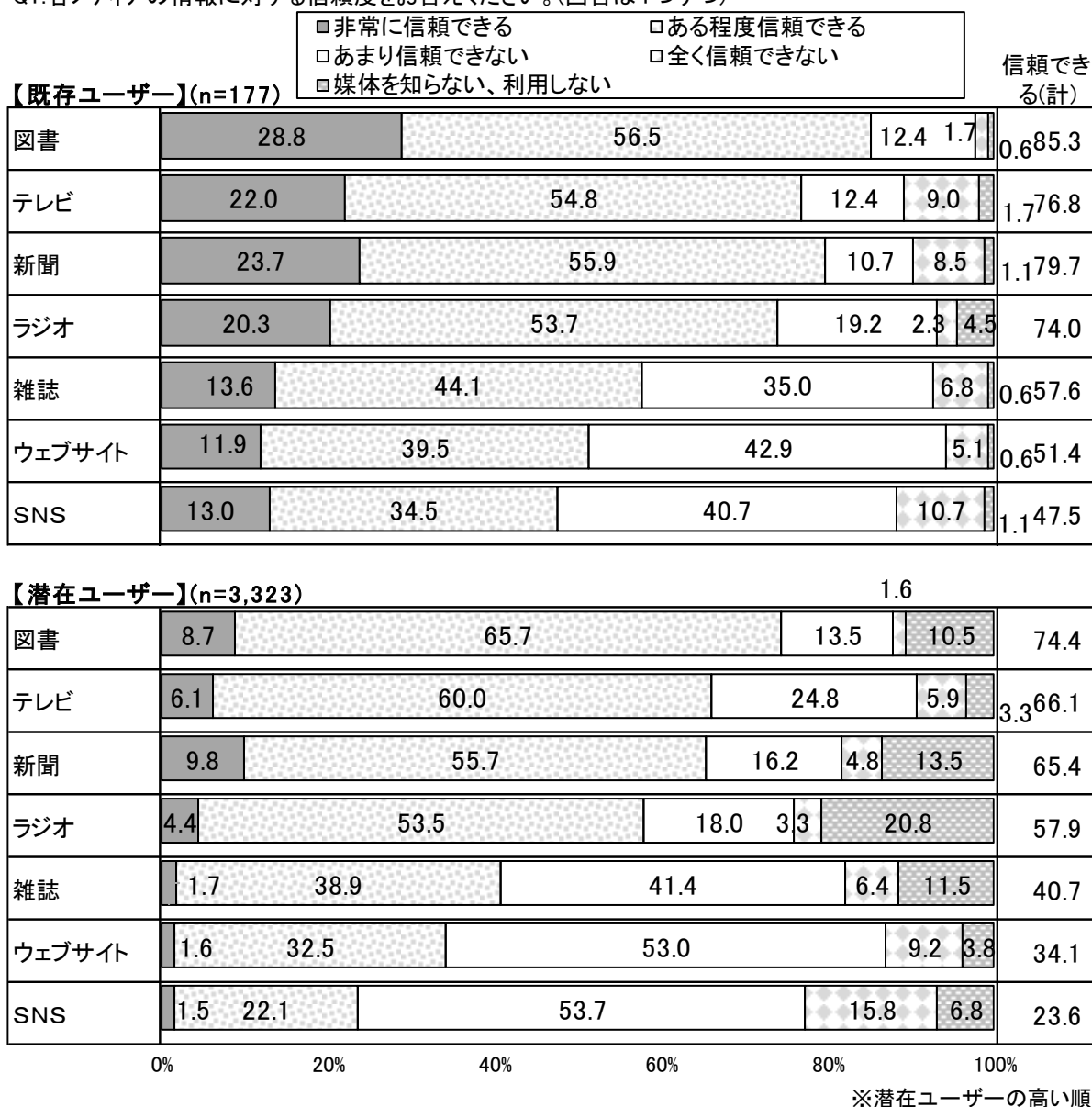
#### <全体>

すべてのメディアで、既存ユーザーの方が潜在ユーザーより「非常に信頼できる」、「信頼できる(計)」ともに高い。

『図書』は、既存ユーザー、潜在ユーザーとも各メディアの中で最も信頼度が高い。特に既存ユーザーでは、「非常に信頼できる」が28.8%と3割弱に達している。潜在ユーザーでは、「非常に信頼できる」は8.7%で『新聞』の9.8%よりわずかに低い。「信頼できる」が65.7%と高く、「信頼できる(計)」では74.4%と7割台半ばに達している。

逆に、既存ユーザー、潜在ユーザーとも最も信頼度が低いのは『SNS』である。既存ユーザーでは『図書』の次に『新聞』の信頼度が高く、僅差で『テレビ』、『ラジオ』と続く。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)



## <属性別>

潜在ユーザーの属性別に「信頼できる(計)」を分析した結果では、70代以上と無職(計)以外の全ての属性で『図書』の信頼度が最も高い。70代以上では『新聞』、無職(計)では『テレビ』が『図書』よりわずかに高い。逆にどの属性でも最も低いのは『SNS』で、その次に低いのは『ウェブサイト』である。各メディアの特徴は以下の通り。

図 書：30代では6割強で他年代より低い。70代以上、学生、都立図書館認知者では8割を超え、高めである。未利用者では8割台半ばで、既存ユーザーと同程度に高い。

テレビ：16～19歳、60代以上、無職(計)、多摩・島しょ居住者で7割を超える。学生もほぼ7割である。

新聞：60代、70代以上では8割前後と高い。

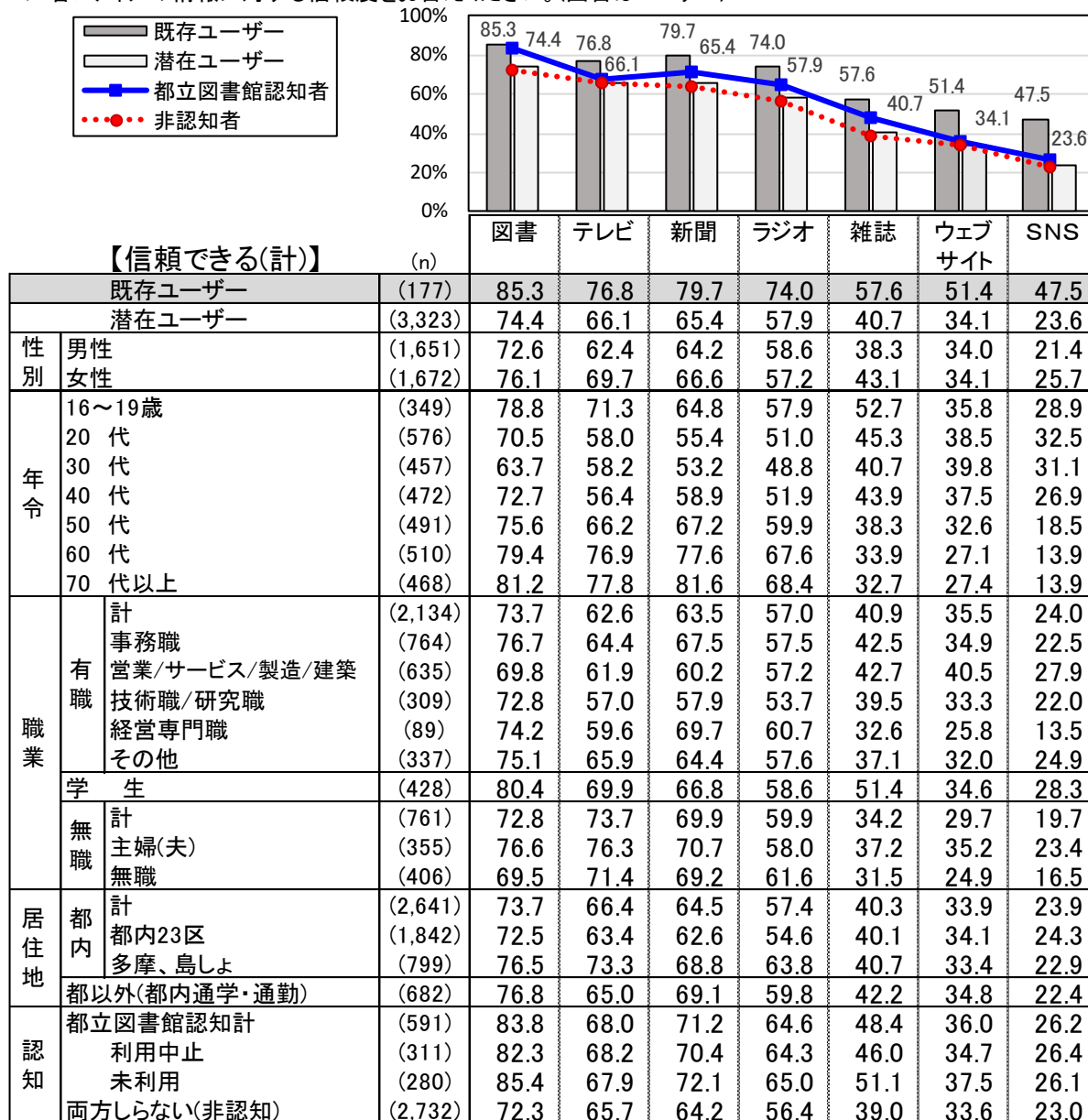
ラジオ：60代以上では7割弱と高い。

雑誌：16～19歳、学生で5割を超える。都立図書館認知者でも5割弱に達する。

ウェブサイト：営業/サービス/製造/建築で4割に達する。60代以上、経営専門職、無職では2割台と低めである。

SNS：50代以上、経営専門職、無職では1割台と低い。

Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)



※数字は「信頼できる(計)」/潜在ユーザーの高い順



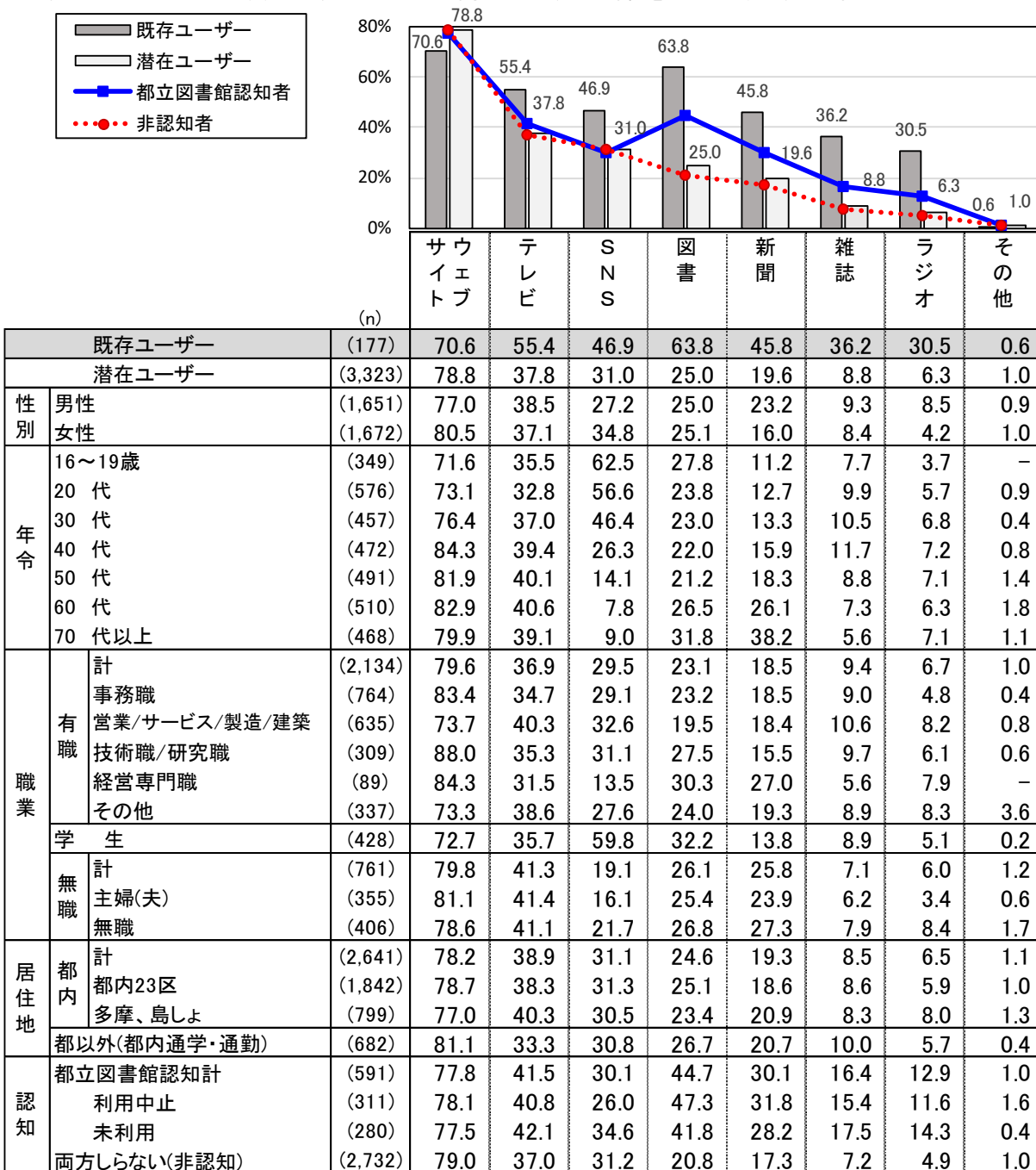
## (2) 情報収集の手段

既存ユーザー、潜在ユーザーとも『ウェブサイト』が最も高く、特に潜在ユーザーでは78.8%と8割弱に達し、最も高い。既存ユーザーでは、次に『図書』が63.8%で高いのに対し、潜在ユーザーでは『テレビ』37.8%、『SNS』31.0%と続き、『図書』は25.0%と4番目である。

『ウェブサイト』と『その他』以外は、既存ユーザーの方が潜在ユーザーより高く、既存ユーザーは潜在ユーザーより、色々な媒体、特に『図書』をよく利用している。一方、潜在ユーザーは『ウェブサイト』に頼って情報収集をしていると言える。

都立図書館認知者では『図書』は4割台半ばで『ウェブサイト』について高く、その中では利用中止者の方が5割弱で未利用者に比べて高い。また都立図書館非認知者でも『図書』はほぼ2割であり、まったく利用していないわけではない。

Q2.あなたが知りたいことや興味のあることについて調べるとき、どの媒体を利用しますか。(回答はいくつでも)



※「その他」を除いた潜在ユーザーの高い順

(3) メディアの利用頻度

<全体>

『図書を読む』は、既存ユーザーでは「毎日(計)」54.8%と5割台半ばに達するのに対し、潜在ユーザーでは15.2%にとどまる。ただし潜在ユーザーでも「月1回以上」は46.6%と5割弱に達しており、半数は月に1冊程度本を読んでいると考えられる。

既存ユーザー、潜在ユーザーとも『ウェブサイトを開覧・検索する』、『テレビを見る』が「1日複数回、もしくは長時間にわたって」で6割前後、「毎日(計)」では8割を超え、1位、2位である。既存ユーザーでは、『テレビを見る』が『ウェブサイトを開覧、検索する』よりわずかに高いが、潜在ユーザーでは『ウェブサイトを開覧、検索する』の方が高い。

次に頻度が高いのは既存ユーザー、潜在ユーザーとも『SNSを見る』だが、既存ユーザーの「毎日(計)」が7割台半ばに対し、潜在ユーザーの「毎日(計)」は6割強で既存ユーザーの方が高い。前述の情報収集の手段と同様、「ウェブサイト」以外は、既存ユーザーの方が潜在ユーザーより高く、既存ユーザーは潜在ユーザーに比べて、色々な媒体、特に「図書」をよく利用している。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)

- 1日複数回、長時間
- 毎日1回
- 週1回程度
- 月に1回程度
- 年に数回
- ほとんどない
- 全くない

						毎日 (計)	月1回 以上(計)
<b>【既存ユーザー】(n=177)</b>							
ウェブサイトを開覧、検索	56.5	23.7	7.3	7.3	4.0	1.1	80.2
テレビを見る	57.6	25.4	9.6	4.0	2.3	3.4	83.1
SNSを見る	51.4	23.7	14.1	5.6	2.3	1.1	75.1
動画を見る	34.5	31.1	17.5	11.9	2.3	0.6	65.5
音楽を聴く	41.8	29.9	11.3	9.0	4.0	2.8	71.8
新聞を読む	28.8	36.2	11.9	7.9	5.1	4.5	5.6
ゲームをする	25.4	27.1	18.1	7.9	4.5	7.9	9.0
ラジオを聞く	25.4	23.2	20.9	12.4	2.8	6.2	9.0
図書を読む	24.9	29.9	22.6	11.3	8.5	1.1	1.7
雑誌や漫画を読む	18.1	23.7	32.2	15.3	2.8	4.5	5.4
映画を見る	11.9	13.0	27.1	24.3	15.3	4.5	4.0

						1.7	0.9	1.1
<b>【潜在ユーザー】(n=3,323)</b>								
ウェブサイトを開覧、検索	63.7	22.7	6.5	3.5	1.7	0.9	1.1	
テレビを見る	57.2	23.0	7.6	3.6	5.3	1.6	1.7	
SNSを見る	44.9	18.8	8.6	5.9	17.8	2.4	1.7	
動画を見る	31.1	17.6	20.0	8.7	4.9	6.7	11.0	
音楽を聴く	26.8	18.8	21.2	8.9	6.2	8.6	9.6	
新聞を読む	11.3	18.8	6.9	3.3	5.6	22.0	32.0	
ゲームをする	17.1	12.0	9.9	5.1	3.8	18.2	33.9	
ラジオを聞く	7.1	8.6	14.2	6.3	6.7	21.5	35.7	
図書を読む	6.0	9.2	17.0	14.4	13.6	19.2	20.6	
雑誌や漫画を読む	4.1	6.4	18.1	16.9	14.1	19.4	21.0	
映画を見る	1.7	13.7	17.6	30.8	20.1	13.1	4.7	

0% 3.0 20% 40% 60% 80% 100%

※潜在ユーザーの「毎日(計)」の高い順

## <属性別>

潜在ユーザーの属性別に「毎日(計)」を分析した結果では、16～19歳、60代以上と無職(計)以外の全ての属性で『ウェブサイトを開覧・検索する』が最も高い。16～19歳では『SNS』の方が高く、60代以上、無職(計)では『テレビ』の方が高い。逆にどの属性でも最も低いのは『映画を見る』である。各メディアの特徴は以下の通り。

図 書：年齢が高いほど毎日の接触率は高く、60代以上では2割台半ばに達する。経営専門職、都立図書館認知者でも3割弱。利用中止者はほぼ3割で、未利用者より高い。

ウェブサイト：どの属性も8～9割で高い。特に40代、事務職、経営専門職では、ほぼ9割で高め。

テレビ：60代以上、主婦(夫)で9割を超える。

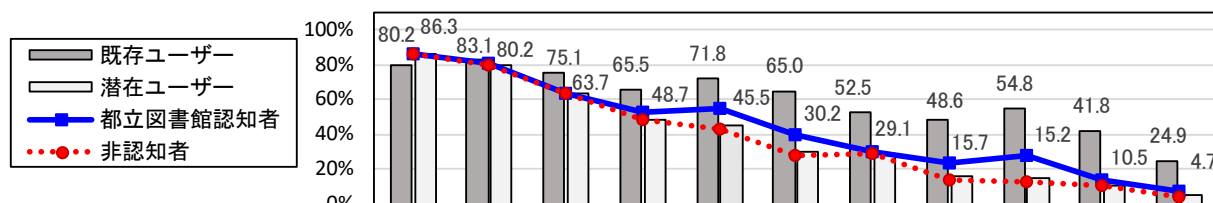
SNS：年齢が若いほど毎日の接触率は高く、16～19歳では9割に達する。学生でも9割を超える。

動画/音楽：SNSと同様、年齢が若いほど毎日の接触率は高く、16～19歳では8割前後に達する。ゲーム 学生も8割弱。ゲームと雑誌・漫画も同様の傾向だが、ゲームは20代以下で4割程度、雑誌・漫画 雑誌・漫画は1割台半ばにとどまる。

新聞/ラジオ：年齢が高いほど毎日の接触率は高く、70代以上では6割台半ばに達する。経営専門職も6割を超える。ラジオも同様の傾向だが70代以上ではほぼ3割と新聞より低い。

映画：経営専門職で1割に達する。それ以外は5%前後。

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)



【毎日(計)】		(n)	検索するウェブサイト	ウェブサイトを見る	テレビ	SNS	動画を見る	音楽を聴く	新聞を読む	ゲーム	ラジオ	図書を	雑誌や漫画	映画を見る
既存ユーザー		(177)	80.2	83.1	75.1	65.5	71.8	65.0	52.5	48.6	54.8	41.8	24.9	
潜在ユーザー		(3,323)	86.3	80.2	63.7	48.7	45.5	30.2	29.1	15.7	15.2	10.5	4.7	
性別	男性	(1,651)	85.3	77.8	59.6	51.2	45.0	35.4	30.1	19.0	15.1	11.4	4.8	
	女性	(1,672)	87.4	82.7	67.8	46.2	46.1	24.9	28.1	12.4	15.3	9.6	4.6	
年齢	16～19歳	(349)	83.7	71.9	90.5	78.8	80.8	7.7	43.8	6.6	9.5	17.2	6.9	
	20代	(576)	85.8	65.8	85.6	68.8	62.8	12.2	40.1	11.8	8.7	14.1	4.9	
	30代	(457)	87.1	72.2	69.6	56.0	44.2	18.8	32.2	9.6	8.5	12.0	2.8	
	40代	(472)	91.3	81.4	66.1	46.8	38.3	21.8	27.3	13.1	14.4	11.9	4.0	
	50代	(491)	87.8	85.1	55.2	36.5	31.8	35.2	20.0	15.9	14.7	8.1	2.4	
	60代	(510)	85.7	93.7	43.3	29.6	32.9	46.7	21.4	21.0	25.1	6.3	5.1	
	70代以上	(468)	82.5	91.0	39.7	30.1	34.6	65.2	21.4	29.7	24.8	5.6	7.5	
職業	計	(2,134)	87.5	79.2	64.9	47.3	44.5	29.3	26.6	16.0	15.2	10.7	4.2	
	事務職	(764)	89.5	80.9	65.7	42.1	41.2	29.5	25.1	13.7	16.8	10.7	3.3	
	営業/サービス/製造/建築	(635)	84.9	77.5	65.5	52.0	47.1	28.3	26.8	16.9	12.3	11.7	4.6	
	技術職/研究職	(309)	88.7	73.1	61.2	49.8	46.3	21.0	30.4	15.2	12.0	11.3	3.9	
	経営専門職	(89)	89.9	83.1	56.2	43.8	47.2	61.8	21.3	25.8	27.0	2.2	10.1	
	その他	(337)	86.1	83.4	67.4	48.7	44.5	29.7	27.3	17.8	16.9	10.7	4.5	
	学生	(428)	86.2	71.3	91.4	79.2	78.5	9.3	44.2	7.9	10.3	18.0	6.1	
無職	計	(761)	83.2	88.0	44.9	35.6	30.0	44.3	27.7	19.1	18.1	5.8	5.4	
	主婦(夫)	(355)	86.5	90.7	47.6	34.4	28.2	43.9	26.5	16.1	19.7	4.2	5.4	
	無職	(406)	80.3	85.7	42.6	36.7	31.5	44.6	28.8	21.7	16.7	7.1	5.4	
居住地	計	(2,641)	85.9	80.1	62.7	49.5	45.1	30.4	29.2	15.7	15.0	10.0	5.0	
	都内23区	(1,842)	85.7	79.3	63.1	50.2	45.1	29.5	28.3	14.3	14.7	9.9	5.2	
	多摩、島しょ	(799)	86.2	81.9	61.7	47.8	45.1	32.5	31.3	18.9	15.6	10.4	4.8	
	都以外(都内通学・通勤)	(682)	88.1	80.8	67.6	45.7	47.2	29.0	28.6	15.7	16.1	12.5	3.5	
認知	都立図書館認知計	(591)	86.3	80.7	63.5	52.6	55.2	39.8	30.1	23.4	28.1	13.4	6.9	
	利用中止	(311)	84.6	81.0	61.4	50.5	53.7	41.2	27.0	24.4	30.5	13.5	6.4	
	未利用	(280)	88.2	80.4	65.7	55.0	56.8	38.2	33.6	22.1	25.4	13.2	7.5	
	両方しらない(非認知)	(2,732)	86.3	80.1	63.8	47.9	43.4	28.1	28.9	14.0	12.4	9.9	4.2	

### 3. 図書の入手方法と身近な図書館

#### (1) 図書の入手方法

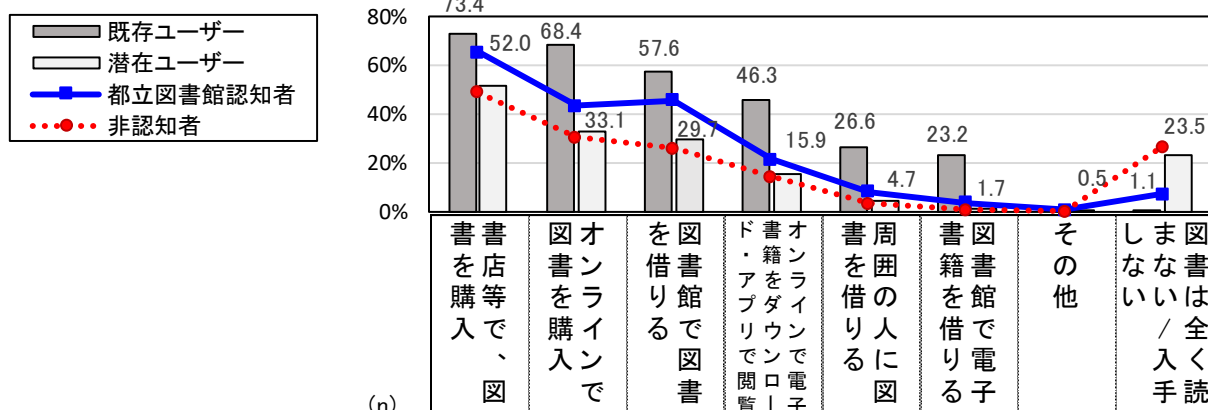
既存ユーザーでは、「書店等で、図書を購入」73.4%、「オンラインで図書を購入」68.4%、「図書館で図書を借りる」57.6%までがトップ3である。潜在ユーザーでもトップ3は同様であるが、既存ユーザーに比べるとそれぞれかなり低く、「図書館で図書を借りる」は29.7%と3割にわずかに届かない。

都立図書館認知者では「図書館で図書を借りる」が5割弱であることから、都立図書館を最近1年間は利用していても身近な図書館などを利用している層が半数程度は存在すると考えられる。

都立図書館を両方知らない非認知者でも、「図書館で図書を借りる」は3割弱で身近な図書館などを利用している層も存在している。ただし「図書は全く読まない/入手しない」層も3割弱と同程度存在する。

「図書館で図書を借りる」は女性では3割台半ばで男性より高い。16～19歳と60代以上、学生と主婦(夫)でも3割台半ば～4割強と高めである。

Q4.あなたは図書(電子書籍を含む)を普段どのように入手しますか。(回答はいくつでも)



		(n)	書店等で、図書を購入	オンラインで図書を購入	図書館で図書を借りる	ドキュメント・アプリで閲覧	オンラインで電子書籍をダウンロード	周囲の人に図書を借りる	図書館で電子書籍を借りる	その他	しまなみ図書館は全く入手読まない
既存ユーザー		(177)	73.4	68.4	57.6	46.3	26.6	23.2	-	-	1.1
潜在ユーザー		(3,323)	52.0	33.1	29.7	15.9	4.7	1.7	0.5	-	23.5
性別	男性	(1,651)	50.5	34.7	24.8	17.4	3.3	1.6	0.7	-	24.2
	女性	(1,672)	53.5	31.5	34.6	14.5	6.0	1.7	0.3	-	22.8
年齢	16～19歳	(349)	61.0	25.5	37.5	15.8	9.5	2.6	-	-	16.3
	20代	(576)	51.7	37.0	22.2	24.1	6.3	1.6	0.3	-	26.0
	30代	(457)	46.4	37.2	22.8	23.9	3.1	2.6	0.2	-	28.0
	40代	(472)	48.9	36.0	27.5	17.6	4.2	0.8	0.4	-	26.1
	50代	(491)	50.9	33.4	28.1	12.0	3.1	1.4	0.4	-	26.3
	60代	(510)	52.2	32.9	35.9	9.8	3.1	1.2	0.6	-	21.0
	70代以上	(468)	55.3	26.7	37.2	7.5	4.5	1.7	1.5	-	18.8
職業	計	(2,134)	51.4	35.3	26.6	17.8	3.9	1.5	0.5	-	24.3
	事務職	(764)	53.7	36.3	33.0	17.7	5.9	2.0	0.1	-	20.0
	有職 営業/サービス/製造/建築	(635)	46.3	29.3	20.0	16.2	2.7	1.1	0.6	-	31.3
	技術職/研究職	(309)	57.0	38.8	22.7	24.6	2.6	0.6	-	-	20.7
	経営専門職	(89)	47.2	53.9	29.2	19.1	1.1	3.4	-	-	14.6
	その他	(337)	51.6	36.2	27.6	14.5	3.9	1.2	1.5	-	26.7
	学生	(428)	62.9	29.7	41.1	18.0	9.6	2.6	-	-	14.3
無職	計	(761)	47.8	28.8	32.1	9.6	3.9	1.7	0.9	-	26.5
	主婦(夫)	(355)	49.0	31.8	34.9	8.2	4.8	1.7	0.6	-	24.5
	無職	(406)	46.8	26.1	29.6	10.8	3.2	1.7	1.2	-	28.3
居住地	計	(2,641)	50.5	32.9	29.7	15.8	4.7	1.7	0.6	-	24.1
	都内 都内23区	(1,842)	50.3	32.0	28.3	16.3	4.8	1.6	0.4	-	24.6
	多摩、島しょ	(799)	51.2	34.9	32.9	14.5	4.4	2.0	0.9	-	22.9
	都以外(都内通学・通勤)	(682)	57.8	33.9	29.8	16.7	4.5	1.3	0.3	-	21.3
認知	都立図書館認知計	(591)	65.7	43.8	46.0	21.8	8.6	4.1	1.0	-	7.6
	利用中止	(311)	64.6	44.1	45.3	21.9	9.6	4.5	1.3	-	6.1
	未利用	(280)	66.8	43.6	46.8	21.8	7.5	3.6	0.7	-	9.3
	両方知らない(非認知)	(2,732)	49.1	30.7	26.2	14.7	3.8	1.1	0.4	-	27.0

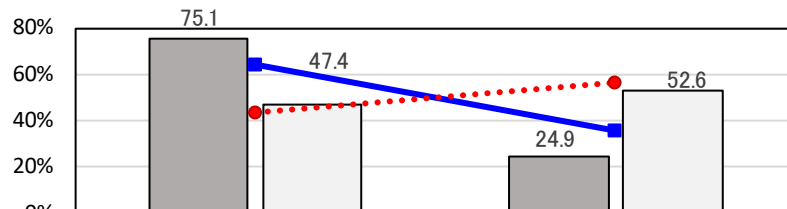
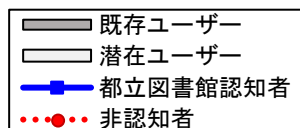
※「その他」、「図書は全く読まない/入手しない」を除いた潜在ユーザーの高い順

## (2) 身近な図書館

既存ユーザーで身近な図書館が「ある」と回答した人は75.1%と大部分を占めるが、潜在ユーザーでは47.4%と5割弱である。

都立図書館認知者では「ある」は6割台半ばに達し、利用中止の方が未利用者に比べてやや高い。年令別では、60代以上で「ある」が6割前後に達する。職業別では、主婦(夫)の「ある」が6割弱で最も高い。

Q5.あなたにとって最も身近な図書館はどこですか。(都立中央・多摩図書館を除く)(回答は1つだけ)



		(n)	ある	ない	
既存ユーザー		(177)	75.1	24.9	
潜在ユーザー		(3,323)	47.4	52.6	
性別	男性	(1,651)	44.0	56.0	
	女性	(1,672)	50.8	49.2	
年令	16～19歳	(349)	50.4	49.6	
	20代	(576)	36.1	63.9	
	30代	(457)	39.8	60.2	
	40代	(472)	44.9	55.1	
	50代	(491)	44.2	55.8	
	60代	(510)	56.3	43.7	
	70代以上	(468)	62.8	37.2	
職業	計	(2,134)	44.2	55.8	
	事務職	(764)	47.5	52.5	
	有職 営業/サービス/製造/建築	(635)	37.2	62.8	
	技術職/研究職	(309)	41.7	58.3	
	経営専門職	(89)	44.9	55.1	
	その他	(337)	51.9	48.1	
	学生	(428)	53.3	46.7	
	無職	計	(761)	53.2	46.8
		主婦(夫)	(355)	56.6	43.4
		無職	(406)	50.2	49.8
居住地	計	(2,641)	47.7	52.3	
	都内 都内23区	(1,842)	47.4	52.6	
	多摩、島しょ	(799)	48.2	51.8	
	都以外(都内通学・通勤)	(682)	46.5	53.5	
認知	都立図書館認知計	(591)	64.6	35.4	
	利用中止	(311)	66.6	33.4	
	未利用	(280)	62.5	37.5	
	両方知らない(非認知)	(2,732)	43.7	56.3	

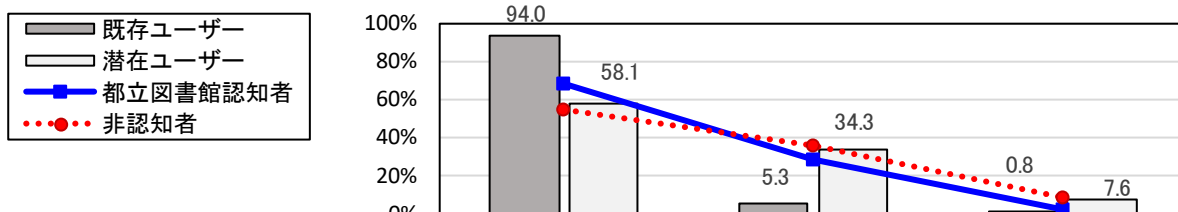
### (3) 身近な図書館の利用経験とその理由

#### <利用経験>

既存ユーザーでは、「利用した」が94.0%と9割を超えるのに対し、潜在ユーザーでは58.1%と6割弱である。ただし潜在ユーザーでは「以前は利用していたが、ここ1年以内は利用していない」が34.3%、「利用したことがない」は7.6%とほとんどの人が利用経験者である。

都立図書館認知者では、利用中止者の方が「利用した」は7割強で、未利用者6割台半ばに比べて高くなっている。

Q6.あなたは、この1年間で、前問でお答えいただいたその図書館を利用しましたか。(回答は1つだけ)



		(n)	利用した	以前は利用していたが、ここ1年以内は利用していない	利用したことがない
既存ユーザー		(133)	94.0	5.3	0.8
潜在ユーザー		(1,576)	58.1	34.3	7.6
性別	男性	(727)	56.7	34.9	8.4
	女性	(849)	59.2	33.8	6.9
年齢	16～19歳	(176)	61.4	33.5	5.1
	20代	(208)	55.8	35.1	9.1
	30代	(182)	59.3	31.3	9.3
	40代	(212)	57.5	33.0	9.4
	50代	(217)	59.0	35.0	6.0
	60代	(287)	58.2	36.2	5.6
	70代以上	(294)	56.5	34.7	8.8
職業	計	(943)	57.7	33.4	8.9
	事務職	(363)	62.5	30.3	7.2
	営業/サービス/製造/建築	(236)	50.0	39.8	10.2
	技術職/研究職	(129)	55.0	33.3	11.6
	経営専門職	(40)	67.5	22.5	10.0
	その他	(175)	57.7	33.7	8.6
	学生	(228)	61.8	34.2	3.9
無職	計	(405)	56.8	36.5	6.7
	主婦(夫)	(201)	58.7	34.3	7.0
	無職	(204)	54.9	38.7	6.4
居住地	計	(1,259)	58.4	34.1	7.5
	都内	(874)	58.4	33.9	7.8
	多摩、島しょ	(385)	58.4	34.5	7.0
	都以外(都内通学・通勤)	(317)	56.8	35.3	7.9
認知	都立図書館認知計	(382)	68.8	28.3	2.9
	利用中止	(207)	72.5	26.1	1.4
	未利用	(175)	64.6	30.9	4.6
	両方知らない(非認知)	(1,194)	54.6	36.3	9.1

## <利用しなくなった理由>

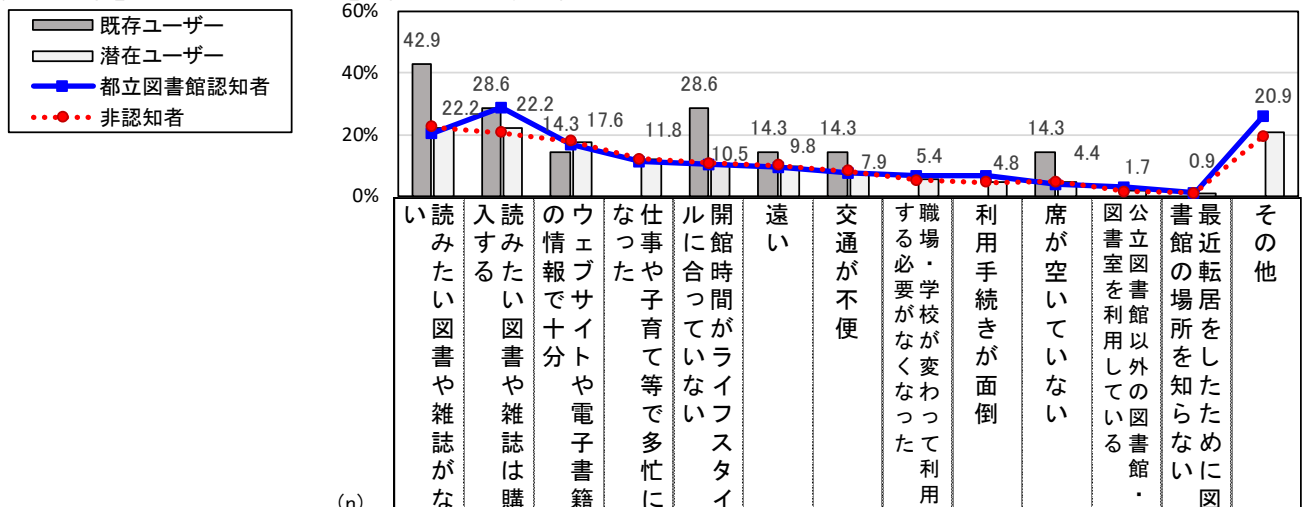
身近な図書館を「以前は利用していたが、ここ1年以内は利用していない」と回答した人に、その理由を質問しているが、回答者のほとんどが潜在ユーザーであるため、ここでは既存ユーザーは参考としてグラフにのみ記載した。

潜在ユーザーでは、特に大きな(%の高い)理由はなく、「読みたい図書や雑誌がない」と「読みたい図書や雑誌は購入する」が同率の22.2%、「ウェブサイトや電子書籍の情報で十分」が17.6%と、2割前後で並ぶ。「その他」20.9%の中では、「コロナだから」が68人(12.5%)で最も多い。

都立図書館認知者では「読みたい図書や雑誌は購入する」が3割弱で、非認知者の2割程度より高い。未利用者は「ウェブサイトや電子書籍の情報で十分」が2割弱、「仕事や子育て等で多忙になった」が1割強で、利用中止者に比べて特に高い。

年令別では、70代以上で「その他」が4割弱と他に比べて高く、コロナの影響が大きいと言える。

Q7.その図書館を利用しなくなった理由をお答えください。(回答はいくつでも)



		(n)	読みたい図書や雑誌がない	読みたい図書や雑誌は購入する	ウェブサイトや電子書籍の情報で十分	なりました	仕事や子育て等で多忙になった	開館時間がライフスタイルに合っていない	遠い	交通が不便	職場・学校が変わって利用する必要がなくなった	利用手続きが面倒	席が空いていない	公立図書館以外の図書館・図書室を利用している	最近の場所を知らなかったため	その他
既存ユーザー		(7)	42.9	28.6	14.3	-	28.6	14.3	14.3	-	-	14.3	-	-	-	-
潜在ユーザー		(541)	22.2	22.2	17.6	11.8	10.5	9.8	7.9	5.4	4.8	4.4	1.7	0.9	20.9	
性別	男性	(254)	28.7	21.3	19.3	8.3	13.4	9.8	8.3	4.7	6.7	6.7	2.0	0.4	13.4	
	女性	(287)	16.4	23.0	16.0	15.0	8.0	9.8	7.7	5.9	3.1	2.4	1.4	1.4	27.5	
年令	16~19歳	(59)	22.0	27.1	15.3	15.3	6.8	10.2	11.9	16.9	6.8	3.4	5.1	-	10.2	
	20代	(73)	26.0	13.7	21.9	16.4	16.4	13.7	11.0	12.3	5.5	4.1	5.5	1.4	6.8	
	30代	(57)	22.8	22.8	22.8	21.1	17.5	12.3	10.5	7.0	10.5	1.8	-	1.8	10.5	
	40代	(70)	22.9	28.6	12.9	12.9	7.1	18.6	5.7	2.9	4.3	7.1	1.4	-	18.6	
	50代	(76)	22.4	19.7	19.7	15.8	13.2	3.9	3.9	2.6	2.6	3.9	-	-	26.3	
	60代	(104)	24.0	21.2	14.4	5.8	10.6	9.6	8.7	1.9	3.8	5.8	-	1.9	25.0	
	70代以上	(102)	16.7	23.5	17.6	3.9	4.9	3.9	5.9	-	2.9	3.9	1.0	1.0	36.3	
職業	計	(315)	21.6	19.4	16.8	13.7	14.0	11.1	9.2	4.8	5.7	4.8	1.0	1.6	18.4	
	事務職	(110)	24.5	20.0	16.4	14.5	12.7	10.0	10.0	5.5	6.4	4.5	0.9	0.9	20.9	
	営業/サービス/製造/建築	(94)	20.2	16.0	18.1	11.7	12.8	9.6	8.5	5.3	7.4	1.1	2.1	1.1	14.9	
	技術職/研究職	(43)	18.6	23.3	23.3	14.0	14.0	14.0	11.6	2.3	4.7	14.0	-	4.7	9.3	
	経営専門職	(9)	22.2	44.4	-	-	33.3	11.1	-	-	-	22.2	-	-	22.2	
	その他	(59)	20.3	16.9	13.6	16.9	15.3	13.6	8.5	5.1	3.4	1.7	-	1.7	25.4	
学 生	計	(78)	25.6	21.8	17.9	14.1	7.7	9.0	11.5	14.1	7.7	3.8	6.4	-	10.3	
	無職	(148)	21.6	28.4	18.9	6.8	4.7	7.4	3.4	2.0	1.4	4.1	0.7	-	31.8	
	主婦(夫)	(69)	13.0	33.3	13.0	10.1	4.3	8.7	5.8	-	1.4	4.3	-	-	33.3	
居住地	計	(429)	22.1	22.4	18.2	11.0	9.6	8.9	6.1	5.4	4.0	4.4	1.2	0.7	22.4	
	都内23区	(296)	21.6	21.3	19.9	11.8	9.8	9.1	6.1	5.4	4.1	4.4	1.7	1.0	22.0	
	多摩、島しょ	(133)	23.3	24.8	14.3	9.0	9.0	8.3	6.0	5.3	3.8	4.5	-	-	23.3	
都以外(都内通学・通勤)	(112)	22.3	21.4	15.2	15.2	14.3	13.4	15.2	5.4	8.0	4.5	3.6	1.8	15.2		
認知	都立図書館認知計	(108)	20.4	28.7	16.7	11.1	10.2	9.3	7.4	6.5	6.5	3.7	2.8	0.9	25.9	
	利用中止	(54)	22.2	27.8	14.8	9.3	9.3	9.3	5.6	7.4	9.3	3.7	3.7	1.9	22.2	
	未利用	(54)	18.5	29.6	18.5	13.0	11.1	9.3	9.3	5.6	3.7	3.7	1.9	-	29.6	
	両方知らない(非認知)	(433)	22.6	20.6	17.8	12.0	10.6	9.9	8.1	5.1	4.4	4.6	1.4	0.9	19.6	

※「その他」、「図書は全く読まない/入手しない」を除いた潜在ユーザーの高い順

## 4. 都立図書館の認知・利用状況

### (1) 都立図書館の認知

既存ユーザーでは、「都立中央図書館認知(計)」77.4%、「都立多摩図書館(認知計)」69.5%と高い。既存ユーザーはいずれかの都立図書館の最近1年間利用者であるため、「両方とも知らない」は存在しない。

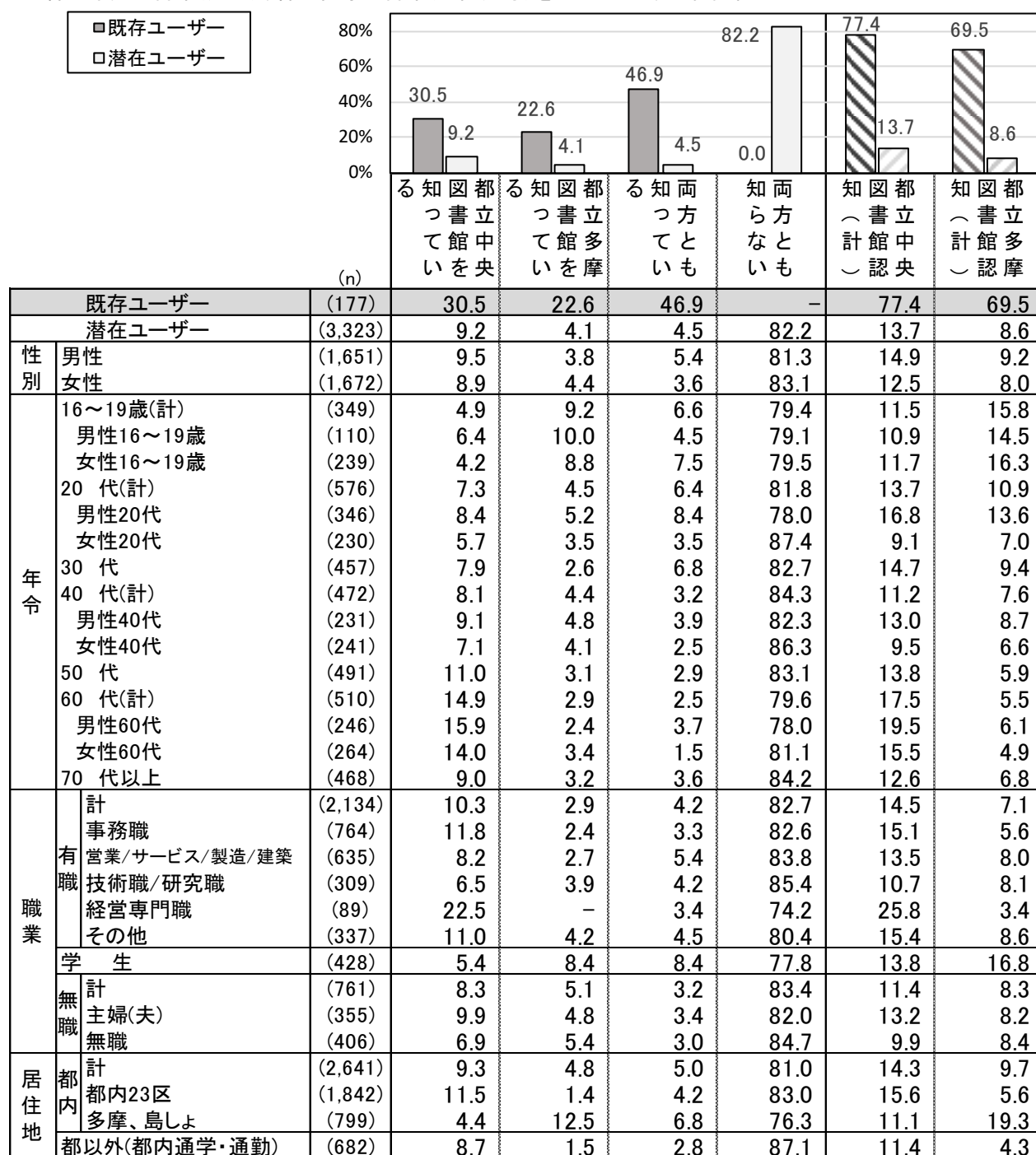
潜在ユーザーでは、非認知者である「両方とも知らない」が82.2%と8割を超える。女性20代と東京都以外居住者で9割弱と高い。

「都立中央図書館認知(計)」は13.7%、「都立多摩図書館(認知計)」は8.6%で、都立図書館認知者、即ち『いずれか認知で最近1年間未利用者』(100%—「両方知らない」82.2%)は、17.8%である。

「都立中央図書館認知(計)」は、男性60代でほぼ2割、経営専門職で2割台半ばと他より高い。

「都立多摩図書館認知(計)」は、年令の若い方が認知率も高い傾向があり、16～19歳男女、20代男性、学生では1割台半ばに達する。地域では、多摩・島しょ地域居住者でほぼ2割に達する。

Q8.都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)を知っていますか。(回答は1つだけ)





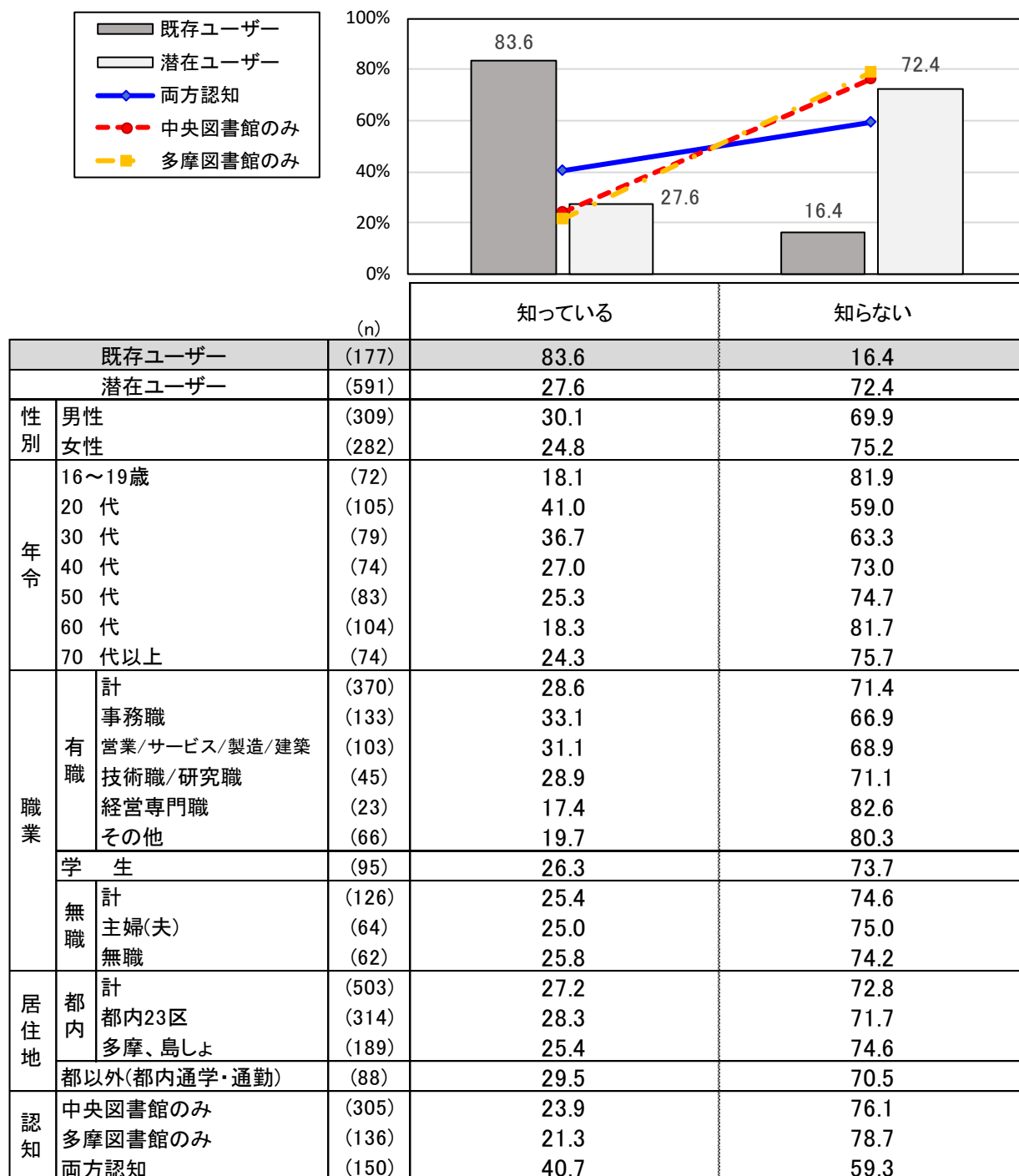
## (2) 図書館の機能・役割分担の認知

### <都立図書館の機能分担>

都立図書館認知者に、都立中央図書館と都立多摩図書館の機能分担の認知について質問した結果では、既存ユーザーでは「知っている」が83.6%と8割を超えるのに対し、潜在ユーザーでは27.6%と3割に届かない。

都立中央図書館と都立多摩図書館の両方認知者では「知っている」が4割に達する。  
 年齢別では、20代で「知っている」が4割を超える。

Q9.都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)の機能分担を知っていますか。(回答は1つだけ)



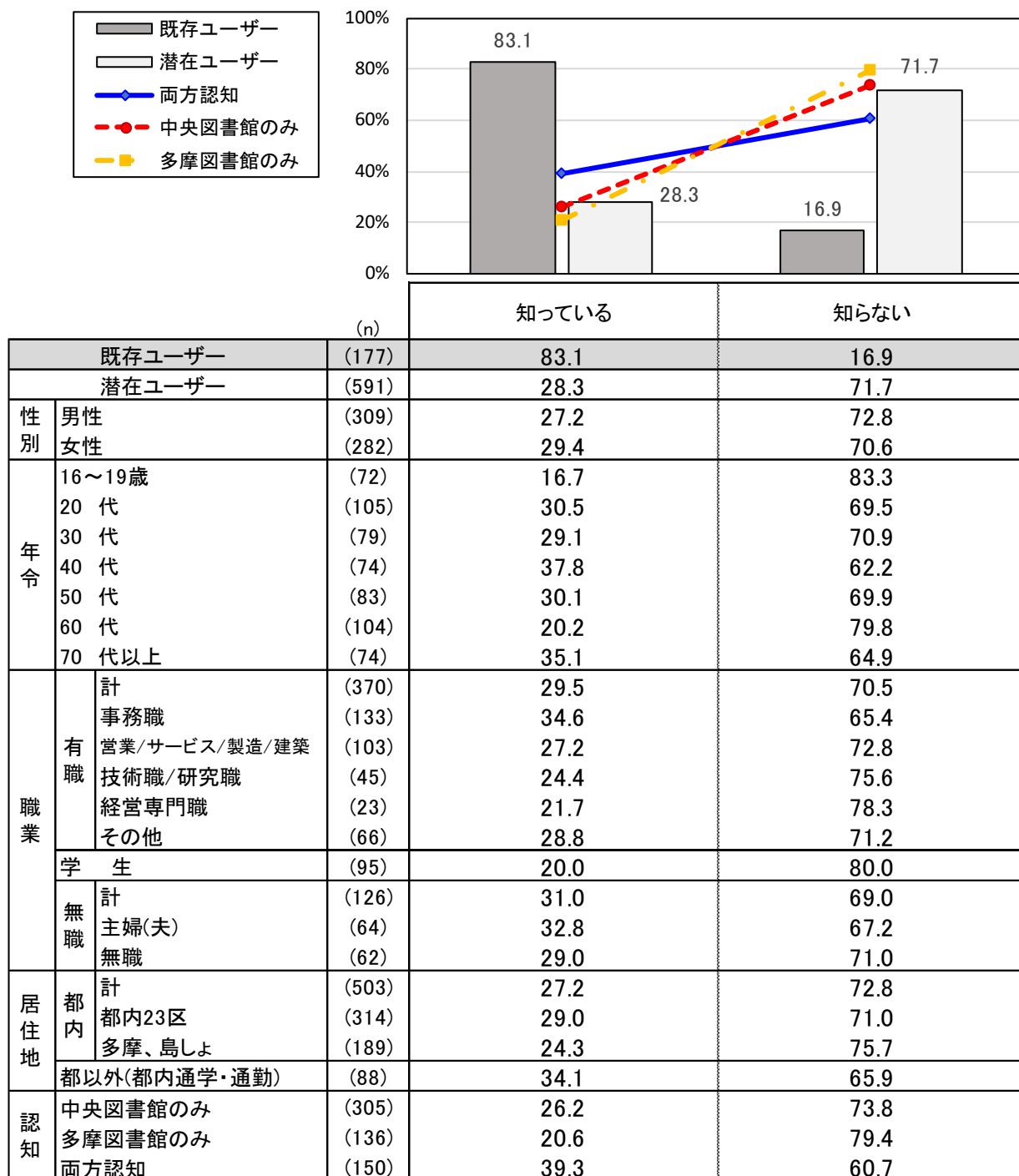
## <都立図書館と区市町村図書館の役割、機能分担>

都立図書館認知者に、都立図書館と区市町村図書館の機能分担について質問した結果では、既存ユーザーでは「知っている」が83.1%と8割を超えるのに対し、潜在ユーザーでは28.3%と3割に届かない。

都立中央図書館と都立多摩図書館の両方認知者では「知っている」がほぼ4割に達する。

年令別では、40代で「知っている」は4割弱に達する。

Q10.都立図書館と区市町村立図書館の役割、機能の分担を知っていますか。(回答は1つだけ)



### (3) 都立図書館のイメージ

#### <都立中央図書館>

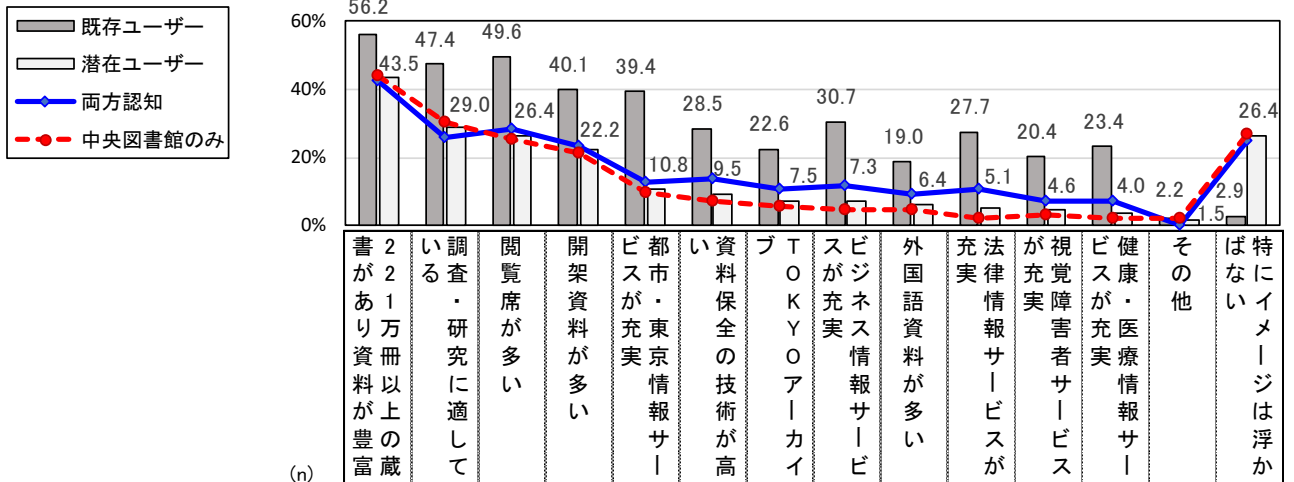
既存ユーザーでは、「221万冊以上の蔵書があり資料が豊富」が56.2%で最も高い。「閲覧席が多い」49.6%、「調査・研究に適している」47.4%が5割弱でトップ3。「開架資料が多い」40.1%、「都市・東京情報サービスが充実」39.4%が4割程度で続く。潜在ユーザーでも「221万冊以上の蔵書があり資料が豊富」43.5%が最も高い。「調査・研究に適している」29.0%、「閲覧席が多い」26.4%と続くが、「特にイメージは浮かばない」が26.4%で高い。

都立図書館認知者では、利用中止者の方が未利用者より全体的に回答率が高い。

年令別では、16～19歳では「特にイメージは浮かばない」が4割強で他に比べて高い。

職業別では、経営専門職、16～19歳が多い学生、無職で「特にイメージは浮かばない」は3割台半ば～ほぼ4割に達する。

Q11-1. 都立中央図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)



		(n)	56.2	47.4	49.6	40.1	39.4	28.5	22.6	30.7	19.0	27.7	20.4	23.4	2.2	2.9
既存ユーザー		(137)	56.2	47.4	49.6	40.1	39.4	28.5	22.6	30.7	19.0	27.7	20.4	23.4	2.2	2.9
潜在ユーザー		(455)	43.5	29.0	26.4	22.2	10.8	9.5	7.5	7.3	6.4	5.1	4.6	4.0	1.5	26.4
性別	男性	(246)	40.2	28.5	26.4	23.2	10.6	6.9	6.5	9.8	5.3	4.9	3.7	3.7	0.8	28.9
	女性	(209)	47.4	29.7	26.3	21.1	11.0	12.4	8.6	4.3	7.7	5.3	5.7	4.3	2.4	23.4
年令	16～19歳	(40)	32.5	17.5	32.5	12.5	5.0	5.0	5.0	7.5	7.5	5.0	7.5	2.5	-	42.5
	20代	(79)	36.7	30.4	21.5	19.0	11.4	5.1	7.6	10.1	10.1	7.6	2.5	3.8	1.3	29.1
	30代	(67)	44.8	34.3	29.9	28.4	14.9	14.9	6.0	13.4	9.0	10.4	4.5	4.5	-	10.4
	40代	(53)	49.1	32.1	32.1	18.9	7.5	9.4	7.5	11.3	5.7	5.7	5.7	5.7	-	30.2
	50代	(68)	42.6	20.6	22.1	23.5	8.8	5.9	5.9	2.9	5.9	1.5	2.9	1.5	2.9	22.1
	60代	(89)	46.1	27.0	20.2	23.6	10.1	11.2	6.7	2.2	1.1	1.1	2.2	1.1	1.1	32.6
	70代以上	(59)	50.8	39.0	33.9	25.4	15.3	13.6	13.6	5.1	6.8	5.1	10.2	10.2	5.1	22.0
職業	計	(309)	45.6	29.8	27.2	23.0	11.3	8.4	7.1	8.1	5.5	4.9	3.6	2.9	0.3	23.6
	事務職	(115)	48.7	27.8	27.0	18.3	12.2	9.6	9.6	7.8	4.3	3.5	4.3	2.6	-	18.3
	営業/サービス/製造/建築	(86)	39.5	30.2	25.6	20.9	8.1	5.8	4.7	8.1	4.7	4.7	2.3	2.3	-	29.1
	技術職/研究職	(33)	42.4	33.3	21.2	27.3	9.1	9.1	9.1	12.1	9.1	9.1	6.1	6.1	-	24.2
	経営専門職	(23)	43.5	21.7	26.1	34.8	21.7	8.7	-	13.0	-	8.7	4.3	4.3	-	39.1
	その他	(52)	51.9	34.6	34.6	28.8	11.5	9.6	7.7	3.8	9.6	3.8	1.9	1.9	1.9	19.2
	学生	(59)	33.9	23.7	30.5	18.6	6.8	8.5	6.8	8.5	8.5	6.8	8.5	5.1	1.7	35.6
無職	計	(87)	42.5	29.9	20.7	21.8	11.5	13.8	9.2	3.4	8.0	4.6	5.7	6.9	5.7	29.9
	主婦(夫)	(47)	44.7	31.9	19.1	27.7	12.8	8.5	6.4	4.3	12.8	6.4	4.3	8.5	8.5	23.4
	無職	(40)	40.0	27.5	22.5	15.0	10.0	20.0	12.5	2.5	2.5	2.5	7.5	5.0	2.5	37.5
居住地	計	(377)	40.8	28.6	24.4	21.8	10.1	9.5	7.7	7.2	6.4	5.3	4.0	4.0	1.9	28.6
	都内23区	(288)	39.6	28.1	24.3	21.9	10.1	9.4	7.6	7.3	6.9	4.2	4.2	3.5	2.1	28.5
	多摩、島しょ	(89)	44.9	30.3	24.7	21.3	10.1	10.1	7.9	6.7	4.5	9.0	3.4	5.6	1.1	29.2
都以外(都内通学・通勤)	(78)	56.4	30.8	35.9	24.4	14.1	9.0	6.4	7.7	6.4	3.8	7.7	3.8	-	15.4	
認知	中央図書館のみ	(305)	43.9	30.5	25.2	21.6	9.8	7.2	5.9	4.9	4.9	2.3	3.3	2.3	2.3	27.2
	両方認知	(150)	42.7	26.0	28.7	23.3	12.7	14.0	10.7	12.0	9.3	10.7	7.3	7.3	-	24.7
認知	都立図書館利用中止	(254)	47.2	33.5	32.3	28.3	12.2	10.2	11.0	9.8	7.9	4.3	5.1	4.7	2.0	16.9
	都立図書館未利用	(201)	38.8	23.4	18.9	14.4	9.0	8.5	3.0	4.0	4.5	6.0	4.0	3.0	1.0	38.3

※「その他」、「特にイメージは浮かばない」を除いた潜在ユーザーの高い順

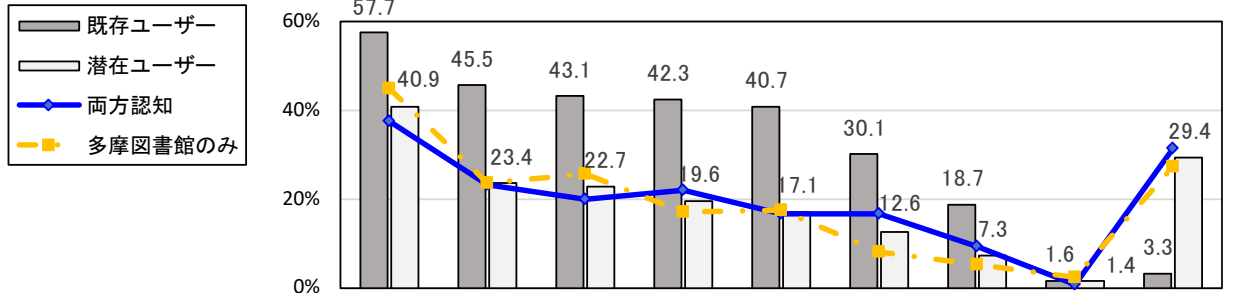
<都立多摩図書館>

既存ユーザーでは、「蔵書・資料が豊富」が57.7%で最も高い。「閲覧席が多い」45.5%、「調査・研究に適している」43.1%、「開架資料が多い」42.3%、「雑誌に関するサービスが充実」40.7%までがトップ5である。潜在ユーザーでも「蔵書・資料が豊富」が40.9%で最も高い。以下、ベスト5まで既存ユーザーと同じ項目が2割前後で続くが、全体的に既存ユーザーより回答率は低くなり「特にイメージは浮かばない」が29.4%と高くなる。

都立図書館認知者では、未利用者は「蔵書・資料が豊富」が4割強と全体同様に高いが、他は低く、「特にイメージは浮かばない」が4割強で特に高い。

無職でも「特にイメージは浮かばない」は5割弱に達する。

Q11-2.都立多摩図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)



		(n)	蔵書・資料が豊富	閲覧席が多い	調査・研究に適している	開架資料が多い	雑誌に関するサービスが充実	児童・青少年サービスが充実	視覚障害者サービスが充実	その他	特になんかイメージは浮かばない
既存ユーザー		(123)	57.7	45.5	43.1	42.3	40.7	30.1	18.7	1.6	3.3
潜在ユーザー		(286)	40.9	23.4	22.7	19.6	17.1	12.6	7.3	1.4	29.4
性別	男性	(152)	34.2	24.3	22.4	21.7	20.4	11.8	8.6	-	33.6
	女性	(134)	48.5	22.4	23.1	17.2	13.4	13.4	6.0	3.0	24.6
年齢	16~19歳	(55)	45.5	27.3	16.4	16.4	14.5	7.3	1.8	-	32.7
	20代	(63)	27.0	25.4	22.2	22.2	20.6	14.3	9.5	1.6	33.3
	30代	(43)	37.2	30.2	30.2	25.6	16.3	23.3	9.3	-	11.6
	40代	(36)	50.0	19.4	27.8	22.2	25.0	13.9	8.3	-	25.0
	50代	(29)	44.8	13.8	27.6	17.2	13.8	10.3	10.3	3.4	24.1
	60代	(28)	32.1	10.7	14.3	3.6	10.7	7.1	7.1	7.1	53.6
	70代以上	(32)	59.4	28.1	21.9	25.0	15.6	9.4	6.3	-	28.1
職業	計	(151)	37.1	21.9	24.5	22.5	16.6	14.6	7.9	0.7	26.5
	事務職	(43)	44.2	27.9	16.3	23.3	16.3	9.3	7.0	-	20.9
	営業/サービス/製造/建築	(51)	31.4	25.5	23.5	21.6	9.8	19.6	5.9	-	37.3
	技術職/研究職	(25)	20.0	20.0	28.0	40.0	40.0	16.0	16.0	-	20.0
	経営専門職	(3)	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	66.7
	その他	(29)	55.2	10.3	34.5	10.3	6.9	13.8	6.9	3.4	17.2
	学生	(72)	43.1	29.2	22.2	15.3	16.7	9.7	5.6	1.4	31.9
	無職	(63)	47.6	20.6	19.0	17.5	19.0	11.1	7.9	3.2	33.3
	主婦(夫)	(29)	55.2	27.6	27.6	24.1	17.2	10.3	10.3	3.4	17.2
	無職	(34)	41.2	14.7	11.8	11.8	20.6	11.8	5.9	2.9	47.1
居住地	計	(257)	40.9	22.6	21.8	19.1	16.7	12.8	7.8	1.6	30.0
	都内	(103)	40.8	24.3	23.3	22.3	14.6	14.6	10.7	1.0	28.2
	多摩、島しょ	(154)	40.9	21.4	20.8	16.9	18.2	11.7	5.8	1.9	31.2
	都以外(都内通学・通勤)	(29)	41.4	31.0	31.0	24.1	20.7	10.3	3.4	-	24.1
認知	多摩図書館のみ	(136)	44.9	23.5	25.7	16.9	17.6	8.1	5.1	2.2	27.2
	両方認知	(150)	37.3	23.3	20.0	22.0	16.7	16.7	9.3	0.7	31.3
認知	都立図書館利用中止	(127)	39.4	37.8	28.3	29.9	28.3	18.9	9.4	0.8	12.6
	都立図書館未利用	(159)	42.1	11.9	18.2	11.3	8.2	7.5	5.7	1.9	42.8

※「その他」、「特になんかイメージは浮かばない」を除いた潜在ユーザーの高い順

(4) 利用状況と利用しなくなった理由

<都立中央図書館>

既存ユーザーは都立中央図書館か都立多摩図書館に1年以内に行った人だが、そのうち都立中央図書館に「1年以内に行った」は74.0%と7割台半ばに達する。「知らない」は22.6%で、利用中止者となる「以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない」は2.3%である。

潜在ユーザーは都立中央図書館、都立多摩図書館とも1年以内に行っていない人なので「1年以内に行った」は存在せず、「知らない」が86.3%と9割弱に達する。利用中止者となる「以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない」は7.5%である。

Q12-1.この1年以内に都立中央図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)

	(n)	1年以内に行った	以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない	全く行ったことがない	知らない
既存ユーザー	(177)	74.0	2.3	1.1	22.6
潜在ユーザー	(3,323)	-	7.5	6.2	86.3

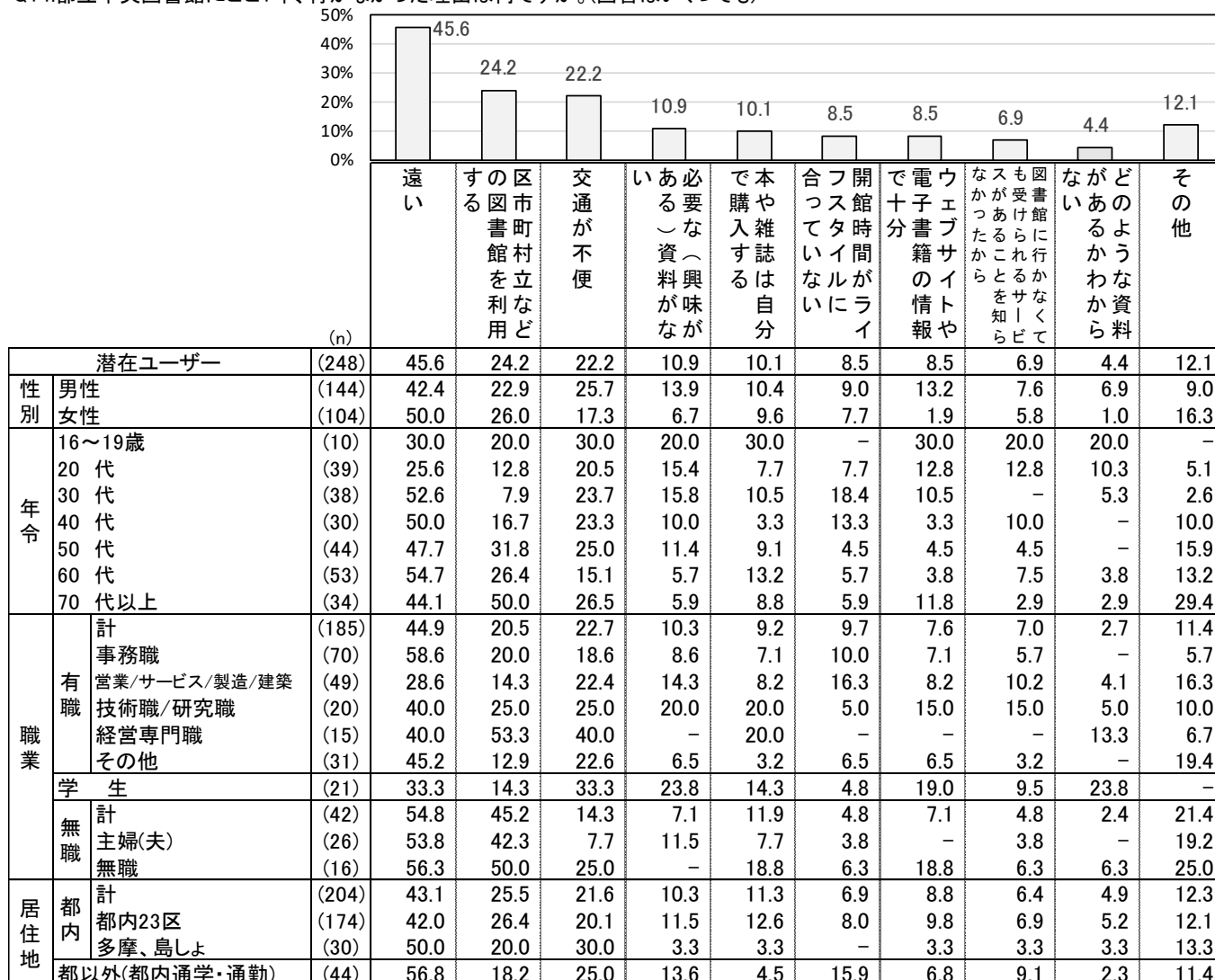
潜在ユーザーの「以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない」人に、行かなくなった理由を質問した結果では、「遠い」が45.6%で最も高く、「区市町村立などの図書館を利用する」24.2%と「交通が不便」22.2%が2割強で続く。

年齢別では、20代以下で「遠い」は2割台半ば～3割程度と低い。70代以上では「区市町村立などの図書館を利用する」がちょうど5割に達する。

職業別では、事務職で「遠い」が6割弱、無職計でも5割台半ばと高い。

東京都以外居住者では「遠い」が6割弱と高い。

Q14.都立中央図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)



※「その他」を除いた潜在ユーザーの高い順

<都立多摩図書館>

既存ユーザーは都立中央図書館か都立多摩図書館に1年以内に行った人だが、そのうち都立多摩図書館に「1年以内に行った」は58.2%と6割弱に達する。「知らない」は30.5%で、利用中止者となる「以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない」は7.3%である。潜在ユーザーは都立中央図書館、都立多摩図書館とも1年以内に行っていない人なので「1年以内に行った」は存在せず、「知らない」が91.4%と9割を超える。利用中止者となる「以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない」は3.2%である。

Q13-1.この1年以内に都立多摩図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)

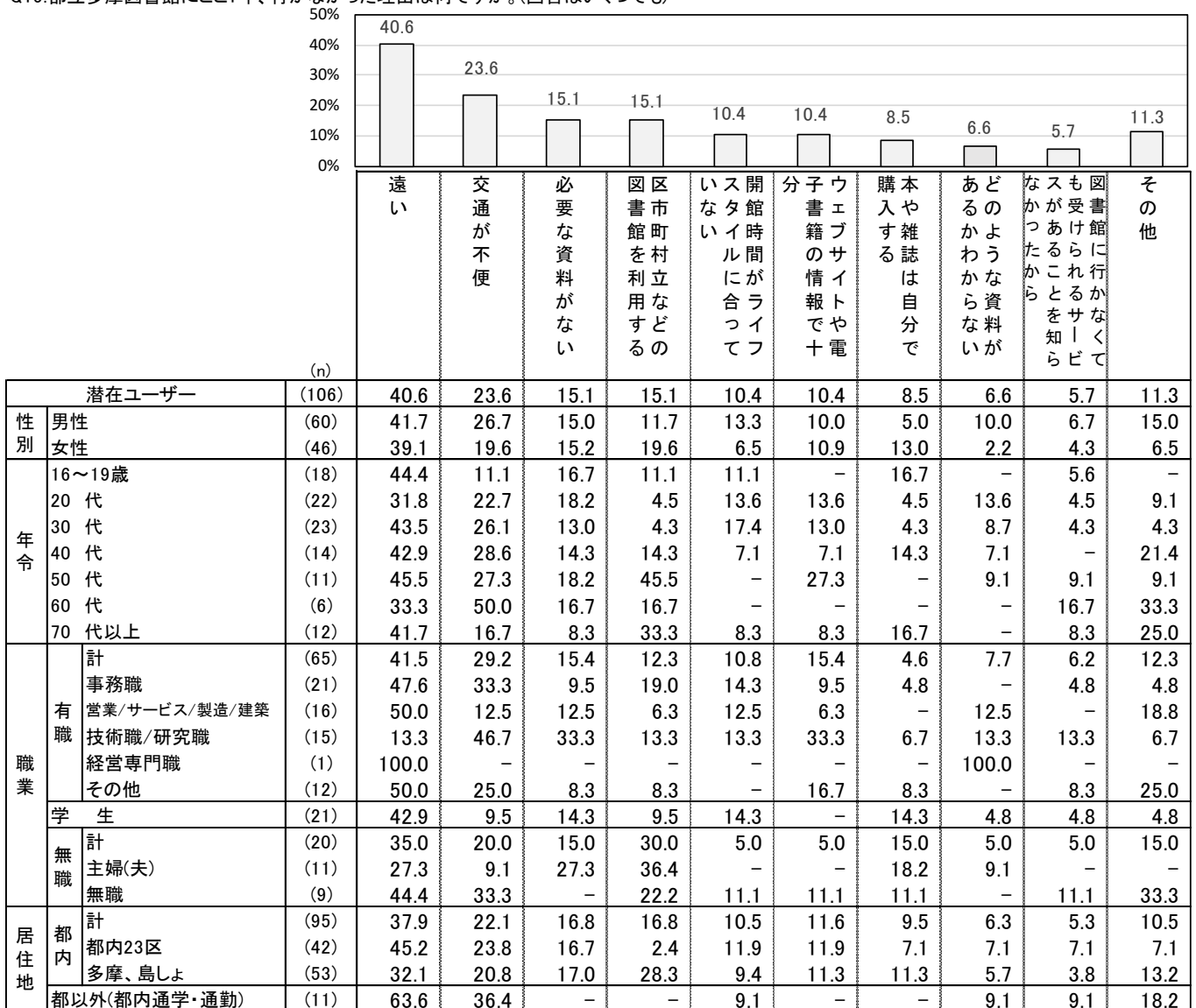
	(n)	1年以内に行った	以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない	全く行ったことがない	知らない
既存ユーザー	(177)	58.2	7.3	4.0	30.5
潜在ユーザー	(3,323)	-	3.2	5.4	91.4

潜在ユーザーの「以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない」人に、行かなくなった理由を質問した結果では、「遠い」が40.6%で最も高く、「交通が不便」23.6%、「必要な資料がない」と「区市町村立などの図書館を利用する」が同率の15.1%で続く。

年令別では、50代で「区市町村立などの図書館を利用する」が4割台半ば、60代で「交通が不便」がちょうど5割と、他の年代より高くなっている。

回答者数が少なく参考程度となるが、東京都以外居住者では「遠い」が6割を超える。

Q15.都立多摩図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)



※「その他」を除いた潜在ユーザーの高い順

## 5. 図書館への希望・要望

### (1) 興味・関心のあるイベント

既存ユーザーでは、「江戸・東京関連(歴史・文化)」が39.5%で最も高い。僅差で「日本の伝統・文化関連」と「ビジネス支援関連」、「東京関連(区部・多摩・島しょ)」が 同率の37.9%で続く。「IT・人工知能関連」32.2%までが3割を超える。

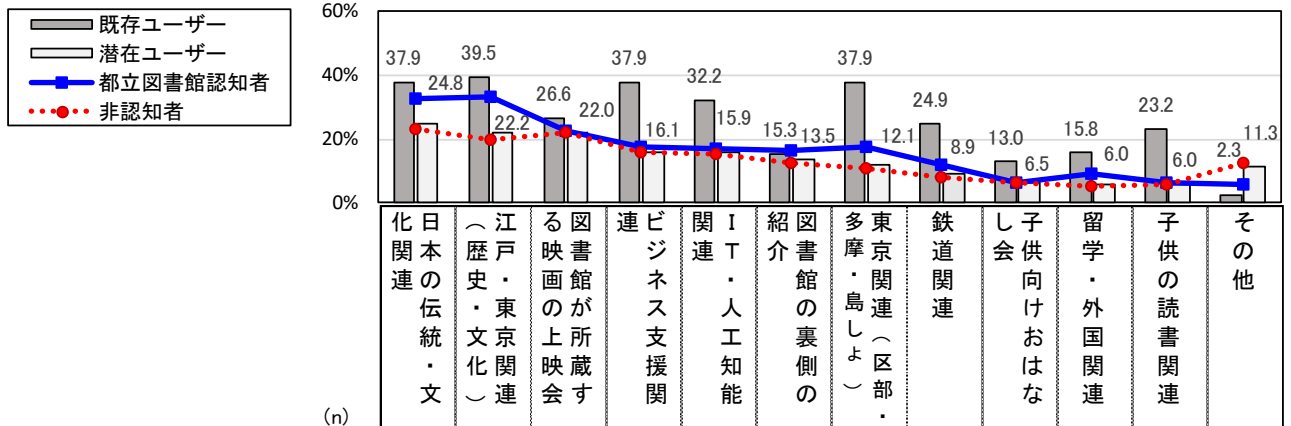
潜在ユーザーでは、「日本の伝統・文化関連」24.8%「江戸・東京関連(歴史・文化)」22.2%、「図書館が所蔵する映画の上映会」22.0%がトップ3で、「ビジネス支援関連」16.1%、「IT・人工知能関連」15.9%までがトップ5だが、既存ユーザーに比べて、全体的に低い。「図書館が所蔵する映画の上映会」がトップ3に入り「東京関連(区部・多摩・島しょ)」がトップ5から外れる。

都立図書館認知者では「日本の伝統・文化関連」、「江戸・東京関連(歴史・文化)」が3割を超え、非認知者より高い。未利用者と非認知者では「図書館が所蔵する映画の上映会」も2割強程度で高くなっている。

年齢別では、年齢が高くなるほど、「日本の伝統・文化関連」「江戸・東京関連(歴史・文化)」が高くなる。20代では「IT・人工知能関連」が2割台半ばで他に比べて高い。

職業別では、経営専門職で「日本の伝統・文化関連」「江戸・東京関連(歴史・文化)」「ビジネス支援関連」が3~4割と高い。

Q17.都立図書館でどのようなテーマのイベント(講演会、企画展、館内見学等)があったら参加したいですか。(回答はいくつでも)



(n)		化	日	江	る	図	連	関	I	紹	図	多	東	鉄	し	子	留	子	そ	
既存ユーザー		(177)	37.9	39.5	26.6	37.9	32.2	15.3	37.9	24.9	13.0	15.8	23.2	2.3						
潜在ユーザー		(3,323)	24.8	22.2	22.0	16.1	15.9	13.5	12.1	8.9	6.5	6.0	6.0	11.3						
性別	男性	(1,651)	23.0	23.2	13.5	20.2	21.6	12.1	14.0	13.6	4.2	4.0	4.8	11.1						
	女性	(1,672)	26.6	21.3	30.4	12.0	10.2	14.8	10.2	4.2	8.7	8.0	7.2	11.5						
年齢	16~19歳	(349)	14.3	10.0	28.7	12.3	16.0	18.3	8.0	6.0	5.7	16.3	6.3	6.6						
	20代	(576)	15.5	13.2	18.1	23.6	24.0	16.5	10.8	12.2	7.5	7.3	6.4	6.3						
	30代	(457)	19.5	14.4	16.8	18.2	16.6	13.3	13.1	9.6	16.0	5.5	13.8	8.1						
	40代	(472)	22.9	19.1	23.1	22.0	15.5	14.0	10.8	11.0	8.5	5.9	9.3	11.0						
	50代	(491)	26.3	26.1	20.8	15.5	14.5	14.3	13.0	7.7	3.3	3.3	2.0	13.2						
	60代	(510)	34.3	32.7	24.7	11.0	10.2	10.8	13.9	7.3	3.1	3.1	3.1	16.7						
	70代以上	(468)	39.3	37.8	24.1	7.7	13.2	7.7	13.9	7.1	1.5	3.2	1.7	16.9						
職業	計	(2,134)	24.9	21.8	19.7	20.1	17.5	12.5	11.5	9.5	6.7	4.9	6.2	9.8						
	事務職	(764)	26.8	23.8	22.5	19.0	14.3	13.7	10.5	8.0	6.3	5.2	5.8	8.5						
	営業/サービス/製造/建築	(635)	24.3	18.4	17.2	19.2	11.3	12.6	13.5	11.0	7.6	3.9	6.0	11.8						
	技術職/研究職	(309)	15.9	16.8	15.2	25.9	42.7	11.3	10.7	12.0	5.5	3.9	6.1	6.8						
	経営専門職	(89)	37.1	40.4	15.7	34.8	16.9	11.2	11.2	6.7	5.6	7.9	5.6	7.9						
	その他	(337)	26.7	23.4	23.1	15.4	13.4	11.0	11.0	8.3	7.1	6.2	7.7	12.2						
	学生	(428)	15.9	12.4	27.8	13.6	18.5	18.9	9.8	8.4	4.7	15.9	5.8	6.5						
無職	計	(761)	29.6	28.9	25.2	6.0	10.0	13.0	14.8	7.5	7.0	3.4	5.7	18.4						
	主婦(夫)	(355)	32.4	27.3	28.5	3.4	5.9	11.8	14.6	5.1	11.0	3.4	8.5	16.3						
	無職	(406)	27.1	30.3	22.4	8.4	13.5	14.0	15.0	9.6	3.4	3.4	3.2	20.2						
居住地	計	(2,641)	24.8	22.5	22.0	15.2	15.1	13.8	13.2	8.9	6.4	5.6	5.7	11.8						
	都内23区	(1,842)	25.1	23.8	21.4	16.7	15.9	14.2	12.0	9.0	6.5	5.8	5.3	10.8						
	多摩、島しょ	(799)	24.0	19.3	23.3	11.9	13.3	13.0	15.9	8.8	6.3	5.1	6.5	14.1						
都以外(都内通学・通勤)	(682)	24.8	21.4	22.0	19.4	19.1	12.0	7.8	8.7	6.6	7.5	7.3	9.5							
認知	都立図書館認知計	(591)	32.5	33.5	22.5	17.6	17.1	16.2	17.6	11.8	6.6	9.1	6.3	5.9						
	利用中止	(311)	36.0	39.5	20.6	20.9	18.0	15.1	19.0	12.9	5.8	7.4	5.5	4.8						
	未利用	(280)	28.6	26.8	24.6	13.9	16.1	17.5	16.1	10.7	7.5	11.1	7.1	7.1						
	両方しない(非認知)	(2,732)	23.1	19.8	21.9	15.7	15.6	12.8	10.9	8.2	6.4	5.3	6.0	12.5						

※「その他」を除いた潜在ユーザーの高い順

(2) 充実・強化を希望する事項

<図書等資料>

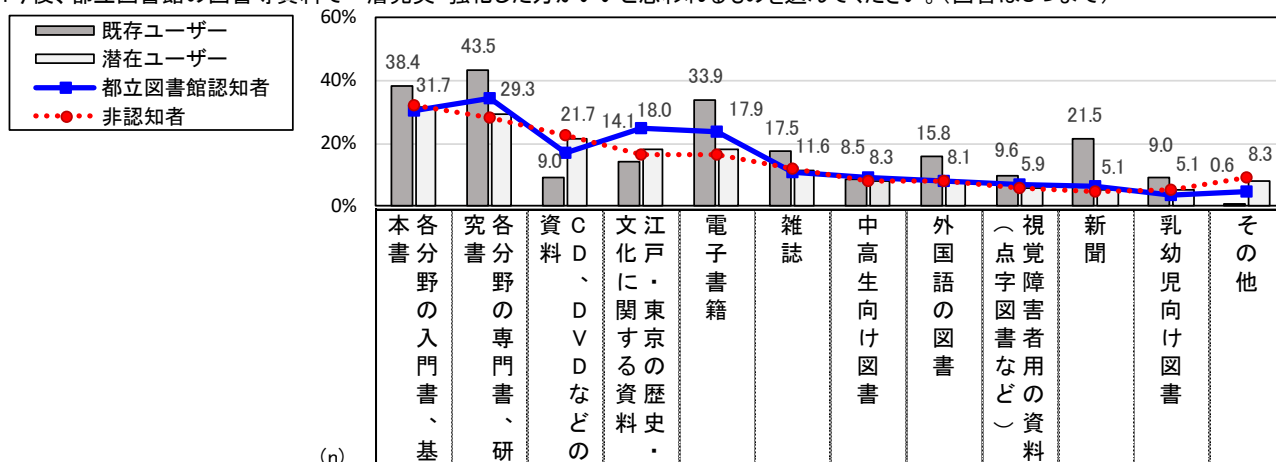
既存ユーザーでは、「各分野の専門書、研究書」が43.5%で最も高く、「各分野の入門書、基本書」38.4%、「電子書籍」33.9%までがトップ3である。潜在ユーザーでも「各分野の入門書、基本書」31.7%、「各分野の専門書、研究書」29.3%、「CD、DVDなどの資料」21.7%がトップ3となる。「江戸・東京の歴史・文化に関する資料」18.0%、既存ユーザーでは3番目だった「電子書籍」17.9%が2割弱で続く。

都立図書館認知者では、「各分野の専門書、研究書」が3割台半ばで最も高く、利用中止者ではほぼ4割に達する。未利用者では「各分野の入門書、基本書」がほぼ3割で最も高い。

年齢別では、20代で「各分野の入門書、基本書」がほぼ4割で、他に比べて高い。年齢が高くなるほど「江戸・東京の歴史・文化に関する資料」は高くなり、70代以上では3割を超える。40代以下では「電子書籍」は2割に達しており、50代以上より高い。

職業別では、技術職/研究職で「各分野の専門書、研究書」がほぼ5割、「各分野の入門書、基本書」が4割強で高い。経営専門職でも「各分野の専門書、研究書」は4割弱と高めである。

Q18-1. 今後、都立図書館の図書等資料で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)



		(n)	本	各分野の入門書、基本書	各分野の専門書、研究書	資料	C、D、V、Dなどの資料	江戸・東京の歴史・文化に関する資料	電子書籍	雑誌	中高生向け図書	外国語の図書	(点字図書など)の資料	視覚障害者用の資料	新聞	乳幼児向け図書	その他
既存ユーザー		(177)	38.4	43.5	29.3	9.0	14.1	18.0	33.9	17.5	8.5	15.8	9.6	21.5	9.0	0.6	
潜在ユーザー		(3,323)	31.7	29.3	21.7	18.0	17.9	11.6	8.3	8.1	5.9	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	8.3
性別	男性	(1,651)	35.3	34.3	21.0	21.0	17.6	9.8	5.9	5.3	3.1	6.4	2.5	8.5			
	女性	(1,672)	28.2	24.3	22.4	15.1	18.2	13.4	10.7	10.8	8.6	3.9	7.7	8.1			
年齢	16~19歳	(349)	28.7	23.5	22.1	6.0	20.6	16.6	29.2	15.8	8.0	6.9	3.7	4.3			
	20代	(576)	40.6	36.8	18.4	11.1	21.7	10.9	6.6	10.8	4.2	4.3	6.6	3.0			
	30代	(457)	29.8	28.9	21.7	10.7	20.8	12.7	7.2	8.5	5.0	3.5	12.3	5.7			
	40代	(472)	33.7	32.4	21.0	15.7	20.8	10.8	6.4	5.9	5.3	4.7	5.9	7.2			
	50代	(491)	32.6	30.8	23.2	20.4	14.7	12.6	3.7	5.5	6.9	6.7	1.8	8.1			
	60代	(510)	26.1	23.7	23.5	26.1	16.1	10.4	5.1	5.7	7.5	4.7	3.1	12.9			
	70代以上	(468)	28.2	26.1	22.9	33.8	10.9	8.5	6.4	6.0	5.1	5.6	1.9	16.9			
職業	計	(2,134)	32.9	30.8	21.4	17.6	19.6	10.7	5.6	7.4	5.1	5.0	4.7	6.8			
	事務職	(764)	32.9	26.8	20.3	18.1	23.3	11.6	5.4	8.5	6.3	4.6	5.2	5.1			
	営業/サービス/製造/建築	(635)	31.5	24.6	23.8	16.2	14.6	11.8	5.8	6.8	5.2	5.7	3.0	8.3			
	技術職/研究職	(309)	43.7	49.5	18.4	16.8	23.0	8.7	4.5	4.2	2.6	4.2	3.6	4.5			
	経営専門職	(89)	28.1	37.1	23.6	31.5	21.3	6.7	7.9	5.6	5.6	5.6	3.4	6.7			
	その他	(337)	27.3	32.9	21.7	16.0	16.9	9.5	6.2	9.5	4.5	5.3	8.3	9.8			
	学生	(428)	34.3	30.1	19.4	7.7	20.1	15.9	24.1	14.5	7.2	5.8	3.7	4.0			
無職	計	(761)	26.8	24.4	23.9	25.1	12.0	11.6	7.1	6.3	7.4	5.0	6.8	15.1			
	主婦(夫)	(355)	22.0	19.2	21.7	21.7	10.7	13.2	9.9	7.9	8.7	4.2	11.8	13.8			
	無職	(406)	31.0	29.1	25.9	28.1	13.1	10.1	4.7	4.9	6.2	5.7	2.5	16.3			
居住地	計	(2,641)	31.5	29.1	22.7	18.3	17.2	11.4	8.7	7.5	5.9	5.2	5.3	8.6			
	都内	(1,842)	31.1	28.8	22.3	18.7	17.5	11.5	8.1	8.1	5.7	5.2	5.2	7.9			
	多摩、島しょ	(799)	32.3	29.7	23.5	17.3	16.4	11.1	10.3	6.3	6.4	5.3	5.6	10.1			
都以外(都内通学・通勤)		(682)	32.7	30.1	18.0	17.2	20.8	12.5	6.7	10.1	5.9	4.8	4.3	7.3			
認知	都立図書館認知計	(591)	30.3	34.5	16.9	24.7	23.9	10.8	9.3	7.8	6.9	6.4	3.7	4.7			
	利用中止	(311)	30.2	39.2	13.5	27.0	24.4	10.9	9.0	7.1	5.1	6.8	3.2	3.5			
	未利用	(280)	30.4	29.3	20.7	22.1	23.2	10.7	9.6	8.6	8.9	6.1	4.3	6.1			
	両方しない(非認知)	(2,732)	32.0	28.1	22.8	16.6	16.6	11.7	8.1	8.1	5.7	4.8	5.4	9.1			

※「その他」を除いた潜在ユーザーの高い順



## <サービス>

既存ユーザーでは、「蔵書検索」46.3%、「ホームページ」45.2%がほぼ同じ程度で高い。「資料相談」32.8%、「デジタル化した資料の提供」28.2%、「資料の探し方等の手引きの提供」23.2%までがトップ5。

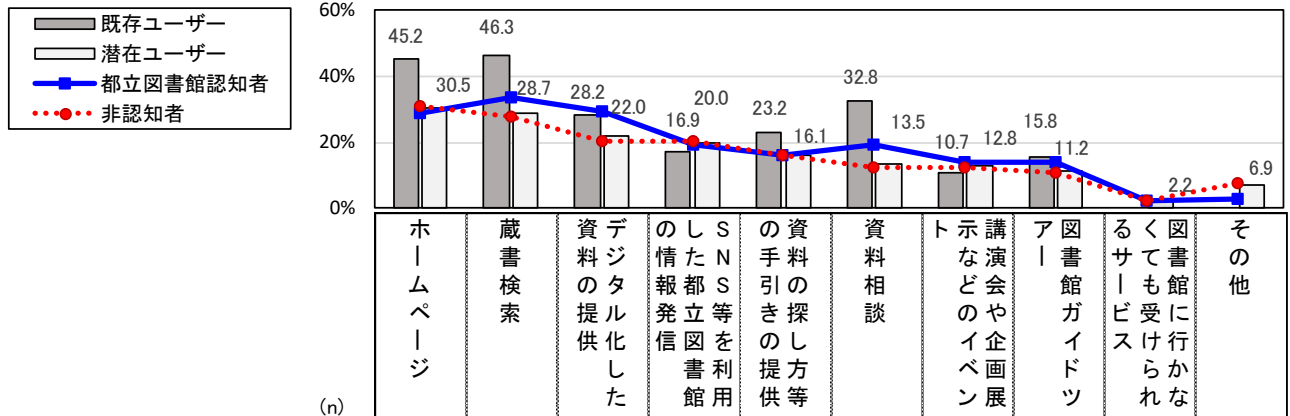
潜在ユーザーでも「ホームページ」30.5%、「蔵書検索」28.7%の上位2項目は同じだが、3番目は「資料相談」でなく、「デジタル化した資料の提供」22.0%となり、以下、「SNS等を利用した都立図書館の情報発信」20.0%、「資料の探し方等の手引きの提供」16.1%までトップ5となる。

都立図書館認知者では「蔵書検索」が3割強で非認知者より高い。非認知者では「ホームページ」が3割強で最も高い。

年齢別では、年齢が若いほど「SNS等を利用した都立図書館の情報発信」が高くなり、16～19歳では4割に達する。逆に「講演会や企画展示などのイベント」は年齢が高いほど高くなる傾向がある。

職業別では、16～19歳が多い学生で「SNS等を利用した都立図書館の情報発信」が4割弱と他に比べ高い。

Q18-2. 今後、都立図書館のサービスで一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)



		(n)	ホームページ	蔵書検索	資料のデジタル化した提供	資料の探し方等の手引きの提供	資料相談	講演会や企画展示などのイベント	図書館ガイド	図書館に受け入れられない	その他	
既存ユーザー		(177)	45.2	46.3	28.2	16.9	23.2	32.8	10.7	15.8	-	
潜在ユーザー		(3,323)	30.5	28.7	22.0	20.0	16.1	13.5	12.8	11.2	2.2	
性別	男性	(1,651)	32.7	29.0	23.3	17.0	16.1	14.5	11.4	9.3	2.0	7.4
	女性	(1,672)	28.4	28.3	20.8	22.8	16.1	12.6	14.2	13.0	2.3	6.3
年齢	16～19歳	(349)	32.4	22.6	16.3	40.1	22.1	11.7	8.6	7.4	1.4	2.9
	20代	(576)	34.2	28.1	18.9	30.4	16.3	16.5	8.9	7.6	2.1	3.6
	30代	(457)	32.8	26.9	22.3	23.9	13.8	15.8	11.4	8.8	1.5	4.4
	40代	(472)	30.1	29.0	25.2	15.5	11.9	14.4	14.0	9.5	2.3	7.0
	50代	(491)	31.2	31.0	22.0	14.1	14.5	11.4	12.6	12.2	1.8	7.7
	60代	(510)	25.9	31.2	24.7	9.0	16.1	11.2	15.9	16.3	2.7	10.6
	70代以上	(468)	27.4	30.1	23.7	10.9	19.9	12.8	18.2	15.6	3.0	11.1
職業	計	(2,134)	31.6	28.4	23.5	17.9	14.9	14.7	12.2	11.0	2.2	6.0
	有職											
	事務職	(764)	29.7	29.8	25.8	16.8	13.5	15.8	12.4	11.3	1.8	4.5
	営業/サービス/製造/建築	(635)	31.7	24.6	21.3	20.0	16.1	12.9	11.5	8.5	2.0	7.4
	技術職/研究職	(309)	35.9	34.6	25.9	16.5	16.5	14.9	8.4	10.0	1.6	4.5
	経営専門職	(89)	32.6	33.7	29.2	14.6	14.6	11.2	14.6	16.9	3.4	6.7
	その他	(337)	31.5	25.5	19.0	19.0	14.8	16.3	15.7	14.5	3.3	8.3
学生	(428)	33.4	27.3	18.0	37.4	22.0	13.3	8.4	7.2	1.6	3.0	
無職	計	(761)	26.0	30.1	20.1	15.8	16.2	10.2	17.2	13.8	2.5	11.3
	主婦(夫)	(355)	25.6	28.2	16.6	15.5	14.6	9.3	18.6	13.5	2.8	11.3
	無職	(406)	26.4	31.8	23.2	16.0	17.5	11.1	16.0	14.0	2.2	11.3
居住地	計	(2,641)	30.6	28.7	21.0	20.0	15.9	12.8	13.3	11.0	2.2	7.2
	都内											
	都内23区	(1,842)	31.4	29.0	21.1	19.3	14.3	13.1	14.1	10.7	1.6	7.1
	多摩、島しょ	(799)	28.5	28.0	20.7	21.4	19.8	12.1	11.5	11.5	3.6	7.5
都以外(都内通学・通勤)	(682)	30.5	28.4	26.1	19.9	16.9	16.1	11.1	11.9	2.1	5.4	
認知	計	(591)	28.6	33.7	29.3	19.5	15.9	19.1	14.0	13.7	2.0	3.0
	利用中止	(311)	28.9	36.3	28.0	17.0	15.4	18.6	15.1	15.4	1.9	2.9
	未利用	(280)	28.2	30.7	30.7	22.1	16.4	19.6	12.9	11.8	2.1	3.2
	両方しない(非認知)	(2,732)	31.0	27.6	20.5	20.1	16.2	12.3	12.6	10.6	2.2	7.7

※「その他」を除いた潜在ユーザーの高い順

## <施設・設備>

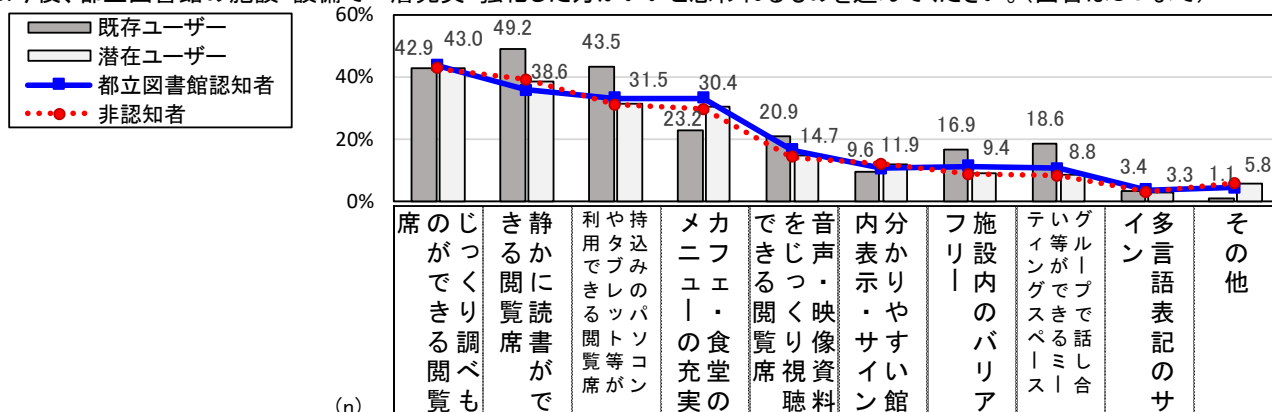
既存ユーザーでは、「静かに読書ができる閲覧席」が49.2%で最も高く、「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」43.5%、「じっくり調べ物ができる閲覧席」42.9%までが4割を超え、トップ3となる。

潜在ユーザーでもトップ3の項目は同じだが順位は異なり、「じっくり調べ物ができる閲覧席」43.0%が最も高く、「静かに読書ができる閲覧席」38.6%、「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」31.5%、「カフェ・食堂のメニューの充実」30.4%と続く。

年令別では、16～19歳で「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」が5割弱、「カフェ・食堂のメニューの充実」が4割弱、「グループで話し合い等ができるミーティングスペース」が2割弱で他の年代より高い。「分かりやすい館内表示・サイン」は20代以下の若年層では1割に届かないが、70代以上では2割弱と高くなる。

職業別では、技術職/研究職で「じっくり調べ物ができる閲覧席」「静かに読書ができる閲覧席」「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」が他より高めで、経営専門職では「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる」「音声・映像資料をじっくり視聴できる閲覧席」が他より高めである。16～19歳が多い学生では「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」が5割弱と他より高い。

Q18-3.今後、都立図書館の施設・設備で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)



		(n)	42.9	49.2	43.5	23.2	20.9	9.6	16.9	18.6	3.4	1.1
既存ユーザー		(177)	42.9	49.2	43.5	23.2	20.9	9.6	16.9	18.6	3.4	1.1
潜在ユーザー		(3,323)	43.0	38.6	31.5	30.4	14.7	11.9	9.4	8.8	3.3	5.8
性別	男性	(1,651)	44.6	38.0	30.5	26.7	14.5	10.0	7.3	8.4	3.5	6.4
	女性	(1,672)	41.3	39.2	32.5	34.0	15.0	13.9	11.4	9.2	3.1	5.1
年令	16～19歳	(349)	35.5	34.4	46.1	36.7	12.9	9.7	10.6	18.3	6.0	2.6
	20代	(576)	43.1	42.2	35.1	29.3	14.6	8.0	7.8	13.2	3.5	2.8
	30代	(457)	46.0	37.2	28.7	30.2	12.5	13.3	9.0	9.4	3.3	4.8
	40代	(472)	45.6	40.9	28.0	32.6	13.6	11.0	8.9	6.1	3.2	4.2
	50代	(491)	45.4	40.5	29.3	26.1	13.8	12.2	7.1	5.1	2.4	5.9
	60代	(510)	41.2	37.6	27.3	32.4	17.6	13.3	11.0	3.5	2.9	10.4
	70代以上	(468)	42.3	35.5	29.7	27.1	17.5	16.2	11.8	7.7	2.6	9.2
職業	計	(2,134)	45.8	40.2	31.2	29.1	14.2	10.5	8.4	7.8	2.8	5.0
	事務職	(764)	48.4	43.6	31.8	29.2	14.9	9.9	8.2	6.5	2.4	3.5
	有職 営業/サービス/製造/建築	(635)	41.7	35.6	26.6	30.2	13.5	11.0	7.7	9.4	3.1	6.0
	技術職/研究職	(309)	50.2	44.7	39.2	25.2	13.9	8.4	5.8	7.4	3.2	3.2
	経営専門職	(89)	38.2	31.5	40.4	32.6	23.6	13.5	9.0	11.2	3.4	4.5
	その他	(337)	45.4	39.2	28.5	29.1	11.9	12.2	12.2	7.1	2.7	8.0
	学 生	(428)	37.6	36.9	46.0	35.5	13.6	10.5	9.8	18.0	4.7	2.8
無職	計	(761)	38.1	35.2	24.4	31.1	16.8	16.7	11.8	6.2	3.9	9.7
	主婦(夫)	(355)	37.2	33.8	20.8	34.4	17.2	17.2	13.2	9.3	2.8	8.2
	無職	(406)	38.9	36.5	27.6	28.3	16.5	16.3	10.6	3.4	4.9	11.1
居住地	計	(2,641)	42.0	38.1	30.5	31.0	14.2	12.3	9.7	9.0	3.2	6.2
	都内	(1,842)	41.2	38.1	30.7	31.4	14.3	11.5	9.4	9.7	3.2	5.8
	多摩、島しょ	(799)	43.7	37.9	29.9	30.2	14.1	14.1	10.3	7.6	3.1	7.1
	都以外(都内通学・通勤)	(682)	46.9	40.8	35.6	27.7	16.7	10.6	8.2	7.6	3.8	4.3
認知	都立図書館認知計	(591)	43.7	36.0	33.2	33.2	16.6	10.7	11.5	10.8	3.9	4.7
	利用中止	(311)	41.8	38.9	33.4	32.8	15.8	10.3	9.3	11.6	3.9	3.9
	未利用	(280)	45.7	32.9	32.9	33.6	17.5	11.1	13.9	10.0	3.9	5.7
	両方知らない(非認知)	(2,732)	42.8	39.2	31.2	29.8	14.3	12.2	8.9	8.3	3.2	6.0

※「その他」を除いた潜在ユーザーの高い順

## IV. まとめ

### ～潜在ユーザーへのアプローチの視点と方法～

# 1. 潜在ユーザーの図書に対する受容性

## (1) 認知・利用状況からみたユーザータイプ

今回の対象者3,500人中、「都立中央図書館または都立多摩図書館を最近1年間に利用した」既存ユーザーは177人(5.1%)と非常に少なく、「2館とも最近1年間に利用していない」潜在ユーザーが3,323人(94.9%)と、ほとんどである。

表1.ユーザータイプ

都立中央図書館		上段: 人数 (n=3,500) 下段: 比率		都立多摩図書館		
				知っている		知らない
				1年以内利用あり	1年以内利用なし	
知っている	1年以内利用あり	① 57 1.6%	② 20 0.6%	③ 54 1.5%		
	1年以内利用なし	④ 6 0.2%	⑤ 150 4.3%	⑥ 305 8.7%		
知らない		⑦ 40 1.1%	⑧ 136 3.9%	⑨ 2,732 78.1%		

※既存ユーザー(表の白い部分①②③④⑦) 計177名(5.1%)

※潜在ユーザー(表の網掛け部分⑤⑥⑧⑨) 計3,323名(94.9%)

都立図書館の利用を拡大していくためには、規模の大きい潜在ユーザーの取り込みが大きな課題であり、そのため潜在ユーザーに対して、認知・利用状況別や性別・年齢別・職業別など多角的な面からのアプローチを、検討してみた。

潜在ユーザーは、都立図書館の認知・利用状況から、大きくは「認知1年間未利用層」と「非認知者層」に分類できる。「認知1年間未利用層」は、更に、以前は利用していたが最近1年間は利用しなかった「利用中止層」と、一度も利用したことのない「未利用層」に分類できる。

認知1年間未利用層： 都立図書館2館いずれか認知者で2館とも1年以内に利用していない層。

(表2の白と薄い網掛け部分①②③④⑤⑥⑦⑧計の591人)

※潜在ユーザー編の表中の分析軸「都立図書館認知者計」591人に該当する。

更に、以下の利用中止層と未利用層に分類できる。

利用中止層： 都立図書館2館いずれかで「以前行っていたが、ここ1年は行っていない」と回答した層で、潜在ユーザーの9.4%を占める。(表2の白い部分：①②③④⑦計の311人)

未利用層： 都立図書館2館とも、「行ったことがない」と回答した層で、潜在ユーザーの8.4%を占める。(表2の薄い部分：⑤⑥⑧計280人)

非認知層： 都立図書館2館を「両方知らない」と回答した非認知層で、潜在ユーザーの84.5%と大部分を占める。(表2の濃い網掛け部分：⑨の2,732人)

表2.潜在ユーザータイプ

都立中央図書館		上段: 人数 (n=3,323) 下段: 比率		都立多摩図書館		
				1年以内利用なし		知らない
				以前利用あり	以前利用なし	
1年以内利用なし	以前利用あり	① 43 1.3%	② 21 0.6%	③ 184 5.5%		
	以前利用なし	④ 6 0.2%	⑤ 80 2.4%	⑥ 121 3.6%		
知らない		⑦ 57 1.7%	⑧ 79 2.4%	⑨ 2,732 82.2%		

## (2) 潜在ユーザーの図書に対する受容性

潜在ユーザーの図書/図書館に対する接触状況や意識から、図書に対する受容性を検討した。

- 潜在ユーザーの図書に対する信頼度(信頼できる計)は、最も低い非認知層でも7割強と高い。認知1年間未利用層では、8割を超えており、既存ユーザーと同程度となっている。
- 情報収集手段として図書の回答率は、非認知層では2割程度と低いが、図書を全く利用していないわけではない。認知1年間未利用層では、情報収集手段として4割台半ばの人が図書を利用している。利用中止層の方が未利用層よりもやや高い。
- 各メディアの接触頻度では、最も低い非認知層でも4割強の人が月1回以上「図書を読む」と回答している。認知1年間未利用層で月1回以上「図書を読む」はほぼ7割、毎日「図書を読む」は3割弱に達する。既存ユーザーで毎日「本を読む」は5割台半ばに達する。
- 図書の入手方法として、非認知層では、取り込む(図書館の利用拡大する)のが難しいと想定される「図書を全く読まない/入手しない」が3割弱存在している。一方、「図書館で図書を借りる」も3割弱と同じ程度である。認知1年間未利用層では、「図書を全く読まない/入手しない」は1割弱と低く、「図書館で図書を借りる」は5割弱に達する。
- 身近な図書館の利用状況では、最も低い非認知層でもこの1年間に2割強の人が利用している。認知1年間未利用層では、身近な図書館の利用率は4割台半ばに達する。利用中止者の方が未利用層よりやや高く、5割弱に達する。

潜在ユーザーの「図書に対する信頼度」は既存ユーザーと同程度に高いが、「図書を読む頻度」や「図書館の利用状況」など図書への接触率が低い。また都立図書館の非認知(両方知らない)層と認知1年間未利用層では、「図書を読む頻度」や「図書館の利用状況」が異なるため、利用拡大のために異なるアプローチが必要と考えられる。

- 非認知層では図書を「全く読まない/入手しない」が3割弱だが、都立図書館利用の可能性がある「身近な図書館を1年間に利用した」「図書館で図書を借りる」も2割台半ば～3割程度存在している。この層は潜在ユーザーの82.2%を占め圧倒的に人数が多いため、利用可能性がある層が2～3割と少なく効率はよくないと想定されるが、認知を拡大できれば利用者数の拡大は見込める。
- 認知1年間未利用層では「図書館で図書を借りる」「身近な図書館を1年間に利用した」が4割台半ばに達しており、都立図書館に対する理解を深めれば、効率よく利用拡大が見込める。利用中止層の方が「図書を読む」頻度や「情報収集手段としての図書」が未利用層より高く、利用拡大の可能性も高いと考えられる。

		潜在ユーザー					両方知らない(非認知)
		参考:既存ユーザー (177)	計 (3,323)	都立図書館認知(認知1年間未利用)			
				小計 (591)	利用中止 (311)	未利用 (280)	
(n)		%	%	%	%	%	
Q1.信頼度	図書 信頼度(信頼できる計)	85.3	74.4	83.8	82.3	85.4	72.3
Q2.情報収集手段	図書	63.8	25.0	44.7	47.3	41.8	20.8
Q3.頻度	図書を読む(毎日計)	54.8	15.2	28.1	30.5	25.4	12.4
	図書を読む(月1回以上計)	88.7	46.6	69.5	71.4	67.5	41.6
Q4.図書入手方法	図書館で図書を借りる	57.6	29.7	46.0	45.3	46.8	26.2
	全く読まない/入手しない	1.1	23.5	7.6	6.1	9.3	27.0
Q5.身近な図書館	ある(計)	75.1	47.4	64.6	66.6	62.5	43.7
	1年間に利用した	70.6	27.6	44.5	48.3	40.4	23.9

## 2. 潜在ユーザーへのアプローチの視点と方法

### (1) 非認知層へのアプローチ

この層は都立図書館を2館とも知らない層であり、まずは認知してもらうことが必要不可欠である。

- 都立中央図書館の認知率は、全体で16.9%と2割に届かない。20代、30代、事務職、都内23区居住者ではほぼ2割と高め。経営専門職では3割弱に達する。
- 都立多摩図書館の認知率は、全体で11.7%と1割強にとどまる。16～19歳、20代で2割弱と若年層で高い。年齢が高くなると認知率は低くなり、50代以上では1割に届かない。多摩・島しょ地域居住者では2割強と他に比べると高い。

2館とも認知率は1割台と低いため、まずは多くの人に図書館名や全体的な概略をイメージ的に伝える【イメージ戦略】と、来館可能性が高い層をターゲットにした【ターゲット戦略】を検討してみた。

#### 【イメージ戦略】

- ▶ 2館とも認知率は1割台と低く、まずは多くの人に図書館名や概略を認知してもらうことが必要。

	都立中央図書館	都立多摩図書館
訴求内容	・ 図書館名や概略	・ イメージ的な特徴
訴求	・ 幅広く多くの人に	・ 幅広く多くの人に
ターゲット		・ 特に認知率の低い高年令層
訴求手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多くの人に伝えるという点で『テレビ』『雑誌』『新聞』等マスメディアの活用が望まれる。特に『テレビ』は性/年齢を問わず接触頻度、信頼度も高い。また積極的に情報を収集している人ではなく受動的な人にも到達できるメディアで、イメージ的に特徴を伝えやすい。テレビ広告は難しいとしても、情報番組での紹介や特集など何らかの形でマスメディアの利用ができれば、認知拡大に有効。</li> <li>・ 都立多摩図書館はその特徴である『雑誌』の有効活用が効果的と思える。</li> </ul>	

#### 【ターゲット戦略】

- ▶ 【イメージ戦略】で、全体的に認知率を向上させるだけではなく、来館(利用)の可能性が高い層をターゲットとした広報活動を展開することで、効率よく利用拡大を図る。
- ▶ 認知率と利用率から算出した来館効率(来館率÷認知率)が高いセグメントは、認知すれば来館につながる率が高く、利用拡大に効率的であり、現在のメインユーザーでもある。現状、認知率は、2館の両方とも高いセグメントで2割程度と拡大の余地は大きく、来館効率の高いセグメントで認知を拡大できれば、効率よく来館率も上げられると考えられる。現在のメインユーザー層とも重なるため、訴求点としては、既存ユーザーのイメージ=主な利用理由が有効と思える。

	都立中央図書館	都立多摩図書館
訴求内容	221万冊以上の蔵書があり資料が豊富	蔵書・資料が豊富
(主な利用理由)	56.2%	57.7%
と考えられる既存ユーザーのイメージ上位項目)	閲覧席が多い	閲覧席が多い
	49.6%	45.5%
	調査・研究に適している	調査・研究に適している
	47.4%	43.1%
	開架資料が多い	開架資料が多い
	40.1%	42.3%
	都市・東京情報サービスが充実	雑誌に関するサービスが充実
	39.4%	40.7%
	ビジネス情報サービスが充実	児童・青少年資料に関するサービスが充実
	30.7%	30.1%
訴求	※特に特徴的な網掛け部分の訴求が有効と思える。	
ターゲット	・ 来館効率の高い20～40代	・ 来館効率の高い20～30代
訴求手段	・ 来館効率の高い有職者、特に事務職/技術・研究職	・ 来館効率の高い有職者、特に事務職
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性/年齢を問わず情報収集手段として利用され、具体的なことも伝えられる『ウェブサイト』が効果的と思える。若年層で利用率の高い『SNS』も効果的。</li> <li>・ 現在、ホームページやYouTubeでの動画紹介、Facebookページの運用などを実施しているが更なる活用が望まれる。</li> </ul>	

※データは右ページ参照

		(n)	認知		1年間利用率		来館効率		信頼度			情報収集手段			頻度 毎日計			
			都立中央図書館	都立多摩図書館	都立中央図書館	都立多摩図書館	都立中央図書館	都立多摩図書館	テレビ	ウェブサイト	SNS	テレビ	ウェブサイト	SNS	テレビ	ウェブサイト	SNS	
全体		(3,500)	16.9	11.7	3.7	2.9	21.9	24.8	66.6	34.9	24.8	38.7	78.3	31.8	80.4	86.0	64.3	
性別	男性	(1,750)	18.5	12.6	4.3	3.1	23.2	24.6	62.8	34.6	22.6	39.2	76.5	28.0	77.8	84.7	60.1	
	女性	(1,750)	15.3	10.8	3.2	2.7	20.9	25.0	70.5	35.3	27.0	38.1	80.2	35.7	83.0	87.4	68.5	
年齢	16～19歳	(364)	13.5	18.4	1.6	3.0	11.9	16.3	71.7	36.0	29.4	34.9	71.2	61.8	72.3	84.1	90.4	
	20代	(636)	19.8	17.5	7.1	6.3	35.9	36.0	59.9	40.6	35.1	35.7	73.1	57.2	66.7	85.1	84.3	
	30代	(500)	19.8	14.6	6.4	5.0	32.3	34.2	59.8	41.4	33.0	38.4	75.4	47.0	73.6	86.2	70.8	
	40代	(500)	16.0	10.0	5.4	2.4	33.8	24.0	57.0	38.0	27.6	40.8	83.2	26.2	81.8	90.6	66.6	
	50代	(500)	15.2	6.8	1.6	0.6	10.5	8.8	66.2	32.6	18.6	40.4	81.8	14.6	85.0	87.8	55.6	
	60代	(521)	18.6	6.9	1.3	1.2	7.0	17.4	77.0	27.4	14.4	41.1	83.3	8.4	93.7	85.6	43.8	
	70代以上	(479)	13.6	7.9	1.3	1.3	9.6	16.5	78.1	27.3	14.0	39.0	79.7	8.8	91.0	82.5	40.1	
職業	有職	計	(2,275)	18.7	10.8	5.1	3.4	27.3	31.5	63.6	36.6	25.5	38.3	79.1	30.6	79.5	86.9	65.4
		事務職	(832)	20.9	11.2	7.1	5.5	34.0	49.1	65.5	36.9	25.2	36.9	83.1	31.3	81.1	88.5	66.7
		営業/サービス/製造/建築	(668)	16.6	10.8	3.6	2.2	21.7	20.4	62.6	40.9	28.7	41.2	73.1	32.9	77.5	84.3	65.9
		技術職/研究職	(334)	16.2	12.0	6.0	3.0	37.0	25.0	59.0	34.1	23.4	36.2	86.8	32.3	74.3	87.7	62.0
		経営専門職	(93)	28.0	5.4	3.2	1.1	11.4	20.4	61.3	24.7	12.9	33.3	83.9	14.0	83.9	90.3	55.9
		その他	(348)	17.5	10.1	2.6	1.4	14.9	13.9	66.1	33.3	25.6	39.4	72.7	27.6	83.0	86.5	67.2
	学生	(448)	15.2	19.9	1.3	3.6	8.6	18.1	69.9	35.0	29.5	35.5	72.1	59.4	71.2	86.2	90.8	
	無職計	(777)	12.6	9.7	1.3	1.3	10.3	13.4	73.6	30.0	19.9	41.6	79.7	19.4	88.3	83.4	45.7	
	主婦(夫)	(365)	14.8	9.9	1.9	1.6	12.8	16.2	76.7	35.6	23.6	41.9	81.1	16.2	91.0	86.6	48.5	
無職	(412)	10.7	9.5	0.7	1.0	6.5	10.5	70.9	25.0	16.7	41.3	78.4	22.3	85.9	80.6	43.2		
居住地	都内	計	(2,800)	17.8	13.2	4.2	3.4	23.6	25.8	66.9	34.9	25.3	39.9	77.7	31.9	80.2	85.5	63.4
		都内23区	(1,952)	19.9	8.7	5.0	2.6	25.1	29.9	64.2	35.0	25.6	39.6	78.1	32.2	79.6	85.6	64.0
		多摩、島しょ	(848)	13.1	23.6	2.2	5.1	16.8	21.6	73.0	34.4	24.5	40.7	76.8	31.4	81.6	85.5	62.0
	都以外(都内通学・通勤)	(700)	13.3	5.7	2.0	1.3	15.0	22.8	65.6	35.3	23.0	33.6	81.0	31.4	81.0	88.0	67.9	

## (2) 利用中止層へのアプローチ

利用中止層は、都立図書館を「以前は利用していたがここ1年以内は利用していない」層であるため、その理由が阻害要因であり、その解決策からのアプローチを検討した。

- 都立中央図書館、都立多摩図書館とも「遠い」が最も高く、2館合計では4割強に達する。2館合計では次に「区市町村立などの図書館を利用する」と「交通が不便」が2割強程度で続く。特に都立中央図書館では「区市町村立などの図書館を利用する」が都立多摩図書館より高い。一方、都立多摩図書館では、「必要な資料がない」が1割台半ばで「区市町村立などの図書館を利用する」と同率で、3番目の理由となっている。
- 「遠い」と「交通が不便」は立地条件に関することで、その解決は難しい。
- 「コロナ禍のため」も1割弱回答されており、Withコロナという現況から考えると、自然に戻ってくる層もいると見込まれる。

- ▼
- 「遠い」と「交通が不便」以外では「区市町村立などの図書館を利用する」が最も大きい理由となり、現在は区市町村立図書館と競合もしくは利用者が流出している状況と考えられる。区市町村立図書館との機能、役割分担の認知率は36.7%と4割に達していないため、その向上を図ることで、共存・棲み分けを目指すことがこの層の再取り込みに有効と考えられる。
  - 「必要な資料がない」に対応するため、更なる蔵書の充実も期待される。特に都立多摩図書館では、「区市町村立などの図書館を利用する」と同率であり、同程度に有効と思える。
  - 「図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知らなかったから」「どのような資料があるかわからない」に対応するため、都立図書館自体の広報活動も有効と思える。

### 都立図書館に1年間行かなかった理由

	(n)		
	計 (311)	都立中央 図書館 (248)	都立多摩 図書館 (106)
	%	%	%
遠い	43.7	45.6	40.6
区市町村立などの図書館を利用する	24.1	24.2	15.1
交通が不便	23.2	22.2	23.6
必要な資料がない	12.5	10.9	15.1
本や雑誌は自分で購入する	10.6	10.1	8.5
ウェブサイトや電子書籍の情報で十分	10.0	8.5	10.4
開館時間がライフスタイルに合っていない	9.0	8.5	10.4
図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知らなかったから	6.4	6.9	5.7
どのような資料があるかわからない	5.1	4.4	6.6
その他	12.9	12.1	11.3
コロナ禍のため	7.7	7.3	7.5

※「その他」を除いた計の高い順



### (3) 未利用層へのアプローチ

この層は都立図書館を知っているが一度も利用したことのない層である。都立図書館のイメージからアプローチの方法を検討してみた。

- この層の都立中央図書館のイメージでは、「221万冊以上の蔵書があり資料が豊富」と「特にイメージは思い浮かばない」が4割弱で同程度である。次の「閲覧席が多い」「開架資料が多い」が2割前後と低めであることから、全体的にイメージは弱く、漠然と「蔵書が多く、資料が豊富」とイメージしていると思われる。
- 都立多摩図書館のイメージも同様に、「蔵書・資料が豊富」と「特にイメージは思い浮かばない」が4割強で並び、次の「調査・研究に適している」は2割弱と低めである。都立中央図書館と同様に、漠然と「蔵書が多く、資料が豊富」とイメージしていると思われる。
- 2館とも、利用中止層に比べても「特になし」が高く、全体的にイメージは弱い。

- 既存ユーザーで高い(既存ユーザーにとっての来館理由)である「蔵書・資料が豊富」「調査・研究に適している」「閲覧席が多い」「開架資料が多い」といった基本的な情報をなるべく具体的に提供し、イメージアップを図ることが必要である。
- 同じく既存ユーザーで高い各図書館の特徴を伝えることも重要である。具体的には都立中央図書館なら「都市・東京情報サービスが充実」、都立多摩図書館なら「雑誌に関するサービスが充実」といった点の理解を促進する。

### 都立図書館のイメージ

(n)	参考: 既存ユーザー (137)	潜在ユーザー 都立図書館認知 (認知1年間未利用)		
		小計 (455)	利用中止 (254)	未利用 (201)

(n)	参考: 既存ユーザー (123)	潜在ユーザー 都立図書館認知 (認知1年間未利用)		
		小計 (286)	利用中止 (127)	未利用 (159)

【都立中央図書館】	%	%	%	%
221万冊以上の蔵書があり資料が豊富	56.2	43.5	47.2	38.8
調査・研究に適している	47.4	29.0	33.5	23.4
閲覧席が多い	49.6	26.4	32.3	18.9
開架資料が多い	40.1	22.2	28.3	14.4
都市・東京情報サービスが充実	39.4	10.8	12.2	9.0
資料保全の技術が高い	28.5	9.5	10.2	8.5
TOKYOアーカイブ	22.6	7.5	11.0	3.0
ビジネス情報サービスが充実	30.7	7.3	9.8	4.0
外国語資料が多い	19.0	6.4	7.9	4.5
法律情報サービスが充実	27.7	5.1	4.3	6.0
視覚障害者サービスが充実	20.4	4.6	5.1	4.0
健康・医療情報サービスが充実	23.4	4.0	4.7	3.0
その他	2.2	1.5	2.0	1.0
特にイメージは浮かばない	2.9	26.4	16.9	38.3

【都立多摩図書館】	%	%	%	%
蔵書・資料が豊富	57.7	40.9	39.4	42.1
閲覧席が多い	45.5	23.4	37.8	11.9
調査・研究に適している	43.1	22.7	28.3	18.2
開架資料が多い	42.3	19.6	29.9	11.3
雑誌に関するサービス(東京マガジバンク)が充実	40.7	17.1	28.3	8.2
児童・青少年資料に関するサービスが充実	30.1	12.6	18.9	7.5
視覚障害者サービスが充実	18.7	7.3	9.4	5.7
その他	1.6	1.4	0.8	1.9
特にイメージは浮かばない	3.3	29.4	12.6	42.8

※「その他」「特にイメージは思い浮かばない」を除いた潜在ユーザー小計の高い順

#### (4) 図書館への希望・要望

図書館で実施されたいイベントや、図書館で充実・強化してもらいたいことから、利用の拡大につながる施策を検討した。

#### <イベント>

潜在ユーザー全体では、「日本の伝統・文化関連」24.8%、「江戸・東京関連(歴史・文化)」22.2%、「図書館が所蔵する映画の上映会」22.0%までがほぼ同率で並ぶ。次に「ビジネス支援関連」16.1%、「IT・人工知能関連」15.9%と続く。

認知1年間未利用層では、「日本の伝統・文化関連」と「江戸・東京関連(歴史・文化)」が3割強と高くなる。特に利用中止層では4割近くと高くなり、再取り込みに有効と思える。未利用層と非認知層では「図書館が所蔵する映画の上映会」が、「日本の伝統・文化関連」「江戸・東京関連(歴史・文化)」と同程度に回答されており、図書館に初来館してもらうためのきっかけになりうる。

参考: 既存ユーザー (n)	潜在ユーザー				
	計	都立図書館認知(認知1年間未利用)			両方知らない(非認知)
		小計	利用中止	未利用	
(177)	(3,323)	(591)	(311)	(280)	(2,732)

#### 【参加したいイベントTOP5】

	%	%	%	%	%	%
日本の伝統・文化関連	37.9	24.8	32.5	36.0	28.6	23.1
江戸・東京関連(歴史・文化)	39.5	22.2	33.5	39.5	26.8	19.8
図書館が所蔵する映画の上映会	26.6	22.0	22.5	20.6	24.6	21.9
ビジネス支援関連	37.9	16.1	17.6	20.9	13.9	15.7
IT・人工知能関連	32.2	15.9	17.1	18.0	16.1	15.6

年齢別では年齢が高くなるほど、「日本の伝統・文化関連」「江戸・東京関連(歴史・文化)」は高くなり、60代以上では3割を超える。20代では「IT・人工知能関連」「ビジネス支援関連」が2割を超え、他に比べて高い。

職業別では、経営専門職で「日本の伝統・文化関連」「江戸・東京関連(歴史・文化)」「ビジネス支援関連」が3~4割程度で高く、技術/専門職では「IT・人工知能関連」が4割強で高いなど、年齢や職業で参加したいイベントは異なる。イベントを開催する場合は、ターゲットにあわせたイベントを検討する必要がある。

計	潜在ユーザー															
	性別		年齢								職業					
	男性	女性	16~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計	事務	営業/製造	技術/研究	経営専門	学生	無職
(3,323)	(1,651)	(1,672)	(349)	(576)	(457)	(472)	(491)	(510)	(468)	(2,134)	(764)	(635)	(309)	(89)	(428)	(761)

#### 【参加したいイベントTOP5】

	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
日本の伝統・文化関連	24.8	23.0	26.6	14.3	15.5	19.5	22.9	26.3	34.3	39.3	24.9	26.8	24.3	15.9	37.1	15.9	29.6
江戸・東京関連(歴史・文化)	22.2	23.2	21.3	10.0	13.2	14.4	19.1	26.1	32.7	37.8	21.8	23.8	18.4	16.8	40.4	12.4	28.9
図書館が所蔵する映画の上映会	22.0	13.5	30.4	28.7	18.1	16.8	23.1	20.8	24.7	24.1	19.7	22.5	17.2	15.2	15.7	27.8	25.2
ビジネス支援関連	16.1	20.2	12.0	12.3	23.6	18.2	22.0	15.5	11.0	7.7	20.1	19.0	19.2	25.9	34.8	13.6	6.0
IT・人工知能関連	15.9	21.6	10.2	16.0	24.0	16.6	15.5	14.5	10.2	13.2	17.5	14.3	11.3	42.7	16.9	18.5	10.0

＜充実・強化を希望する事柄－図書等資料＞

潜在ユーザー全体では、「各分野の入門書、基本書」31.7%、「各分野の専門書、研究書」29.3%が3割前後で高い。「CD、DVDなどの資料」21.7%、「江戸・東京の歴史・文化に関する資料」18.0%、「電子書籍」17.9%と続く。

認知1年間未利用層では、「各分野の専門書、研究書」が3割台半ばで最も高くなり、「各分野の入門書、基本書」がほぼ3割と順位が逆になる。特に利用中止層で「各分野の専門書、研究書」はほぼ4割と高く、特に専門書の充実が求められている。

未利用層と非認知層でも「各分野の入門書、基本書」「各分野の専門書、研究書」が3割前後で高く、初来館してもらうためにも更なる基本書、専門書の充実が必要と言える。また、未利用層では「CD、DVDなどの資料」が2割強と利用中止層より高く、入門書や専門書をCD、DVDなどで視聴できれば、未利用層の取り込みには効果的かもしれない。

参考:既存ユーザー (n)	潜在ユーザー				
	計	都立図書館認知(認知1年間未利用)			非認知(両方知らない)
		小計	利用中止	未利用	
(177)	(3,323)	(591)	(311)	(280)	(2,732)

【図書等資料TOP5】	%	%	%	%	%	%
各分野の入門書、基本書	38.4	31.7	30.3	30.2	30.4	32.0
各分野の専門書、研究書	43.5	29.3	34.5	39.2	29.3	28.1
CD、DVDなどの資料	9.0	21.7	16.9	13.5	20.7	22.8
江戸・東京の歴史・文化に関する資料	14.1	18.0	24.7	27.0	22.1	16.6
電子書籍	33.9	17.9	23.9	24.4	23.2	16.6

「各分野の入門書、基本書」「各分野の専門書、研究書」はどの年代、どの職業でも上位に入っており、更なる整備、拡充を進めていく必要がある。特に20代では「各分野の入門書、基本書」、技術職/研究職では「各分野の入門書、基本書」「各分野の専門書、研究書」とも4割を超えており、要望は強い。「各分野の入門書、基本書」「各分野の専門書、研究書」は、女性でも上位項目ではあるが、男性の方が高い。

「CD、DVDなどの資料」も性別、年齢、職業を問わず、2割前後で安定して一定のニーズがあり、要望に対応していく必要がある。「江戸・東京の歴史・文化に関する資料」は年齢が高くなるほど高くなり、70代以上では3割を超える。経営専門職でも3割を超え、一定以上のニーズがあることから、都立の役割として今後も収集を継続することが必要である。「電子書籍」は40代以下、事務職、技術職/研究職で高めであり、この層にあった内容のものを揃えていくことが有効と思える。

潜在ユーザー																
計	性別		年齢							職業						
	男性	女性	16~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	有職				学生	無職	
										計	事務	営業/製造	技術/研究			経営専門
(3,323)	(1,651)	(1,672)	(349)	(576)	(457)	(472)	(491)	(510)	(468)	(2,134)	(764)	(635)	(309)	(89)	(428)	(761)

【図書等資料TOP5】	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
各分野の入門書、基本書	31.7	35.3	28.2	28.7	40.6	29.8	33.7	32.6	26.1	28.2	32.9	32.9	31.5	43.7	28.1	34.3	26.8
各分野の専門書、研究書	29.3	34.3	24.3	23.5	36.8	28.9	32.4	30.8	23.7	26.1	30.8	26.8	24.6	49.5	37.1	30.1	24.4
CD、DVDなどの資料	21.7	21.0	22.4	22.1	18.4	21.7	21.0	23.2	23.5	22.9	21.4	20.3	23.8	18.4	23.6	19.4	23.9
江戸・東京の歴史・文化に関する資料	18.0	21.0	15.1	6.0	11.1	10.7	15.7	20.4	26.1	33.8	17.6	18.1	16.2	16.8	31.5	7.7	25.1
電子書籍	17.9	17.6	18.2	20.6	21.7	20.8	20.8	14.7	16.1	10.9	19.6	23.3	14.6	23.0	21.3	20.1	12.0

## <充実・強化を希望する事柄－サービス>

潜在ユーザー全体では、「ホームページ」30.5%、「蔵書検索(都立及び区市町村等の図書館)」28.7%が3割前後で高い。次に「デジタル化した資料の提供(TOKYOアーカイブなど)」22.0%、「SNS等を利用した都立図書館の情報発信」20.0%、「資料の探し方等の手引きの提供」16.1%が2割前後で続く。

認知1年間未利用層では、「蔵書検索(都立及び区市町村等の図書館)」が3割強で最も高くなる。既存ユーザーでも「蔵書検索(都立及び区市町村等の図書館)」は最も高く、実際の利用者や利用経験者、認知者にとっては、重要なサービスと考えられる。

非認知層では「ホームページ」が「蔵書検索(都立及び区市町村等の図書館)」より高いことから、初めての来館を促すためには、ホームページの充実が有効と言える。

	参考:既存ユーザー (n)	潜在ユーザー					
		計	都立図書館認知(認知1年間未利用)			両方知らない(非認知)	
			小計	利用中止	未利用		
	(177)	(3,323)	(591)	(311)	(280)	(2,732)	
<b>【サービスTOP5】</b>		%	%	%	%	%	%
ホームページ		45.2	30.5	28.6	28.9	28.2	31.0
蔵書検索(都立及び区市町村等の図書館)		46.3	28.7	33.7	36.3	30.7	27.6
デジタル化した資料の提供		28.2	22.0	29.3	28.0	30.7	20.5
SNS等を利用した都立図書館の情報発信		16.9	20.0	19.5	17.0	22.1	20.1
資料の探し方等の手引きの提供		23.2	16.1	15.9	15.4	16.4	16.2

年齢が若いほど「SNS等を利用した都立図書館の情報発信」は高くなり、16～19歳で4割、この年齢が多い学生でも4割弱に達する。SNSは情報収集の手段として、若年層では6割前後利用されており、若年層に訴求するためには、有効な手段であり、活用していくことが必要である。

	潜在ユーザー																	
	性別		年齢								職業							
	計	男性	女性	有職								計	事務	営業/製造	技術/研究	経営専門	学生	無職
				16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代								
	(3,323)	(1,651)	(1,672)	(349)	(576)	(457)	(472)	(491)	(510)	(468)	(2,134)	(764)	(635)	(309)	(89)	(428)	(761)	
<b>【サービスTOP5】</b>	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
ホームページ	30.5	32.7	28.4	32.4	34.2	32.8	30.1	31.2	25.9	27.4	31.6	29.7	31.7	35.9	32.6	33.4	26.0	
蔵書検索(都立及び区市町村等の図書館)	28.7	29.0	28.3	22.6	28.1	26.9	29.0	31.0	31.2	30.1	28.4	29.8	24.6	34.6	33.7	27.3	30.1	
デジタル化した資料の提供	22.0	23.3	20.8	16.3	18.9	22.3	25.2	22.0	24.7	23.7	23.5	25.8	21.3	25.9	29.2	18.0	20.1	
SNS等を利用した都立図書館の情報発信	20.0	17.0	22.8	40.1	30.4	23.9	15.5	14.1	9.0	10.9	17.9	16.8	20.0	16.5	14.6	37.4	15.8	
資料の探し方等の手引きの提供	16.1	16.1	16.1	22.1	16.3	13.8	11.9	14.5	16.1	19.9	14.9	13.5	16.1	16.5	14.6	22.0	16.2	

＜充実・強化を希望する事柄－設備・施設＞

潜在ユーザー全体では、「じっくり調べものができる閲覧席」が43.0%で最も高く、「静かに読書ができる閲覧席」が38.6%で続く。「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」「カフェ・食堂のメニューの充実」までが3割を超える。潜在ユーザーの各層とも「じっくり調べものができる閲覧席」は4割を超え、最も高い。「静かに読書ができる閲覧席」「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」も各層で3割を超えており、『パソコンなどが使えて、じっくり静かに調べ物や読書ができる閲覧席』への要望は強いと言える。

既存ユーザーでも「じっくり調べものができる閲覧席」「静かに読書ができる閲覧席」「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」は4～5割と高く、既存ユーザーの利用継続のためにも、更なる閲覧席の充実は必要と言える。

「カフェ・食堂のメニューの充実」も潜在ユーザーの各層で3割前後と安定したニーズがあり、既存ユーザーより高い。広報活動で訴求できれば、潜在ユーザーの来館を促す訴求点として効果的と考えられる。

参考:既存ユーザー (n)	潜在ユーザー				
	計	都立図書館認知(認知1年間未利用)			両方知らない(非認知)
		小計	利用中止	未利用	
(177)	(3,323)	(591)	(311)	(280)	(2,732)

【設備・施設TOP5】

	%	%	%	%	%	%
じっくり調べものができる閲覧席	42.9	43.0	43.7	41.8	45.7	42.8
静かに読書ができる閲覧席	49.2	38.6	36.0	38.9	32.9	39.2
持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席	43.5	31.5	33.2	33.4	32.9	31.2
カフェ・食堂のメニューの充実	23.2	30.4	33.2	32.8	33.6	29.8
音声・映像資料をじっくり視聴できる閲覧席	20.9	14.7	16.6	15.8	17.5	14.3

女性では「カフェ・食堂のメニューの充実」が3割強で男性より高い。年齢別では、16～19歳で「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」が5割弱、「カフェ・食堂のメニューの充実」が4割弱、「グループで話し合い等ができるミーティングスペース」が2割弱で他の年代より高い。16～19歳では図書館の多様な利用方法を期待しているようであり、今後はこれらのことも踏まえて設備・施設を整備していくことも必要と思われる。

前述の『パソコンなどが使えて、じっくり静かに調べ物や読書ができる閲覧席』は、特に、技術/研究職で要望が強い。経営専門職や学生では「持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席」への要望が強い。

計	潜在ユーザー															
	性別		年齢								職業					
	男性	女性	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計	事務	有職			学生	無職
												営業/製造	技術/研究	経営専門		
(3,323)	(1,651)	(1,672)	(349)	(576)	(457)	(472)	(491)	(510)	(468)	(2,134)	(764)	(635)	(309)	(89)	(428)	(761)
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%

【設備・施設TOP5】

じっくり調べものができる閲覧席	43.0	44.6	41.3	35.5	43.1	46.0	45.6	45.4	41.2	42.3	45.8	48.4	41.7	50.2	38.2	37.6	38.1
静かに読書ができる閲覧席	38.6	38.0	39.2	34.4	42.2	37.2	40.9	40.5	37.6	35.5	40.2	43.6	35.6	44.7	31.5	36.9	35.2
持込みのPC等が利用できる閲覧席	31.5	30.5	32.5	46.1	35.1	28.7	28.0	29.3	27.3	29.7	31.2	31.8	26.6	39.2	40.4	46.0	24.4
カフェ・食堂のメニューの充実	30.4	26.7	34.0	36.7	29.3	30.2	32.6	26.1	32.4	27.1	29.1	29.2	30.2	25.2	32.6	35.5	31.1
音声・映像資料をじっくり視聴できる閲覧席	14.7	14.5	15.0	12.9	14.6	12.5	13.6	13.8	17.6	17.5	14.2	14.9	13.5	13.9	23.6	13.6	16.8
グループで話し合い等ができるミーティングスペース	8.8	8.4	9.2	18.3	13.2	9.4	6.1	5.1	3.5	7.7	7.8	6.5	9.4	7.4	11.2	18.0	6.2

(5) 設問間のクロス集計(Q5. 身近な図書館の有無×Q8. 都立図書館の認知状況)

身近な図書館の有無と都立図書館の認知状況の関連性をみると、潜在ユーザー全体では、「1館以上知っている」は17.8%であったが、「身近な図書館ある」では24.2%となり、「身近な図書館ない」では12.0%となっている。

「身近な図書館ある」の方が都立図書館の認知度が高いことから、都立図書館と身近な図書館として回答が非常に多い区市町村立図書館合同の認知度向上キャンペーンや、区市町村立図書館のイベント等への協力や連携事業の展開を図ることが都立図書館の認知度向上に効果があると考えられる。

**Q6. 身近な図書館の有無×Q8. 都立図書館の認知状況**

	(n)	<input type="checkbox"/> 1館以上知っている <input type="checkbox"/> 両方とも知らない		(%)
潜在ユーザー全体	(3,323)	17.8	82.2	
身近な図書館ある	(1,576)	24.2	75.8	
身近な図書館ない	(1,747)	12.0	88.0	

**身近な図書館(自由回答)**

身近な図書館がある人(n=1,576)	件数
都内区市町村立図書館	1,229
その他(他県図書館など)	238
大学図書館	35
中央図書館	28
国立国会図書館	16
学校の図書館	3
都内専門図書館	1
不明	25
なし	1

※「不明」「なし」を除いた高い順

## IV. 資料篇

## 1. その他記述まとめ

Q2 あなたが知りたいことや興味のあることについて調べるとき、どの媒体を利用しますか  
(その他回答33件)

Google、Netなど	10
家族や友人、有識者に聞く	5
専門誌、学会誌、専門分野に電話	5
対象外の言葉	3
色々	1
なし	9

Q4 あなたは図書(電子書籍を含む)を普段どのように入手しますか  
(その他回答17件)

人からもらう	4
即売会、リサイクル、メルカリで買う	4
図書館で閲覧	3
自宅の蔵書を読む	2
学会誌定期購読	1
紙図書	1
読まない	1
なし	1

Q7 その図書館を利用しなくなった理由をお答えください  
(その他回答113件)

コロナだから	68
本を読まない・読むのが苦手	11
読む時間がない、読む機会がない	8
健康上の理由(老眼、怪我など)	5
必要がなくなった(図書館がほかにもある、会社に行かなくなった)	3
本は買う	2
予約待ちしている、読みたい本が貸し出し中	2
スタッフの態度がよくない	2
子供が成長し一緒に行くことがなくなった	2
Webで済む	1
ホームレスのたまり場になっている	1
駐車場が少ない	1
なんとなく、特になし	7

Q11-1 都立中央図書館のイメージ  
(その他回答10件)

各地の新聞が読める・新聞が多い	3
勉強に利用した、自習している人が多い	2
有栖川公園に近い、広尾の町が素敵	2
本の取り寄せができる	2
利用することがない	1



Q11-2 都立多摩図書館のイメージ  
(その他回答6件)

新しい	2
自然の中にある	1
映画上映会があった	1
くつろげる明るい雰囲気	1
遠い	1

Q14 ここ1年いかなかった理由は何ですか  
(その他回答30件)

コロナで外出自粛、怖いから	18
必要がなくなった	5
時間がなかった	2
一般人向きでない	1
工事中だった	1
引っ越したから	1
利用資格を失ったから	1
なし	1

Q15 ここ1年いかなかった理由は何ですか  
(その他回答12件)

コロナで外出自粛、コロナで入場規制、予約制に	8
仕事で多忙	2
自分の行動範囲が変わった	1
工事中だった	1

Q16-2 利用したサービスは何ですか  
(その他回答2件)

貸し出し	2
------	---

Q16-3 サービスを利用しなくなったのはなぜですか  
(その他回答9件)

コロナのため	7
引っ越した	1
リタイヤしおっくうになった	1

Q17 どのようなテーマのイベントがあったら参加したいですか  
 (その他回答381件)

趣味・興味につながるもの	7
健康関連・医療・老後	6
利権・資産運用・金融	6
美術関連のもの	3
音楽、ロック	3
自動車、航空	2
宇宙・地球	2
環境、ゴミ問題	2
作家の講演会	2
動物・ペット	2
お話会・読書会	2
ジャンル別公開イベント	1
小説	1
サブカルチャー関連	1
源氏物語	1
生化学関連	1
漫画	1
中国史	1
俳句	1
テレビ	1
婚活	1
図書館の独立宣言・意義等	1
雑誌の付録を有料で配るイベント	1
中世	1
参加したくない	71
なし	261

Q18-1 図書等資料で一層充実・強化した方がいいと思われるもの  
(その他回答278件)

文学・小説・昔の名作	7
漫画・ライトノベル	4
シニア向けの本、絵本、活字の大きな本	4
趣味の本・興味のある本	3
金融関連の本	2
Netでの貸し出し希望	2
IT専門書	1
人気の本	1
大人用図鑑	1
実用書	1
美術関連の本	1
新刊書	1
一般図書	1
健康関連	1
地元の歴史資料	1
判決文	1
調査結果本	1
イベント	1
なし・わからない	246

Q18-2-9 図書館に行かなくても受けられるサービス  
(その他回答72件)

電子書籍の貸し出し	15
郵送/宅配で貸出・返却ができる	14
インターネットでの閲覧	10
web貸出手続き	7
図書の貸出・返却	6
駅やコンビニでの貸出、返却	4
市区図書館への配送サービス	2
お勧め図書の提案	1
移動図書館	1
訪問サービス	1
自動貸し出し延長	1
HPの充実	1
ポストで返却	1
貸出図書の増加	1
なし・わからない	7

Q18-2-10 サービスで一層充実・強化した方がいいと思われるもの  
(その他回答228件)

開館日を増やして	2
蔵書の増加	2
国会図書館蔵書の閲覧	1
デジタル書籍	1
入場規制の緩和	1
閲覧席の数	1
郵送による貸出・返却	1
オーディオブック	1
資産運用	1
CM	1
衛生面	1
ホームページで見る	1
他県からの本の取り寄せ	1
PCで貸出歴が見られる	1
Web講演	1
CDの貸出	1
フリースペース	1
なし・わからない	209

Q18-3 施設・設備で一層充実・強化した方がいいと思われるもの  
(その他回答194件)

自習スペース、学者席	9
子供向けスペースの確保	4
感染症対策	2
蔵書の増加	2
喫煙コーナー	2
ホームレス対応	2
蔵書の電子化	1
オンライン閲覧システム	1
換気をよく	1
休憩室	1
コピーサービス	1
開館時間を早く	1
リモートでの対応	1
行きやすい雰囲気	1
検索機能の強化	1
都外の方にも利用可能	1
お勧め図書	1
メタバース	1
廃止せよ	1
なし・わからない	160

## 2. 単純集計表

	全 体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
S1.あなたの性別をお答え下さい。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
男性	1,750	50.0	1,651	49.7
女性	1,750	50.0	1,672	50.3
その他	-	-	-	-
S2.あなたの年齢をお答え下さい。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
16～19歳	364	10.4	349	10.5
20～29歳	636	18.2	576	17.3
30～39歳	500	14.3	457	13.8
40～49歳	500	14.3	472	14.2
50～59歳	500	14.3	491	14.8
60～69歳	521	14.9	510	15.3
70歳以上	479	13.7	468	14.1
該当しない	-	-	-	-
S3.あなたの職業をお答え下さい。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
事務職	832	23.8	764	23.0
営業・販売職	294	8.4	276	8.3
技術職	292	8.3	273	8.2
研究職	42	1.2	36	1.1
医療・保健・福祉職	140	4.0	139	4.2
法務職	14	0.4	14	0.4
経営専門職	93	2.7	89	2.7
教員	42	1.2	38	1.1
出版・報道・著述職	23	0.7	20	0.6
サービス職	297	8.5	285	8.6
製造・制作職	45	1.3	44	1.3
建設・土木職	32	0.9	30	0.9
主婦(夫)	365	10.4	355	10.7
大学生・大学院生・専門学校生	250	7.1	239	7.2
高校生・受験生	198	5.7	189	5.7
無職	412	11.8	406	12.2
その他	129	3.7	126	3.8
S4.あなたの住んでいる都道府県をお答えください。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
東京都	2,800	80.0	2,641	79.5
埼玉県	232	6.6	223	6.7
千葉県	177	5.1	173	5.2
神奈川県	264	7.5	259	7.8
上記以外の道府県	27	0.8	27	0.8

全 体
-----

潜在ユーザー全体
----------

#	%	#	%
---	---	---	---

S4-1.東京都と答えた方はお住まいの区市町村名をプルダウンメニューからお選びください。(回答は1つだけ)

東京都内在住者	2,800	2800	2,641	2641
千代田区	28	1.0	25	0.9
中央区	39	1.4	36	1.4
港区	52	1.9	45	1.7
新宿区	75	2.7	65	2.5
文京区	62	2.2	51	1.9
台東区	44	1.6	40	1.5
墨田区	63	2.3	61	2.3
江東区	108	3.9	108	4.1
品川区	96	3.4	88	3.3
目黒区	64	2.3	60	2.3
大田区	152	5.4	144	5.5
世田谷区	177	6.3	168	6.4
渋谷区	55	2.0	47	1.8
中野区	69	2.5	65	2.5
杉並区	131	4.7	124	4.7
豊島区	62	2.2	57	2.2
北区	67	2.4	67	2.5
荒川区	45	1.6	43	1.6
板橋区	105	3.8	103	3.9
練馬区	133	4.8	129	4.9
足立区	127	4.5	123	4.7
葛飾区	85	3.0	83	3.1
江戸川区	113	4.0	110	4.2
八王子市	114	4.1	105	4.0
立川市	38	1.4	35	1.3
武蔵野市	34	1.2	32	1.2
三鷹市	42	1.5	41	1.6
青梅市	21	0.8	21	0.8
府中市	53	1.9	52	2.0
昭島市	19	0.7	19	0.7
調布市	63	2.3	56	2.1
町田市	76	2.7	74	2.8
小金井市	23	0.8	23	0.9
小平市	30	1.1	27	1.0
日野市	50	1.8	48	1.8
東村山市	22	0.8	21	0.8
国分寺市	36	1.3	30	1.1
国立市	12	0.4	10	0.4
福生市	12	0.4	12	0.5
狛江市	15	0.5	15	0.6
東大和市	22	0.8	21	0.8
清瀬市	11	0.4	10	0.4
東久留米市	20	0.7	18	0.7
武蔵村山市	10	0.4	9	0.3
多摩市	37	1.3	34	1.3
稲城市	14	0.5	13	0.5
羽村市	11	0.4	11	0.4
あきる野市	19	0.7	19	0.7
西東京市	39	1.4	38	1.4
瑞穂町	3	0.1	3	0.1
日の出町	-	-	-	-
檜原村	-	-	-	-
奥多摩町	1	0.0	1	0.0
大島町	-	-	-	-
利島村	-	-	-	-
新島村	-	-	-	-
神津島村	1	0.0	1	0.0
三宅村	-	-	-	-
御蔵島村	-	-	-	-
八丈町	-	-	-	-
青ヶ島村	-	-	-	-
小笠原村	-	-	-	-

	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
S5.あなたの勤務先、または通学先の所在地をお答えください。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
東京都	2,638	75.4	2,474	74.5
埼玉県	37	1.1	36	1.1
千葉県	13	0.4	12	0.4
神奈川県	69	2.0	68	2.0
上記以外の道府県	11	0.3	11	0.3
勤務先、通学先がない	732	20.9	722	21.7

全 体
-----

潜在ユーザー全体
----------

#	%
---	---

#	%
---	---

S5-1.東京都と答えた方は勤務先または通学先の区市町村名をプルダウンメニューからお選びください。  
(回答は1つだけ)

東京都通勤・通学者	2,638	2638	2,474	2474
千代田区	308	11.7	288	11.6
中央区	178	6.7	165	6.7
港区	279	10.6	261	10.5
新宿区	240	9.1	217	8.8
文京区	87	3.3	77	3.1
台東区	74	2.8	71	2.9
墨田区	38	1.4	36	1.5
江東区	107	4.1	98	4.0
品川区	100	3.8	92	3.7
目黒区	48	1.8	43	1.7
大田区	71	2.7	70	2.8
世田谷区	101	3.8	95	3.8
渋谷区	126	4.8	117	4.7
中野区	45	1.7	40	1.6
杉並区	66	2.5	64	2.6
豊島区	84	3.2	81	3.3
北区	29	1.1	28	1.1
荒川区	17	0.6	17	0.7
板橋区	37	1.4	36	1.5
練馬区	44	1.7	43	1.7
足立区	53	2.0	52	2.1
葛飾区	39	1.5	37	1.5
江戸川区	47	1.8	47	1.9
八王子市	78	3.0	73	3.0
立川市	40	1.5	36	1.5
武蔵野市	30	1.1	26	1.1
三鷹市	14	0.5	13	0.5
青梅市	8	0.3	8	0.3
府中市	26	1.0	26	1.1
昭島市	9	0.3	9	0.4
調布市	25	0.9	24	1.0
町田市	32	1.2	32	1.3
小金井市	22	0.8	21	0.8
小平市	14	0.5	14	0.6
日野市	20	0.8	20	0.8
東村山市	7	0.3	7	0.3
国分寺市	10	0.4	10	0.4
国立市	4	0.2	4	0.2
福生市	5	0.2	4	0.2
狛江市	1	0.0	1	0.0
東大和市	6	0.2	6	0.2
清瀬市	2	0.1	2	0.1
東久留米市	3	0.1	3	0.1
武蔵村山市	4	0.2	3	0.1
多摩市	21	0.8	19	0.8
稲城市	6	0.2	6	0.2
羽村市	8	0.3	8	0.3
あきる野市	4	0.2	4	0.2
西東京市	14	0.5	13	0.5
瑞穂町	3	0.1	3	0.1
日の出町	1	0.0	1	0.0
檜原村	-	-	-	-
奥多摩町	-	-	-	-
大島町	-	-	-	-
利島村	-	-	-	-
新島村	-	-	-	-
神津島村	1	0.0	1	0.0
三宅村	-	-	-	-
御蔵島村	-	-	-	-
八丈町	-	-	-	-
青ヶ島村	-	-	-	-
小笠原村	1	0.0	1	0.0



	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)— テレビ—				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
非常に信頼できる	242	6.9	203	6.1
ある程度信頼できる	2,090	59.7	1,993	60.0
あまり信頼できない	845	24.1	823	24.8
全く信頼できない	211	6.0	195	5.9
媒体を知らない、利用しない	112	3.2	109	3.3

	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)— ラジオ—				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
非常に信頼できる	181	5.2	145	4.4
ある程度信頼できる	1,873	53.5	1,778	53.5
あまり信頼できない	631	18.0	597	18.0
全く信頼できない	115	3.3	111	3.3
媒体を知らない、利用しない	700	20.0	692	20.8

	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)— 新聞—				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
非常に信頼できる	366	10.5	324	9.8
ある程度信頼できる	1,949	55.7	1,850	55.7
あまり信頼できない	558	15.9	539	16.2
全く信頼できない	176	5.0	161	4.8
媒体を知らない、利用しない	451	12.9	449	13.5

	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)— 図書—				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
非常に信頼できる	340	9.7	289	8.7
ある程度信頼できる	2,282	65.2	2,182	65.7
あまり信頼できない	472	13.5	450	13.5
全く信頼できない	55	1.6	52	1.6
媒体を知らない、利用しない	351	10.0	350	10.5

	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)— 雑誌—				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
非常に信頼できる	82	2.3	58	1.7
ある程度信頼できる	1,372	39.2	1,294	38.9
あまり信頼できない	1,438	41.1	1,376	41.4
全く信頼できない	226	6.5	214	6.4
媒体を知らない、利用しない	382	10.9	381	11.5

	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)— ウェブサイト(You Tubeなど)—				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
非常に信頼できる	74	2.1	53	1.6
ある程度信頼できる	1,149	32.8	1,079	32.5
あまり信頼できない	1,837	52.5	1,761	53.0
全く信頼できない	314	9.0	305	9.2
媒体を知らない、利用しない	126	3.6	125	3.8

	全体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q1.各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)— SNS(Twitter、Facebook、LINEなど)—				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
非常に信頼できる	73	2.1	50	1.5
ある程度信頼できる	795	22.7	734	22.1
あまり信頼できない	1,858	53.1	1,786	53.7
全く信頼できない	545	15.6	526	15.8
媒体を知らない、利用しない	229	6.5	227	6.8

全体	
#	%

潜在ユーザー全体	
#	%

Q2.あなたが知りたいことや興味のあることについて調べるとき、どの媒体を利用しますか。(回答はいくつでも)

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
テレビ	1,353	38.7	1,255	37.8
ラジオ	265	7.6	211	6.3
新聞	731	20.9	650	19.6
図書	944	27.0	831	25.0
雑誌	357	10.2	293	8.8
ウェブサイト	2,742	78.3	2,617	78.8
SNS	1,114	31.8	1,031	31.0
その他	33	0.9	32	1.0

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― テレビを見る(録画・配信を含む)―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	2,004	57.3	1,902	57.2
毎日1回	809	23.1	764	23.0
週1回程度	269	7.7	252	7.6
月に1回程度	59	1.7	52	1.6
年に数回	57	1.6	57	1.7
ほとんどない	120	3.4	120	3.6
全くない	182	5.2	176	5.3

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― ラジオを聞く―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	281	8.0	236	7.1
毎日1回	326	9.3	285	8.6
週1回程度	508	14.5	471	14.2
月に1回程度	231	6.6	209	6.3
年に数回	227	6.5	222	6.7
ほとんどない	725	20.7	714	21.5
全くない	1,202	34.3	1,186	35.7

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 新聞を読む―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	427	12.2	376	11.3
毎日1回	690	19.7	626	18.8
週1回程度	249	7.1	228	6.9
月に1回程度	124	3.5	110	3.3
年に数回	195	5.6	186	5.6
ほとんどない	740	21.1	732	22.0
全くない	1,075	30.7	1,065	32.0

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 図書を読む―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	244	7.0	200	6.0
毎日1回	359	10.3	306	9.2
週1回程度	604	17.3	564	17.0
月に1回程度	497	14.2	477	14.4
年に数回	467	13.3	452	13.6
ほとんどない	640	18.3	638	19.2
全くない	689	19.7	686	20.6

全 体	
#	%

潜在ユーザー全体	
#	%

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 雑誌や漫画を読む―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	169	4.8	137	4.1
毎日1回	255	7.3	213	6.4
週1回程度	658	18.8	601	18.1
月に1回程度	587	16.8	560	16.9
年に数回	475	13.6	470	14.1
ほとんどない	652	18.6	644	19.4
全くない	704	20.1	698	21.0

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― ウェブサイトを閲覧・検索する―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	2,216	63.3	2,116	63.7
毎日1回	795	22.7	753	22.7
週1回程度	228	6.5	215	6.5
月に1回程度	70	2.0	57	1.7
年に数回	37	1.1	30	0.9
ほとんどない	37	1.1	35	1.1
全くない	117	3.3	117	3.5

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― SNSを見る(Twitter、Facebook、LINEなど)―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	1,583	45.2	1,492	44.9
毎日1回	667	19.1	625	18.8
週1回程度	310	8.9	285	8.6
月に1回程度	90	2.6	80	2.4
年に数回	58	1.7	54	1.6
ほとんどない	199	5.7	196	5.9
全くない	593	16.9	591	17.8

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 映画を見る(映画館・家を問わず)―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	79	2.3	58	1.7
毎日1回	122	3.5	99	3.0
週1回程度	504	14.4	456	13.7
月に1回程度	627	17.9	584	17.6
年に数回	1,051	30.0	1,024	30.8
ほとんどない	675	19.3	667	20.1
全くない	442	12.6	435	13.1

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 動画を見る(YouTubeなど)―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	1,096	31.3	1,035	31.1
毎日1回	639	18.3	584	17.6
週1回程度	694	19.8	663	20.0
月に1回程度	309	8.8	288	8.7
年に数回	168	4.8	164	4.9
ほとんどない	227	6.5	223	6.7
全くない	367	10.5	366	11.0

全 体	
#	%

潜在ユーザー全体	
#	%

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― 音楽を聴く―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	963	27.5	889	26.8
毎日1回	677	19.3	624	18.8
週1回程度	726	20.7	706	21.2
月に1回程度	311	8.9	295	8.9
年に数回	212	6.1	205	6.2
ほとんどない	287	8.2	285	8.6
全くない	324	9.3	319	9.6

Q3.以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)― ゲームをする―

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1日複数回、もしくは長時間にわたって	612	17.5	567	17.1
毎日1回	448	12.8	400	12.0
週1回程度	361	10.3	329	9.9
月に1回程度	185	5.3	171	5.1
年に数回	134	3.8	126	3.8
ほとんどない	618	17.7	604	18.2
全くない	1,142	32.6	1,126	33.9

Q4.あなたは図書(電子書籍を含む)を普段どのように入手しますか。(回答はいくつでも)

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
書店等で、図書を購入	1,859	53.1	1,729	52.0
オンラインで図書を購入	1,220	34.9	1,099	33.1
オンラインで電子書籍をダウンロード・アプリで閲覧	612	17.5	530	15.9
周囲の人に図書を借りる	202	5.8	155	4.7
図書館で図書を借りる	1,090	31.1	988	29.7
図書館で電子書籍を借りる	96	2.7	55	1.7
その他	17	0.5	17	0.5
図書は全く読まない/入手しない	784	22.4	782	23.5

Q5.あなたにとって最も身近な図書館はどこですか。(都立中央・多摩図書館を除く)(回答は1つだけ)

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
ある	1,709	48.8	1,576	47.4
ない	1,791	51.2	1,747	52.6

Q6.あなたは、この1年間で、前問でお答えいただいたその図書館を利用しましたか。(回答は1つだけ)

身近な図書館がある人	1,709	1709	1,576	1576
利用した	1,040	60.9	915	58.1
以前は利用していたが、ここ1年以内は利用していない	548	32.1	541	34.3
利用したことがない	121	7.1	120	7.6

Q7.その図書館を利用しなくなった理由をお答えください。(回答はいくつでも)

身近な図書館最近1年間非利用者	548	548	541	541
遠い	54	9.9	53	9.8
交通が不便	44	8.0	43	7.9
開館時間がライフスタイルに合っていない	59	10.8	57	10.5
席が空いていない	25	4.6	24	4.4
読みたい図書や雑誌がない	123	22.4	120	22.2
利用手続きが面倒	26	4.7	26	4.8
公立図書館以外の図書館・図書室を利用している	9	1.6	9	1.7
ウェブサイトや電子書籍の情報で十分	96	17.5	95	17.6
読みたい図書や雑誌は購入する	122	22.3	120	22.2
最近転居をしたために図書館の場所を知らない	5	0.9	5	0.9
職場・学校が変わって利用する必要がなくなった	29	5.3	29	5.4
仕事や子育て等で多忙になった	64	11.7	64	11.8
その他	113	20.6	113	20.9

	全 体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q8.都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)を知っていますか。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
都立中央図書館を知っている	359	10.3	305	9.2
都立多摩図書館を知っている	176	5.0	136	4.1
両方とも知っている	233	6.7	150	4.5
両方とも知らない	2,732	78.1	2,732	82.2

Q9.都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)の機能分担を知っていますか。(回答は1つだけ)				
都立図書館認知者	768	768	591	591
知っている	311	40.5	163	27.6
知らない	457	59.5	428	72.4

Q10.都立図書館と区市町村立図書館の役割、機能の分担を知っていますか。(回答は1つだけ)				
都立図書館認知者	768	768	591	591
知っている	314	40.9	167	28.3
知らない	454	59.1	424	71.7

Q11-1.都立中央図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)				
都立中央図書館認知者	592	592	455	455
221万冊以上の蔵書があり資料が豊富	275	46.5	198	43.5
調査・研究に適している	197	33.3	132	29.0
閲覧席が多い	188	31.8	120	26.4
開架資料が多い	156	26.4	101	22.2
都市・東京情報サービスが充実	103	17.4	49	10.8
ビジネス情報サービスが充実	75	12.7	33	7.3
法律情報サービスが充実	61	10.3	23	5.1
健康・医療情報サービスが充実	50	8.4	18	4.0
視覚障害者サービスが充実	49	8.3	21	4.6
外国語資料が多い	55	9.3	29	6.4
資料保全の技術が高い	82	13.9	43	9.5
TOKYOアーカイブ	65	11.0	34	7.5
その他	10	1.7	7	1.5
特にイメージは浮かばない	124	20.9	120	26.4

Q11-2.都立多摩図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)				
都立多摩図書館認知者	409	409	286	286
蔵書・資料が豊富	188	46.0	117	40.9
調査・研究に適している	118	28.9	65	22.7
閲覧席が多い	123	30.1	67	23.4
開架資料が多い	108	26.4	56	19.6
雑誌に関するサービスが充実	99	24.2	49	17.1
児童・青少年資料に関するサービスが充実	73	17.8	36	12.6
視覚障害者サービスが充実	44	10.8	21	7.3
その他	6	1.5	4	1.4
特にイメージは浮かばない	88	21.5	84	29.4

Q12-1.この1年以内に都立中央図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1年以内に行った	131	3.7	-	-
以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない	252	7.2	248	7.5
全く行ったことがない	209	6.0	207	6.2
知らない	2,908	83.1	2,868	86.3

Q12-2.都立中央図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)				
最近1年間利用者	131	131	-	-
利用しやすい	126	96.2	-	-
利用しにくい	5	3.8	-	-

	全 体		潜在ユーザー全体	
	#	%	#	%
Q13-1.この1年以内に都立多摩図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)				
全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
1年以内に行った	103	2.9	-	-
以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない	119	3.4	106	3.2
全く行ったことがない	187	5.3	180	5.4
知らない	3,091	88.3	3,037	91.4

Q13-2.都立多摩図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)				
最近1年間利用者	103	103	-	-
利用しやすい	101	98.1	-	-
利用しにくい	2	1.9	-	-

Q14.都立中央図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)				
最近1年間非利用者	252	252	248	248
遠い	113	44.8	113	45.6
交通が不便	57	22.6	55	22.2
開館時間がライフスタイルに合っていない	21	8.3	21	8.5
必要な資料がない	27	10.7	27	10.9
どのような資料があるかわからない	13	5.2	11	4.4
区市町村立などの図書館を利用する	60	23.8	60	24.2
ウェブサイトや電子書籍の情報で十分	22	8.7	21	8.5
本や雑誌は自分で購入する	25	9.9	25	10.1
図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知	18	7.1	17	6.9
その他	30	11.9	30	12.1

Q15.都立多摩図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)				
最近1年間非利用者	119	119	106	106
遠い	51	42.9	43	40.6
交通が不便	29	24.4	25	23.6
開館時間がライフスタイルに合っていない	13	10.9	11	10.4
必要な資料がない	20	16.8	16	15.1
どのような資料があるかわからない	8	6.7	7	6.6
区市町村立などの図書館を利用する	20	16.8	16	15.1
ウェブサイトや電子書籍の情報で十分	12	10.1	11	10.4
本や雑誌は自分で購入する	11	9.2	9	8.5
図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知	6	5.0	6	5.7
その他	12	10.1	12	11.3

Q16-1.都立図書館では自宅などから利用できる下記のサービス(主なもののみ掲載)を提供していますが、利用状況についてあてはまるものを選んでください。(回答は1つだけ)				
都立中央図書館または多摩図書館認知者	768	768	591	591
過去1年以内に利用した	148	19.3	25	4.2
以前は利用していた	146	19.0	124	21.0
利用したことがない	474	61.7	442	74.8

Q16-2.利用したサービスは何ですか。(回答はいくつでも)				
最近1年間サービス利用者	148	148	25	25
レファレンスサービス	53	35.8	2	8.0
郵送複写サービス	52	35.1	5	20.0
蔵書検索	102	68.9	14	56.0
デジタル化した資料	64	43.2	8	32.0
テーマ別調べ方案内	39	26.4	1	4.0
その他	2	1.4	1	4.0

Q16-3.サービスを利用しなくなったのはなぜですか。(回答はいくつでも)				
最近1年間サービス非利用者	146	146	124	124
ウェブサイトや電子書籍の情報収集で十分	37	25.3	30	24.2
最寄りの図書館で十分	77	52.7	64	51.6
職場・学校が変わって利用する必要がなくなった	40	27.4	34	27.4
仕事や子育て等で多忙になった	22	15.1	19	15.3
国立国会図書館や大学図書館を利用するようになった	14	9.6	13	10.5
その他	9	6.2	9	7.3

全 体
-----

潜在ユーザー全体
----------

#	%
---	---

#	%
---	---

Q17.都立図書館でどのようなテーマのイベント(講演会、企画展、館内見学等)があったら参加したいですか。(回答はいくつでも)

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
ビジネス支援関連	601	17.2	534	16.1
東京関連	468	13.4	401	12.1
江戸・東京関連	809	23.1	739	22.2
日本の伝統・文化関連	891	25.5	824	24.8
鉄道関連	339	9.7	295	8.9
IT・人工知能関連	585	16.7	528	15.9
留学・外国関連	227	6.5	199	6.0
子供の読書関連	241	6.9	200	6.0
子供向けおはなし会	238	6.8	215	6.5
図書館が所蔵する映画の上映会	778	22.2	731	22.0
図書館の裏側の紹介	474	13.5	447	13.5
その他	381	10.9	377	11.3

Q18-1.今後、都立図書館の図書等資料で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
各分野の入門書、基本書	1,122	32.1	1,054	31.7
各分野の専門書、研究書	1,050	30.0	973	29.3
電子書籍	655	18.7	595	17.9
新聞	208	5.9	170	5.1
雑誌	416	11.9	385	11.6
江戸・東京の歴史・文化に関する資料	624	17.8	599	18.0
外国語の図書	296	8.5	268	8.1
乳幼児向け図書	185	5.3	169	5.1
中高生向け図書	292	8.3	277	8.3
視覚障害者用の資料	213	6.1	196	5.9
CD、DVDなどの資料	738	21.1	722	21.7
その他	278	7.9	277	8.3

Q18-2.今後、都立図書館のサービスで一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
資料相談	507	14.5	449	13.5
蔵書検索	1,035	29.6	953	28.7
ホームページ	1,095	31.3	1,015	30.5
デジタル化した資料の提供	782	22.3	732	22.0
資料の探し方等の手引きの提供	577	16.5	536	16.1
図書館ガイドツアー	399	11.4	371	11.2
講演会や企画展示などのイベント	446	12.7	427	12.8
SNS等を利用した都立図書館の情報発信	693	19.8	663	20.0
図書館に行かなくても受けられるサービス	72	2.1	72	2.2
その他	228	6.5	228	6.9

Q18-3.今後、都立図書館の施設・設備で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)

全対象者	(3,500)	(3,500)	(3,323)	(3,323)
じっくり調べものができる閲覧席	1,504	43.0	1,428	43.0
静かに読書ができる閲覧席	1,370	39.1	1,283	38.6
持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席	1,125	32.1	1,048	31.5
グループで話し合い等ができるミーティングスペース	324	9.3	291	8.8
音声・映像資料をじっくり視聴できる閲覧席	527	15.1	490	14.7
カフェ・食堂のメニューの充実	1,050	30.0	1,009	30.4
施設内のバリアフリー	341	9.7	311	9.4
分かりやすい館内表示・サイン	414	11.8	397	11.9
多言語表記のサイン	116	3.3	110	3.3
その他	194	5.5	192	5.8

### 3. 調査票(画面イメージ)

S1. あなたの性別をお答えください。(回答は1つだけ)

[リセット]

- 男性
- 女性
- その他

S2. あなたの年齢をお答え下さい。(回答は1つだけ)

[リセット]

- 16~19歳
- 20~29歳
- 30~39歳
- 40~49歳
- 50~59歳
- 60~69歳
- 70歳以上
- 該当しない

S3. あなたの職業をお答え下さい。(回答は1つだけ)

[リセット]

- |                                 |                                 |  |
|---------------------------------|---------------------------------|--|
| <input type="radio"/> 事務職       | <input type="radio"/> 経営専門職     | <input type="radio"/> 主婦(夫)                    |
| <input type="radio"/> 営業・販売職    | <input type="radio"/> 教員        | <input type="radio"/> 大学生・大学院生・専門学校生           |
| <input type="radio"/> 技術職       | <input type="radio"/> 出版・報道・著述職 | <input type="radio"/> 高校生・受験生                  |
| <input type="radio"/> 研究職       | <input type="radio"/> サービス職     | <input type="radio"/> 無職                       |
| <input type="radio"/> 医療・保健・福祉職 | <input type="radio"/> 製造・制作職    | <input type="radio"/> その他 <input type="text"/> |
| <input type="radio"/> 法務職       | <input type="radio"/> 建設・土木職    |  |

S4. あなたの住んでいる都道府県をお答えください。(回答は1つだけ)

[リセット]

- 東京都
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- 上記以外の道府県



**S4-1.** お住まいの区市町村名をプルダウンメニューからお選びください。(回答は1つだけ)

<選択してください...> ▼

**S5.** あなたの勤務先、または通学先の所在地をお答えください。(回答は1つだけ)

[リセット]

- 東京都
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- 上記以外の道府県
- 勤務先、通学先がない(無職、在宅勤務など)

**S5-1.** 東京と答えた方に、勤務先または通学先の区市町村名をプルダウンメニューからお選びください。(回答は1つだけ)

<選択してください...> ▼

Q1. 各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)

	非常に信頼できる	ある程度信頼できる	あまり信頼できない	全く信頼できない	利用しない媒体を知らない
テレビ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ラジオ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
新聞	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
図書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
雑誌	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ウェブサイト (You Tubeなど)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
SNS (Twitter、Facebook、LINEなど)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q2. あなたが知りたいことや興味のあることについて調べるとき、どの媒体を利用しますか。(回答はいくつでも)

- テレビ
- ラジオ
- 新聞
- 図書
- 雑誌
- ウェブサイト
- SNS (Twitter、Facebook、LINEなど)
- その他

Q3. 以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)

	1日複数回、もしくは長時間にわたって	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	ほとんどない(過去に利用したことはある)	全くない
テレビを見る(録画・配信を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ラジオを聞く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
新聞を読む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
図書を読む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
雑誌や漫画を読む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウェブサイトを閲覧・検索する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
SNSを見る(Twitter、Facebook、LINEなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
映画を見る(映画館・家を問わず)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
動画を見る(YouTubeなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
音楽を聴く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ゲームをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q4. あなたは図書(電子書籍を含む)を普段どのように入手しますか。(回答はいくつでも)

- 書店(古書店を含む)等で、図書(冊子)を購入
- オンライン(Amazon等のウェブサイト)で図書(冊子)を購入
- オンライン(Kindle等)で電子書籍をダウンロード・アプリで閲覧
- 周囲の人に図書(冊子)を借りる
- 図書館で図書(冊子)を借りる
- 図書館で電子書籍を借りる
- その他
- 図書は全く読まない/入手しない

Q5. あなたにとって最も身近な図書館はどこですか。(都立中央・多摩図書館を除く) (回答は1つだけ)

[リセット]

図書館名をご記入ください

あり

ない

Q6. Q5で「身近な図書館がある」と答えた方にお聞きます。あなたは、この1年間で、前問でお答えいただいたその図書館を利用しましたか。(回答は1つだけ)

[リセット]

利用した

以前は利用していたが、ここ1年以内は利用していない

利用したことがない

Q7. Q6で「利用していたがここ1年以内は利用していない」と答えた方にお聞きます。その図書館を利用しなくなった理由をお答えください。(回答はいくつでも)

遠い

交通が不便

開館時間がライフスタイルに合っていない

席が空いていない

読みたい図書や雑誌がない

利用手続きが面倒

公立図書館以外の図書館・図書室を利用している

ウェブサイトや電子書籍の情報で十分

読みたい図書や雑誌は購入する

最近転居をしたために図書館の場所を知らない

職場・学校が変わって利用する必要がなくなった

仕事や子育て等で多忙になった

その他

Q8 都立中央図書館（広尾）、都立多摩図書館（西国分寺）を知っていますか。(回答は1つだけ)



東京都立中央図書館（広尾）



東京都立多摩図書館（西国分寺）

- 都立中央図書館（広尾）を知っている
- 都立多摩図書館(西国分寺)を知っている
- 両方とも知っている
- 両方とも知らない

[リセット]

Q9. Q8で都立中央図書館か多摩図書館のどちらか、もしくは両方とも「知っている」と答えた方にお聞きします。都立中央図書館（広尾）、都立多摩図書館（西国分寺）の機能分担を知っていますか。(回答は1つだけ)

【都立図書館の機能分担】

○都立中央図書館

国内外の図書221万冊以上を所蔵、国内最大級の公立図書館として、調査研究を支援

○都立多摩図書館

1万9,000タイトル以上の雑誌を所蔵する「東京マガジバンク」と、「児童・青少年資料サービス」の2つのサービスを実施

- 知っている
- 知らない

[リセット]

Q10. 都立図書館と区市町村立図書館の役割、機能の分担を知っていますか。(回答は1つだけ)

【都立図書館と区市町村立図書館の役割、機能の分担】

○都立図書館

広域的・総合的情報拠点として、幅広く図書等を揃え、利用者の調査研究等を支援するとともに、区市町村立図書館への資料貸出等を通じて公立図書館のサービス向上を支援

○区市町村立図書館

地域の実情に即した蔵書構成や個人貸出などにより、地域の情報拠点としてきめ細かなサービスを提供

- 知っている
- 知らない

[リセット]

**Q11-1. Q8で「都立中央図書館を知っている」と答えた方にお聞きします。都立中央図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)**

221万冊以上の蔵書があり資料が豊富

調査・研究に適している

閲覧席が多い

開架資料が多い

都市・東京情報サービスが充実

ビジネス情報サービスが充実

法律情報サービスが充実

健康・医療情報サービスが充実

視覚障害者サービスが充実

外国語資料が多い

資料保全の技術が高い

TOKYOアーカイブ(江戸・東京関係資料)

その他

特にイメージは浮かばない

**Q11-2. Q8で「1.都立多摩図書館を知っている」と答えた方にお聞きします。都立多摩図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか?(回答はいくつでも)**

蔵書・資料が豊富

調査・研究に適している

閲覧席が多い

開架資料が多い

雑誌に関するサービス(東京マガジンバンク)が充実

児童・青少年資料に関するサービスが充実

視覚障害者サービスが充実

その他

特にイメージは浮かばない

Q12-1. Q8で「都立中央図書館を知っている」と答えた方にお聞きます。この1年以内に都立中央図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)



東京都立中央図書館 1階中央ホール

[リセット]

- 1年以内に行った
- 以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない
- 全く行ったことがない

Q12-2. Q12-1で「都立中央図書館に行った」と答えた方にお聞きます。都立中央図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)

[リセット]

- 利用しやすい
- 利用しにくい

Q12-3. 都立中央図書館を[<sup>Q12-2</sup>の回答]とお答えになったのはどのような理由からですか。下の欄にご自由にご記入ください。

Q13-1. Q8で「都立多摩図書館を知っている」と答えた方にお聞きます。この1年以内に都立多摩図書館に行きましたか。(回答は1つだけ)



東京都立多摩図書館 閲覧席付近

[リセット]

- 1年以内に行った
- 以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない
- 全く行ったことがない

Q13-2. Q13-1で「都立多摩図書館に行った」と答えた方にお聞きます。都立多摩図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)

[リセット]

利用しやすい

利用しにくい

Q13-3. 都立多摩図書館を[ [Q13-2の回答](#) ]とお答えになったのはどのような理由からですか。下の欄にご自由にご記入ください。

Q14. Q12-1で「ここ1年行っていません」と答えた方にお聞きます。都立中央図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)

遠い

交通が不便

開館時間がライフスタイルに合っていない

必要な(興味がある)資料がない

どのような資料があるかわからない

区市町村立などの図書館を利用する

ウェブサイトや電子書籍の情報で十分

本や雑誌は自分で購入する

図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知らなかったから

その他



Q15. Q13-1で「ここ1年は行ってない」と答えた方にお聞きします。都立多摩図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)

- 遠い
- 交通が不便
- 開館時間がライフスタイルに合っていない
- 必要な(興味がある)資料がない
- どのような資料があるかわからない
- 区市町村立などの図書館を利用する
- ウェブサイトや電子書籍の情報で十分
- 本や雑誌は自分で購入する
- 図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知らなかったから
- その他

Q16-1. Q8で「都立中央図書館を知っている」または「都立多摩図書館を知っている」、あるいは両方とも「知っている」と答えた方にお聞きします。都立図書館では自宅などから利用できる下記のサービス(主なもののみ掲載)を提供していますが、利用状況についてあてはまるものを選んでください。(回答は1つだけ)

<図書館に行かなくても受けられるサービス(主なもの)>

- レファレンスサービス: 調べたいことについて、必要な資料・情報を問い合わせる
- 郵送複写サービス: 所蔵資料の複写(コピー)を郵送で取り寄せする
- 蔵書検索: ウェブサイトで都立図書館や都内公立図書館等の所蔵資料の検索をする
- デジタル化した資料を見る: 浮世絵や東京関係の資料等を見られる「TOKYOアーカイブ」や、江戸時代の貴重資料を解説付きで楽しめる「江戸・東京デジタルミュージアム」などをウェブサイトで見ると

[リセット]

- 過去1年以内に利用した
- 以前は利用していた(ここ1年は利用していない)
- 利用したことがない

Q16-2. Q16-1で「過去1年以内に利用した」と答えた方にお聞きします。利用したサービスは何ですか。(回答はいくつでも)

- レファレンスサービス
- 郵送複写サービス
- 蔵書検索(ウェブサイトで、都立図書館や都内公立図書館等の所蔵資料の検索をする)
- デジタル化した資料(TOKYOアーカイブ、江戸・東京デジタルミュージアムなど)
- テーマ別調べ方案内
- その他

**Q16-3. Q16-1で「以前は利用していた(ここ1年は利用していない)」と答えた方にお聞きします。サービスを利用しなくなったのはなぜですか。(回答はいくつでも)**

- ウェブサイトや電子書籍の情報収集で十分
- 最寄りの図書館で十分
- 職場・学校が変わって利用する必要がなくなった
- 仕事や子育て等で多忙になった
- 国立国会図書館や大学図書館を利用するようになった
- その他

**Q17. 都立図書館でどのようなテーマのイベント（講演会、企画展、館内見学等）があったら参加したいですか。(回答はいくつでも)**

- ビジネス支援関連
- 東京（区部・多摩・島しょ）関連
- 江戸・東京関連（歴史・文化）
- 日本の伝統・文化関連
- 鉄道関連
- IT・人工知能関連
- 留学・外国関連
- 子供の読書関連
- 子供向けおはなし会
- 図書館が所蔵する映画の上映会
- 図書館の裏側（開架書庫・資料補修）の紹介
- その他

Q18-1. 今後、都立図書館の図書等資料で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。（回答は3つまで）

- 各分野の入門書、基本書
- 各分野の専門書、研究書
- 電子書籍
- 新聞
- 雑誌
- 江戸・東京の歴史・文化に関する資料
- 外国語の図書
- 乳幼児向け図書
- 中高生向け図書
- 視覚障害者用の資料（点字図書など）
- CD、DVDなどの資料
- その他

Q18-2. 今後、都立図書館のサービスで一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。（回答は3つまで）

- 資料相談（レファレンス）
- 蔵書検索（都立及び区市町村等の図書館）
- ホームページ
- デジタル化した資料の提供（TOKYOアーカイブ、江戸・東京デジタルミュージアムなど）
- 資料の探し方等の手引きの提供
- 図書館ガイドツアー（オンラインデータベースの利用方法など）
- 講演会や企画展示などのイベント
- SNS等を利用した都立図書館の情報発信
- 図書館に行かなくても受けられるサービス
- その他

Q18-3. 今後、都立図書館の施設・設備で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)

じっくり調べものができる閲覧席

静かに読書ができる閲覧席

持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席

グループで話し合い等ができるミーティングスペース

音声・映像資料をじっくり視聴できる閲覧席

カフェ・食堂のメニューの充実

施設内のバリアフリー

分かりやすい館内表示・サイン

多言語表記のサイン

その他

## 4. 調査票(リスト形式)

### 《予備調査》

**S1** あなたの性別をお答え下さい。(回答は1つだけ)

- 1. 男性
- 2. 女性
- 3. その他

**S2** あなたの年齢をお答え下さい。(回答は1つだけ)

- 1. 16～19歳
- 2. 20～29歳
- 3. 30～39歳
- 4. 40～49歳
- 5. 50～59歳
- 6. 60～69歳
- 7. 70歳以上
- 8. 該当しない→調査中止

**S3** あなたの職業をお答え下さい。(回答は1つだけ)

- 1. 事務職
- 2. 営業・販売職
- 3. 技術職
- 4. 研究職
- 5. 医療・保健・福祉職
- 6. 法務職
- 7. 経営専門職
- 8. 教員
- 9. 出版・報道・著述職
- 10. サービス職
- 11. 製造・制作職
- 12. 建設・土木職
- 13. 主婦(夫)
- 14. 大学生・大学院生・専門学校生
- 15. 高校生・受験生
- 16. 無職
- 17. その他( )

**S4** あなたの住んでいる都道府県をお答えください。(回答は1つだけ)

- 1. 東京都
- 2. 埼玉県
- 3. 千葉県
- 4. 神奈川県
- 5. 上記以外の道府県

**S4-1** 東京都と答えた方はお住まいの区市町村名をプルダウンメニューからお選びください。(回答は1つだけ)

**S5** あなたの勤務先、または通学先の所在地をお答えください。 (回答は1つだけ)

- 1. 東京都
- 2. 埼玉県
- 3. 千葉県
- 4. 神奈川県
- 5. 上記以外の道府県
- 6. 勤務先、通学先がない(無職、在宅勤務など)

※S4で1.東京都(東京在住者)またはS5で1.東京都(東京在勤・在学者) 以外は、調査中止

#設問S5で1.東京都と答えた人が対象

**S5-1** 東京都と答えた方は勤務先または通学先の区市町村名をプルダウンメニューからお選びください。 (回答は1つだけ)

## 《本調査》

Q1 各メディアの情報に対する信頼度をお答えください。(回答は1つずつ)

	非常に信頼できる	ある程度信頼できる	あまり信頼できない	全く信頼できない	媒体を知らない、利用しない
1 テレビ	○	○	○	○	○
2 ラジオ	○	○	○	○	○
3 新聞	○	○	○	○	○
4 図書	○	○	○	○	○
5 雑誌	○	○	○	○	○
6 ウェブサイト(You Tubeなど)	○	○	○	○	○
7 SNS(Twitter、Facebook、LINEなど)	○	○	○	○	○

Q2 あなたが知りたいことや興味のあることについて調べるとき、どの媒体を利用しますか。(回答はいくつでも)

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. 図書
5. 雑誌
6. ウェブサイト
7. SNS(Twitter、Facebook、LINEなど)
8. その他( )

Q3 以下のメディアを、この1年であなたはどのぐらいの頻度で行っていますか。それぞれ最も近いものを選んでください。(回答は1つずつ)

	間も1に日わく複たは数っ長回て時、	毎日1回	週1回程度	月に1回程度	年に数回	るし(ほ)た過(と)こ去(ん)どは利(な)あ用(い)	全くない
テレビを見る(録画・配信を含む)	○	○	○	○	○	○	○
ラジオを聞く	○	○	○	○	○	○	○
新聞を読む	○	○	○	○	○	○	○
図書を読む	○	○	○	○	○	○	○
雑誌や漫画を読む	○	○	○	○	○	○	○
ウェブサイトを開覧・検索する	○	○	○	○	○	○	○
SNSを見る(Twitter、Facebook、LINEなど)	○	○	○	○	○	○	○
映画を見る(映画館・家問わず)	○	○	○	○	○	○	○
動画を見る(YouTubeなど)	○	○	○	○	○	○	○
音楽を聴く	○	○	○	○	○	○	○
ゲームをする	○	○	○	○	○	○	○

Q4 あなたは図書(電子書籍を含む)を普段どのように入手しますか。(回答はいくつでも)

1. 書店(古書店を含む)等で、図書(冊子)を購入
2. オンライン(Amazon等のウェブサイト)で図書(冊子)を購入
3. オンライン(Kindle等)で電子書籍をダウンロード・アプリで閲覧
4. 周囲の人に図書(冊子)を借りる
5. 図書館で図書(冊子)を借りる
6. 図書館で電子書籍を借りる
7. その他( )
8. 図書は全く読まない/入手しない

※[排他]

- Q5** あなたにとって最も身近な図書館はどこですか。(都立中央・多摩図書館を除く)(回答は1つだけ)
1. 図書館名をご記入ください。[ ]
2. ない

#設問5で1と答えた人が対象

- Q6** Q5で「身近な図書館がある」と答えた方にお聞きします。  
あなたは、この1年間で、前問でお答えいただいたその図書館を利用しましたか。(回答は1つだけ)
1. 利用した
2. 以前は利用していたが、ここ1年以内は利用していない
3. 利用したことがない

#設問6で「2.以前は利用していたがここ1年以内は利用していない」と答えた人が対象

- Q7** Q6で「利用していたがここ1年以内は利用していない」と答えた方にお聞きします。  
その図書館を利用しなくなった理由をお答えください。(回答はいくつでも)

1. 遠い
2. 交通が不便
3. 開館時間がライフスタイルに合っていない
4. 席が空いていない
5. 読みたい図書や雑誌がない
6. 利用手続きが面倒
7. 公立図書館以外の図書館・図書室を利用している
8. ウェブサイトや電子書籍の情報で十分
9. 読みたい図書や雑誌は購入する
10. 最近転居をしたために図書館の場所を知らない
11. 職場・学校が変わって利用する必要がなくなった
12. 仕事や子育て等で多忙になった
13. その他( )

- Q8** 都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)を知っていますか。(回答は1つだけ)



東京都立中央図書館(広尾)



東京都立多摩図書館(西国分寺)

1. 都立中央図書館(広尾)を知っている
2. 都立多摩図書館(西国分寺)を知っている
3. 両方とも知っている
4. 両方とも知らない



**Q9** Q8で都立中央図書館か多摩図書館のどちらか、もしくは両方とも「知っている」と答えた方にお聞きます。  
都立中央図書館(広尾)、都立多摩図書館(西国分寺)の機能分担を知っていますか。(回答は1つだけ)

【都立図書館の機能分担】

都立中央図書館

国内外の図書221万冊以上を所蔵、国内最大級の公立図書館として、調査研究を支援

都立多摩図書館

1万9,000タイトル以上の雑誌を所蔵する「東京マガジンバンク」と、「児童・青少年資料サービス」の2つのサービスを実施

- 1. 知っている
- 2. 知らない

#設問8で1.都立中央図書館か2.多摩図書館のどちらか、もしくは「3.両方とも知っている」と答えた人が対象

**Q10** 都立図書館と区市町村立図書館の役割、機能の分担を知っていますか。(回答は1つだけ)

【都立図書館と区市町村立図書館の役割、機能の分担】

都立図書館

広域的・総合的情報拠点として、幅広く図書等を揃え、利用者の調査研究等を支援するとともに、区市町村立図書館への資料貸出等を通じて公立図書館のサービス向上を支援

区市町村立図書館

地域の実情に即した蔵書構成や個人貸出などにより、地域の情報拠点としてきめ細かなサービスを提供

- 1. 知っている
- 2. 知らない

#設問8で「1.都立中央図書館を知っている」「3.両方知っている」と答えた方が対象

**Q11-1** Q8で「都立中央図書館を知っている」と答えた方にお聞きます。

都立中央図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)

- 1. 221万冊以上の蔵書があり資料が豊富
- 2. 調査・研究に適している
- 3. 閲覧席が多い
- 4. 開架資料が多い
- 5. 都市・東京情報サービスが充実
- 6. ビジネス情報サービスが充実
- 7. 法律情報サービスが充実
- 8. 健康・医療情報サービスが充実
- 9. 視覚障害者サービスが充実
- 10. 外国語資料が多い
- 11. 資料保全の技術が高い
- 12. TOKYOアーカイブ(江戸・東京関係資料)
- 13. その他( )
- 14. 特にイメージは浮かばない ※[排他]

#設問8で「2.都立多摩図書館を知っている」「3.両方知っている」と答えた方が対象

Q11-2 Q8で「1.都立多摩図書館を知っている」と答えた方にお聞きします。

都立多摩図書館と聞いて、浮かぶイメージは何ですか。(回答はいくつでも)

- 1. 蔵書・資料が豊富
- 2. 調査・研究に適している
- 3. 閲覧席が多い
- 4. 開架資料が多い
- 5. 雑誌に関するサービス(東京マガジンバンク)が充実
- 6. 児童・青少年資料に関するサービスが充実
- 7. 視覚障害者サービスが充実
- 8. その他( )
- 9. 特にイメージは浮かばない※[排他]

#設問8で「1.都立中央図書館を知っている」「3.両方知っている」と答えた方が対象

Q12-1 Q8で「都立中央図書館を知っている」と答えた方にお聞きします。この1年以内に都立中央図書館に行きましたか。

(回答は1つだけ)



東京都立中央図書館 1階中央ホール

- 1. 1年以内に行った
- 2. 以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない
- 3. 全く行ったことがない

#設問12-1で「1.都立中央図書館に行った」と答えた方が対象

Q12-2 Q12-1で「都立中央図書館に行った」と答えた方にお聞きします。都立中央図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)

- 1. 利用しやすい
- 2. 利用しにくい

Q12-3 都立中央図書館を「Q12-2の回答」とお答えになったのはどのような理由からですか。下の欄にご自由にご記入ください。

#設問8で「2.都立多摩図書館を知っている」「3.両方知っている」と答えた方が対象

**Q13-1** Q8で「都立多摩図書館を知っている」と答えた方にお聞きます。この1年以内に都立多摩図書館に行きましたか。  
(回答は1つだけ)



東京都立多摩図書館 閲覧席付近

- 1. 1年以内に行った
- 2. 以前は行っていたが、ここ1年以内は行っていない
- 3. 全く行ったことがない

#設問13-1で「1.都立多摩図書館に行った」と答えた方が対象

**Q13-2** Q13-1で「都立多摩図書館に行った」と答えた方にお聞きます。都立多摩図書館は利用しやすかったですか。(回答は1つだけ)

- 1. 利用しやすい
- 2. 利用しにくい

**Q13-3** 都立中央図書館を「Q13-2の回答」とお答えになったのはどのような理由からですか。下の欄にご自由にご記入ください。

#設問12-1で「2.以前は行っていたがここ1年以内は行っていない」と答えた方が対象

**Q14** Q12-1で「ここ1年は行っていない」と答えた方にお聞きます。都立中央図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。  
(回答はいくつでも)

- 1. 遠い
- 2. 交通が不便
- 3. 開館時間がライフスタイルに合っていない
- 4. 必要な(興味がある)資料がない
- 5. どのような資料があるかわからない
- 6. 区市町村立などの図書館を利用する
- 7. ウェブサイトや電子書籍の情報で十分
- 8. 本や雑誌は自分で購入する
- 9. 図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知らなかったから
- 10. その他( )

#設問13-1で「2.以前は行っていたがここ1年以内は行っていない」と答えた方が対象

Q15 Q13-1で「ここ1年は行っていない」と答えた方にお聞きします。都立多摩図書館にここ1年、行かなかった理由は何ですか。(回答はいくつでも)

- 1. 遠い
- 2. 交通が不便
- 3. 開館時間がライフスタイルに合っていない
- 4. 必要な(興味がある)資料がない
- 5. どのような資料があるかわからない
- 6. 区市町村立などの図書館を利用する
- 7. ウェブサイトや電子書籍の情報で十分
- 8. 本や雑誌は自分で購入する
- 9. 図書館に行かなくても受けられるサービスがあることを知らなかったから
- 10. その他( )

#設問8で「1.都立中央図書館を知っている」または「2.都立多摩図書館を知っている」、あるいは「3.両方とも知っている」と答えた方が対象

Q16-1 Q8で「都立中央図書館を知っている」または「都立多摩図書館を知っている」、あるいは両方とも「知っている」と答えた方にお聞きします。

都立図書館では自宅などから利用できる下記のサービス(主なもののみ掲載)を提供していますが、利用状況についてあてはまるものを選んでください。(回答は1つだけ)

<図書館に行かなくても受けられるサービス(主なもの)>

- レファレンスサービス:調べたいことについて、必要な資料・情報を問い合わせする
- 郵送複写サービス:所蔵資料の複写(コピー)を郵送で取り寄せする
- 蔵書検索:ウェブサイトで都立図書館や都内公立図書館等の所蔵資料の検索をする
- デジタル化した資料を見る:浮世絵や東京関係の資料等を見られる「TOKYOアーカイブ」や、江戸時代の貴重資料を解説付きで楽しめる「江戸・東京デジタルミュージアム」などをウェブサイトで見ると

- 1. 過去1年以内に利用した
- 2. 以前は利用していた(ここ1年は利用していない)
- 3. 利用したことがない

#設問16-1で「1.過去1年以内に利用した」と答えた方が対象

Q16-2 Q16-1で「過去1年以内に利用した」と答えた方にお聞きします。

利用したサービスは何ですか。(回答はいくつでも)

- 1. レファレンスサービス
- 2. 郵送複写サービス
- 3. 蔵書検索(ウェブサイトで、都立図書館や都内公立図書館等の所蔵資料の検索をする)
- 4. デジタル化した資料(TOKYOアーカイブ、江戸・東京デジタルミュージアムなど)
- 5. テーマ別調べ方案内
- 6. その他( )

#設問16-1で「2.以前は利用していた」と答えた方が対象

Q16-3 Q16-1で「以前は利用していた(ここ1年は利用していない)」と答えた方にお聞きします。

サービスを利用しなくなったのはなぜですか。(回答はいくつでも)

- 1. ウェブサイトや電子書籍の情報収集で十分
- 2. 最寄りの図書館で十分
- 3. 職場・学校が変わって利用する必要がなくなった
- 4. 仕事や子育て等で多忙になった
- 5. 国立国会図書館や大学図書館を利用するようになった
- 6. その他( )

**Q17** 都立図書館でどのようなテーマのイベント(講演会、企画展、館内見学等)があったら参加したいですか。(回答はいくつでも)

- 1. ビジネス支援関連
- 2. 東京(区部・多摩・島しょ)関連
- 3. 江戸・東京関連(歴史・文化)
- 4. 日本の伝統・文化関連
- 5. 鉄道関連
- 6. IT・人工知能関連
- 7. 留学・外国関連
- 8. 子供の読書関連
- 9. 子供向けおはなし会
- 10. 図書館が所蔵する映画の上映会
- 11. 図書館の裏側(閉架書庫・資料補修)の紹介
- 12. その他( )

**Q18-1** 今後、都立図書館の図書等資料で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)

【図書等資料】

- 1. 各分野の入門書、基本書
- 2. 各分野の専門書、研究書
- 3. 電子書籍
- 4. 新聞
- 5. 雑誌
- 6. 江戸・東京の歴史・文化に関する資料
- 7. 外国語の図書
- 8. 乳幼児向け図書
- 9. 中高生向け図書
- 10. 視覚障害者用の資料(点字図書など)
- 11. CD、DVDなどの資料
- 12. その他( )

**Q18-2** 今後、都立図書館のサービスで一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)

【サービス】

- 1. 資料相談(レファレンス)
- 2. 蔵書検索(都立及び区市町村等の図書館)
- 3. ホームページ
- 4. デジタル化した資料の提供(TOKYOアーカイブ、江戸・東京デジタルミュージアムなど)
- 5. 資料の探し方等の手引きの提供
- 6. 図書館ガイドツアー(オンラインデータベースの利用方法など)
- 7. 講演会や企画展示などのイベント
- 8. SNS等を利用した都立図書館の情報発信
- 9. 図書館に行かなくても受けられるサービス(具体的に )
- 10. その他( )

**Q18-3** 今後、都立図書館の施設・設備で一層充実・強化した方がいいと思われるものを選んでください。(回答は3つまで)

【施設・設備】

- 1. じっくり調べものができる閲覧席
- 2. 静かに読書ができる閲覧席
- 3. 持込みのパソコンやタブレット等が利用できる閲覧席
- 4. グループで話し合い等ができるミーティングスペース
- 5. 音声・映像資料をじっくり視聴できる閲覧席
- 6. カフェ・食堂のメニューの充実
- 7. 施設内のバリアフリー
- 8. 分かりやすい館内表示・サイン
- 9. 多言語表記のサイン
- 10. その他( )





---

令和 4 年度  
都立図書館のニーズに関する実態調査報告書  
令和 5 (2023) 年 3 月発行

発行 東京都立中央図書館管理部企画経営課  
東京都港区南麻布五丁目 7 番 13 号  
電話 : 03 (3442) 8451 (代)

実施 株式会社アダムスコミュニケーション  
東京都杉並区上高井戸 1-8-17 ブライトコアビル新館 6F  
電話 : 03 (6847) 5757

---